

令和 2 年 度 当初予算案の概要



小浜市
インフォメーションセンター



福 井 県 小 浜 市

目 次

1	令和2年度当初予算について	1
2	令和2年度当初予算総括表	2
3	一般会計の状況【歳入、歳出】	3
4	一般会計の状況【歳入歳出予算款別構成グラフ】	6
5	一般会計の状況【歳出予算性質別構成グラフ】	7
6	歳入予算の主なもの	8
7	歳出予算の主なもの【会計別・款別】	10
8	歳出予算の主なもの【小浜市総合計画・施策別】	44

令和2年度当初予算について

県内の経済情勢は、近年、雇用・所得の改善が続くなかで景気が緩やかに拡大してきたが、海外経済の動向に関する不確実性や人手不足の影響などの不安要素があること、加えて、消費増税により個人消費の鈍化が懸念されていることから、本市の財政状況において、市税や地方消費税などの一般財源収入は先行き不透明な状況にあります。一方、歳出面では、過去に実施したクリーンセンターの長寿命化や小浜美郷小学校の建設、防災・減災対策および災害復旧に伴う公債費の増をはじめ、少子高齢化による社会保障経費の増、会計年度任用職員制度の開始で人件費も増加する中、新たに広域ごみ処理施設や健康管理センターの整備、公共施設等の老朽化対策を講じていく必要があることから、今後も厳しい行財政運営が続くと見込まれます。

しかし、こうした中であっても、地場産品の地域外消費の拡大や新たな事業の創出による地域内経済の循環を図る「地方創生と活力ある小浜の創造の実現」に取り組むとともに、北陸新幹線敦賀開業に向けたアクションプランを確実に実施し、効果を最大化しなければなりません。

こうしたことから、令和2年度当初予算編成に当たっては、相乗効果の期待できる関連事業に行財政資源を集中させるため、政策的経費や経常経費においてマイナスシーリングを設定し、各部に配分された財源の中で、真に必要な施策であるか各事業の効果等を検証したうえで、優先順位を厳しく見極め、事業の取捨選択や平準化、抜本的な見直しを徹底しました。

また、将来にわたる持続可能な財政運営の推進や、予期せぬ災害に対する復旧事業の財源として、財政調整基金の一定額確保は必要不可欠であると考えますが、新幹線敦賀開業を見据え、活力ある小浜の実現に向けた先行事業の実施や人口減少・少子化対策につながる幼児教育の無償化を始めとする社会保障の充実に対応するため、財政調整基金の取崩しを行っております。

今後も、第5次総合計画に掲げた将来像『「夢、無限大」感動おばま』を目指し、本市が有する優れた地域資源に誇りを持ち、守り、育て、さらに研ぎをかけ、まちづくりを進め、市民・団体・事業者の皆様とともに、地域力を結集させ協働のまちづくりに取り組んでまいります。

令和2年度当初予算総括表

1. 予算規模

(単位:千円、%)

年 度 会計区分	令和2年度 当初予算額 (A)	令和元年度			(A)/(B)	(A)/(C)	(A)/(D)
		当初予算額 (B)	9月現計予算額 (C)	12月現計予算額 (D)			
一 般 会 計	15,738,000	15,146,000	15,552,088	15,692,910	103.9	101.2	100.3
国民健康保険	3,346,206	3,007,952	3,004,050	3,171,602	111.2	111.4	105.5
後期高齢者医療	377,951	372,224	369,492	369,578	101.5	102.3	102.3
介護保険	3,290,330	3,347,930	3,368,639	3,385,704	98.3	97.7	97.2
簡易水道	0	90,561	90,642	90,694	皆減	皆減	皆減
下水道	0	1,718,750	1,718,292	1,718,520	皆減	皆減	皆減
農業集落排水	460,603	466,898	467,763	467,820	98.7	98.5	98.5
漁業集落 環境整備	74,509	71,976	71,170	71,223	103.5	104.7	104.6
加斗財産区	51	51	51	51	100.0	100.0	100.0
特 別 会 計	7,549,650	9,076,342	9,090,099	9,275,192	83.2	83.1	81.4
水 道	905,331	846,694	850,317	850,511	106.9	106.5	106.4
下水道	2,519,132	0	0	0	皆増	皆増	皆増
企 業 会 計	3,424,463	846,694	850,317	850,511	404.5	402.7	402.6
計	26,712,113	25,069,036	25,492,504	25,818,613	106.6	104.8	103.5

※簡易水道・下水道事業は地方公営企業法適用化により企業会計へ移行します。なお、簡易水道は水道事業に会計統合しています。

2. 財源内訳

(単位:千円、%)

年 度 会計区分	当初予算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
一 般 会 計	15,738,000	3,391,680	598,300	1,079,831	10,668,189
特 別 会 計	7,549,650	3,788,129	40,100	3,171,580	549,841
企 業 会 計	3,424,463	91,685	576,300	2,756,478	0
計	26,712,113	7,271,494	1,214,700	7,007,889	11,218,030

一般会計の状況

(1)歳 入(款別内訳)

(単位:千円、%)

年次別 款 別	令和2年度		令和元年度				前年度予算対比	
	当初予算額(A)	構成比 %	当初予算額(B)	構成比 %	9月現計 予算額(C)	構成比 %	A/B×100	A/C×100
1 市 税	3,659,604	23.2	3,639,960	24.0	3,639,960	23.4	100.5	100.5
2 地 方 譲 与 税	162,000	1.0	140,000	0.9	140,000	0.9	115.7	115.7
3 利 子 割 交 付 金	5,000	0.0	6,000	0.0	6,000	0.0	83.3	83.3
4 配 当 割 交 付 金	14,000	0.1	17,000	0.1	17,000	0.1	82.4	82.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	12,000	0.1	17,000	0.1	17,000	0.1	70.6	70.6
6 地 方 消 費 税 金	668,000	4.2	587,000	3.9	587,000	3.8	113.8	113.8
7 自 動 車 取 得 税 金	0	0.0	22,000	0.1	22,000	0.1	皆減	皆減
8 環 境 性 能 割 金	13,000	0.1	7,000	0.1	7,000	0.1	185.7	185.7
9 地 方 特 例 金	24,000	0.1	20,000	0.1	20,000	0.1	120.0	120.0
10 地 方 交 付 税	5,298,000	33.7	5,089,000	33.6	5,089,000	32.7	104.1	104.1
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,500	0.0	3,000	0.0	3,000	0.0	83.3	83.3
12 分 担 金 及 び 金	234,467	1.5	207,653	1.4	225,804	1.6	112.9	103.8
13 使 用 料 及 び 料	231,975	1.5	264,393	1.7	264,460	1.7	87.7	87.7
14 国 庫 支 出 金	1,867,505	11.9	1,679,252	11.1	1,784,852	11.5	111.2	104.6
15 県 支 出 金	1,524,175	9.7	1,589,840	10.5	1,617,099	10.4	95.9	94.3
16 財 産 収 入	26,110	0.2	23,989	0.2	23,989	0.2	108.8	108.8
17 寄 附 金	270,208	1.7	300,202	2.0	300,202	1.9	90.0	90.0
18 繰 入 金	195,466	1.2	151,181	1.0	153,481	1.0	129.3	127.4
19 繰 越 金	10,000	0.1	10,000	0.1	174,635	1.1	100.0	5.7
20 諸 収 入	561,690	3.6	538,162	3.6	551,238	3.5	104.4	101.9
21 市 債	958,300	6.1	833,368	5.5	908,368	5.8	115.0	105.5
(うち臨時財政対 策 債 を 除 く)	(598,300)	(3.8)	(446,900)	(3.0)	(521,900)	(3.4)	(133.9)	(114.6)
合 計	15,738,000	100.0	15,146,000	100.0	15,552,088	100.0	103.9	101.2

※令和2年度市債のうち、360,000千円は、後年度100%交付税措置のある臨時財政対策債

(2)歳 出(款別内訳)

(単位:千円、%)

年次別 款 別	令和2年度		令和元年度				前年度予算対比	
	当初予算額(A)	構成比 %	当初予算額(B)	構成比 %	9月現計 予算額(C)	構成比 %	A/B×100	A/C×100
1 議 会 費	186,922	1.2	186,592	1.2	184,471	1.2	100.2	101.3
2 総 務 費	1,855,716	11.8	1,868,013	12.3	1,844,872	11.9	99.3	100.6
3 民 生 費	4,770,720	30.3	4,580,932	30.3	4,663,468	30.0	104.1	102.3
4 衛 生 費	1,928,098	12.2	1,650,930	10.9	1,669,252	10.7	116.8	115.5
5 労 働 費	174,238	1.1	172,735	1.1	173,660	1.1	100.9	100.3
6 農 林 水 産 業 費	856,045	5.4	712,077	4.7	800,471	5.1	120.2	106.9
7 商 工 費	476,937	3.0	525,683	3.5	623,374	4.0	90.7	76.5
8 土 木 費	1,962,500	12.5	1,832,973	12.1	1,923,434	12.4	107.1	102.0
9 消 防 費	580,570	3.7	608,179	4.0	608,179	3.9	95.5	95.5
10 教 育 費	1,207,150	7.7	1,316,163	8.7	1,369,184	8.8	91.7	88.2
11 災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—
12 公 債 費	1,729,104	11.0	1,681,723	11.1	1,681,723	10.8	102.8	102.8
13 予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	10,000	0.1	100.0	100.0
合 計	15,738,000	100.0	15,146,000	100.0	15,552,088	100.0	103.9	101.2

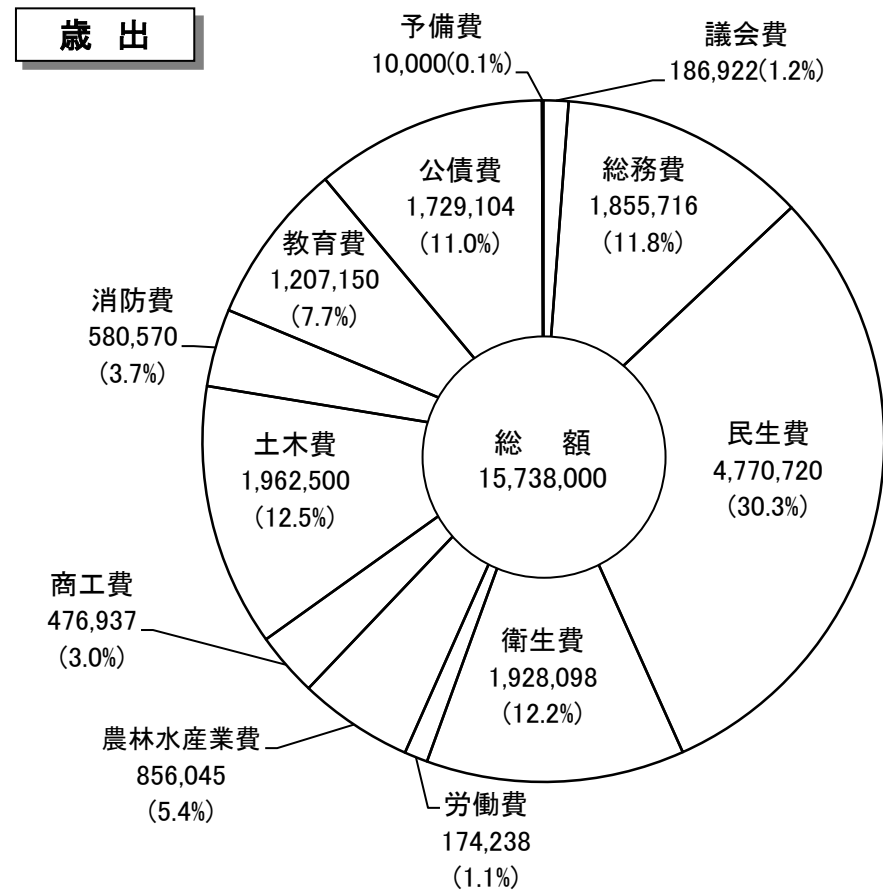
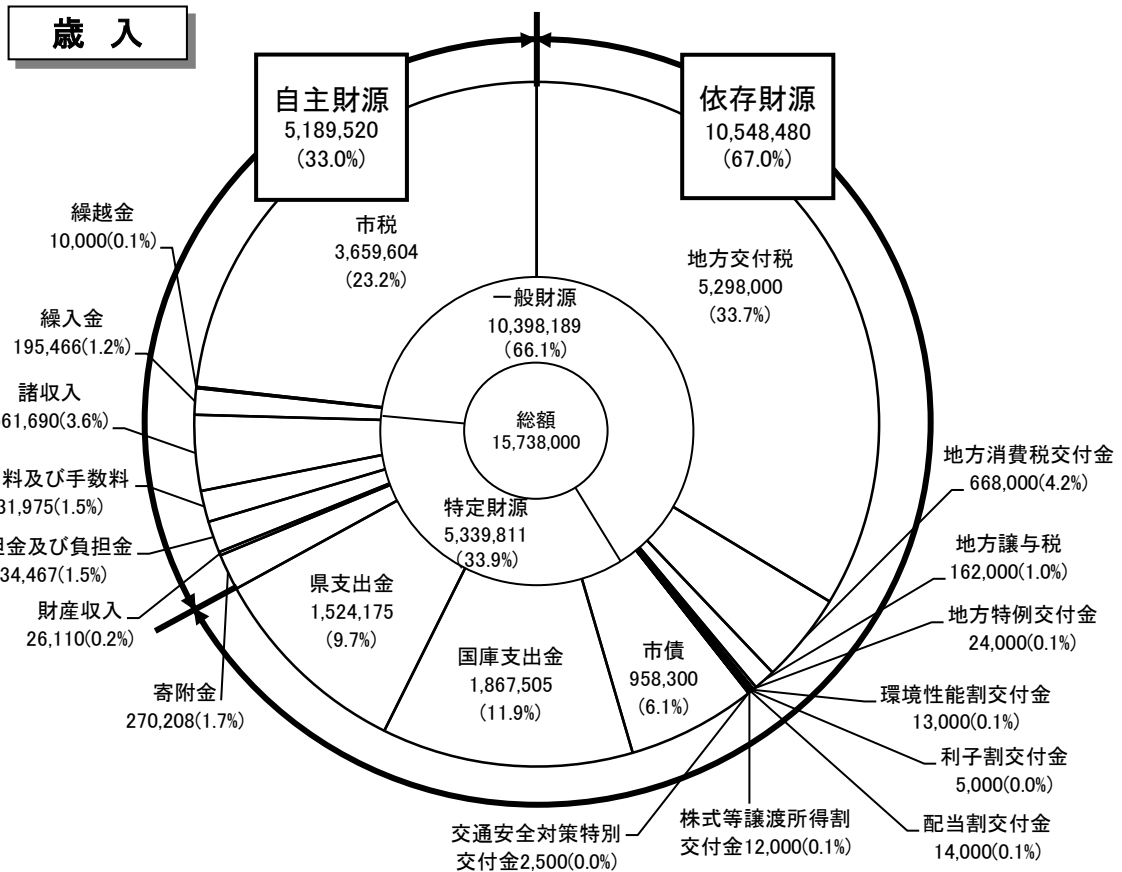
(3)歳 出(性質別内訳)

(単位:千円、%)

年次別 性質別	令和2年度		令和元年度				前年度予算対比	
	当初予算額(A)	構成比 %	当初予算額(B)	構成比 %	9月現計 予算額(C)	構成比 %	A/B×100	A/C×100
義 務 的 経 費	7,269,996	46.2	6,934,886	45.8	6,955,462	44.7	104.8	104.5
人 件 費	2,694,950	17.1	2,608,252	17.2	2,576,845	16.6	103.3	104.6
扶 助 費	2,845,942	18.1	2,644,911	17.5	2,696,894	17.3	107.6	105.5
公 債 費	1,729,104	11.0	1,681,723	11.1	1,681,723	10.8	102.8	102.8
投 資 的 経 費	1,379,185	8.8	1,176,894	7.8	1,343,940	8.6	117.2	102.6
補 助 事 業	1,095,474	7.0	1,004,986	6.6	1,061,822	6.8	109.0	103.2
単 独 事 業	247,326	1.6	147,908	1.0	253,918	1.6	167.2	97.4
県営事業負担金	36,385	0.2	24,000	0.2	28,200	0.2	151.6	129.0
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-	-
その他行政経費	7,088,819	45.0	7,034,220	46.4	7,252,686	46.7	100.8	97.7
物 件 費	2,355,917	15.0	2,361,108	15.6	2,421,223	15.6	99.8	97.3
維 持 補 修 費	229,378	1.4	233,716	1.5	268,710	1.7	98.1	85.4
補 助 費 等	2,822,980	17.9	1,972,768	13.0	2,093,783	13.5	143.1	134.8
貸付金出資金	245,000	1.5	277,628	1.8	277,628	1.8	88.2	88.2
繰 出 金	1,382,481	8.8	2,163,080	14.3	2,162,436	13.9	63.9	63.9
積 立 金	43,063	0.3	15,920	0.1	18,906	0.1	270.5	227.8
予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	10,000	0.1	100.0	100.0
合 計	15,738,000	100.0	15,146,000	100.0	15,552,088	100.0	103.9	101.2

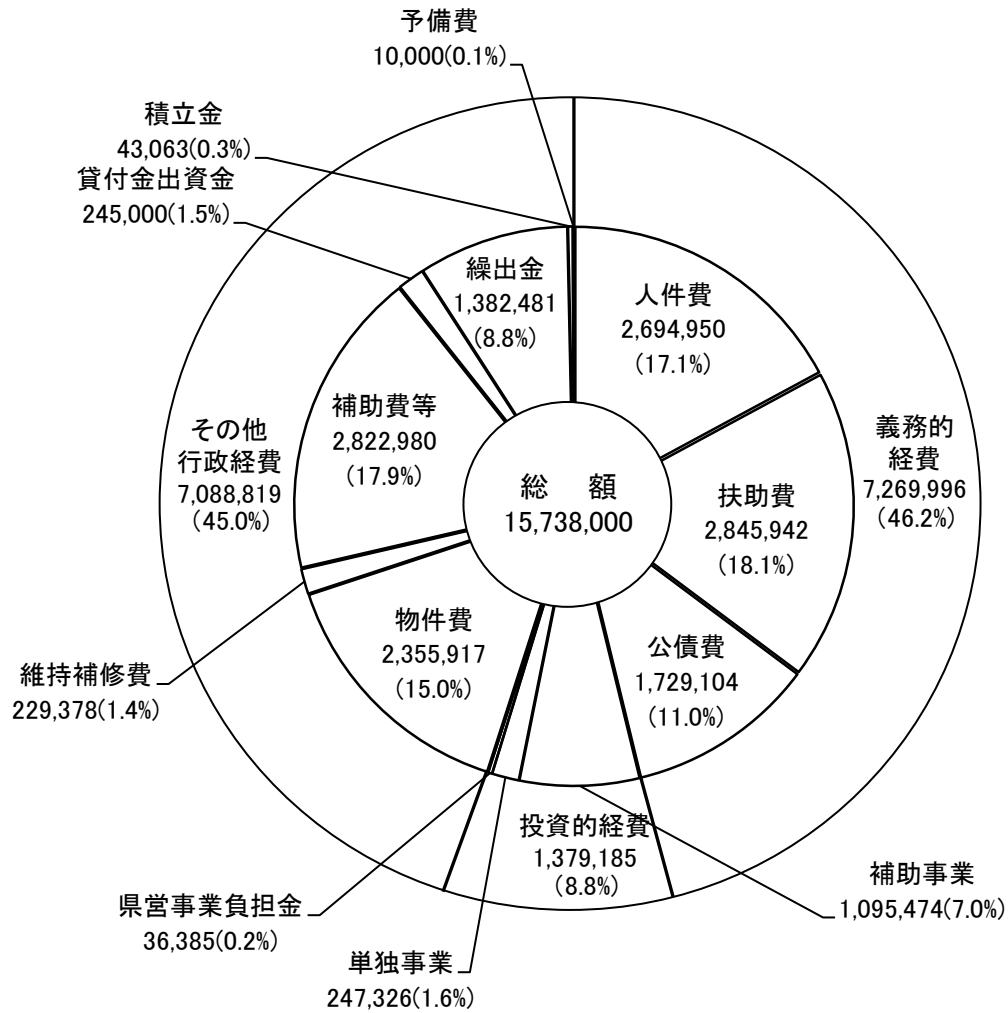
歳入歳出予算 款別構成グラフ 【一般会計】

(単位：千円)



歳出予算 性質別構成グラフ 【一般会計】

(単位:千円)



一般会計 歳入予算の主なもの

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	増減率
1		市税	3,659,604	3,639,960	19,644	0.5%
		内容	市民税 景気回復による個人所得や法人収益の増 固定資産税 新築・増築家屋によるの評価額の増			
		主なもの	市民税 1,596,500千円 対前年度増減率 0.2% 固定資産税 1,545,604千円 対前年度増減率 0.6%			
2		地方譲与税	162,000	140,000	22,000	15.7%
		内容	国税として徴収され、そのまま地方公共団体に対して譲与される。			
		主なもの	森林環境譲与税 23,000千円 皆増 自動車重量譲与税 102,000千円 対前年度増減率 0.0% 地方揮発油譲与税 37,000千円 対前年度増減率 △2.6%			
3		利子割交付金	5,000	6,000	△ 1,000	△16.7%
		内容	預貯金の利息に対して課税され、その一定割合が交付される。			
4		配当割交付金	14,000	17,000	△ 3,000	△17.6%
		内容	上場株式の配当等に対して課税され、その一定割合が交付される。			
5		株式等譲渡所得割交付金	12,000	17,000	△ 5,000	△29.4%
		内容	株式等の譲渡益に対して課税され、その一定割合が交付される。			
6		地方消費税交付金	668,000	587,000	81,000	13.8%
		内容	消費税10%のうち2.2%について、1%分については、相当額のうち1/2を人口で、他の1/2に従事者数で按分し、1.2%分については、相当額を人口で按分して市町村に交付される。			
7		環境性能割交付金	13,000	7,000	6,000	85.7%
		内容	自動車の取得に対して課税される自動車税環境性能割の一定割合が交付される。			
8		地方特例交付金	24,000	20,000	4,000	20.0%
		内容	住宅借入金等税額控除（住宅ローン控除）による減収、消費税率10%への引上げ時の軽自動車税環境性能割の臨時的軽減による減収に伴う地方負担増加に対応するため交付される。			
9		地方交付税	5,298,000	5,089,000	209,000	4.1%
		内容	地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるように、一定の基準により国が税を交付する。			
10		交通安全対策特別交付金	2,500	3,000	△ 500	△16.7%
		内容	地方公共団体における道路交通安全施設の設置および管理に要する経費に充てるために交付される。			

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	増減率
11		国庫支出金	1,867,505	1,679,252	188,253	11.2%
		内容	公益性があると認められた特定の事務事業に対し国から交付される。			
		主なもの	介護給付・訓練等給付費負担金 子どものための教育・保育給付費負担金 児童手当交付金 生活保護費負担金	341,693千円 302,900千円 290,845千円 214,913千円	対前年度増減率 対前年度増減率 対前年度増減率 対前年度増減率	0.0% 32.8% △2.3% 5.6%
12		県支出金	1,524,175	1,589,840	△ 65,665	△4.1%
		内容	公益性があると認められた特定の事務事業に対し県から交付される。			
		主なもの	核燃料税交付金（一般事業） 子どものための教育・保育給付費負担金 原子力災害時避難円滑化事業（道路整備） 電源立地地域対策交付金	184,000千円 132,875千円 115,000千円 108,000千円	対前年度増減率 対前年度増減率 対前年度増減率 対前年度増減率	△12.0% 16.5% 9.5% 1.9%
13		寄附金	270,208	300,202	△ 29,994	△10.0%
		内容	地方公共団体以外の者から無償で受ける金銭の収入			
		主なもの	小浜市ふるさと寄附金 小規模漁場保全事業受益者寄附金 社会福祉事業寄附金	270,000千円 207千円 1千円		
14		繰入金	195,466	151,181	44,285	29.3%
		内容	一般会計、特別会計、基金等の会計間において、事業の遂行に必要な場合等に繰入れを行う。			
		主なもの	財政調整基金繰入金 森林環境譲与税基金繰入金 食文化館整備基金繰入金 スポーツ振興基金繰入金 活性化基金繰入金 小浜市教育施設整備基金繰入金 三宅茂子基金繰入金	170,085千円 10,552千円 5,000千円 3,600千円 3,470千円 1,959千円 800千円		
15		諸収入	561,690	538,162	23,528	4.4%
		内容	他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目			
16		市債	958,300	833,368	124,932	15.0%
		内容	市が資金調達のために負担する債務で、その返済を一会計年度を超えて行うもの			
		主なもの	臨時財政対策債 社会資本整備（安全安心） 社会資本整備（小浜縦貫線） 地域活性化事業債 都市再生整備計画事業（小浜まちなか地区） 公民館耐震化事業 社会福祉施設整備事業債 社会資本整備（橋梁長寿命化）	360,000千円 162,100千円 87,800千円 49,800千円 36,700千円 36,600千円 33,900千円 33,500千円		

歳出予算の主なもの (会計別・款別)

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ	
議 会 費								
1		議員報酬等	128,981	127,846	1,135	議会事務局	64	
	目的・概要	市議会議員に対する報酬、期末手当および共済費						
	事業内容	議長44万円／月、副議長37万円／月、議員35万円／月						
2		議会運営経費	17,524	16,985	539	議会事務局	64	
	目的・概要	議会運営のための経費						
	事業内容	定例会、臨時会、市議会庶務、議会放映、市議会だより発行、会議録作成等に要する経費						
3		政務活動費交付金	4,320	4,300	20	議会事務局	64	
	目的・概要	小浜市議会議員の調査研究、その他の活動に資するための必要な経費の一部として交付する。						
	事業内容	議員1名当たり月額2万円（年額24万円）						
総 務 費								
1		人件費（全会計）	2,236,687	2,255,889	△ 19,202	総務課ほか	－	
	目的・概要	全職員（特別職、再任用含む。）の給料、職員手当（選挙、統計に係るものを除く。）、共済費等人件費						
	事業内容	【職員数】 令和2年度当初 299人						
2		人事管理事務経費	40,834	40,156	678	総務課	64	
	目的・概要	人事管理に必要な事務経費等						
	事業内容	育児休業ほか代替職員の報酬 等 令和2年度当初 21名分						
3	新規	会計年度任用職員社会保険料等	148,315	0	148,315	総務課	64	
		目的・概要	会計年度任用職員にかかる社会保険料等					
		事業内容	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料等 令和2年度当初 243名分					
4		会計管理事務経費	2,766	2,579	187	会計課	66	
	目的・概要	市役所1階に出納窓口を設置し、市税や使用料の収納、支払業務等に対応する。						
	事業内容	窓口業務嘱託職員報酬 等						
5		小浜市庁舎省エネ改修事業	48,529	0	48,529	財政課	66	
	目的・概要	市庁舎機械設備の経年劣化による性能低下が著しいことから、省エネ機能を有した設備に更新する。						
	事業内容	庁舎照明のLED化 ・設計委託 ・照明設備更新工事						

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千 円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
6		第6次小浜市総合計画策定事業	7,864	3,820	4,044	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	令和3年度から12年度までの10年間の本市における長期展望、計画的かつ効率的なまちづくりの指針として第6次小浜市総合計画を策定する。					
	事業内容	・審議会等報酬 ・総合計画策定支援業務委託料 等					
7		移住就職支援事業	1,000	1,000	0	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	東京圏への過度な一極集中の是正および本市の担い手不足対策として、東京圏から本市へ移住し、かつ、県のマッチングサイトに掲載されている中小企業等に就業したU I J ターン者に対し移住支援金を支給する。					
	事業内容	東京圏からの移住者に対する移住支援金の支給 補助額：1世帯上限100万円、単身上限60万円 財源：国1/2 県1/4 市1/4					
8		北陸新幹線建設促進事業	4,722	1,588	3,134	北陸新幹線・総合 交通推進課	68
	目的・概要	北陸新幹線小浜・京都ルート建設早期実現のための要望活動、啓発活動経費。全線開業を見据えた民間事業者側における新幹線開業のニーズ等の意識を把握する調査委託を行う。					
	事業内容	・北陸新幹線小浜・京都ルート建設早期実現のための啓発活動 ・北陸新幹線調査業務 ・北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会負担金 ・福井県北陸新幹線建設促進同盟会負担金					
9		「おばまで暮らそ!!」事業	987	959	28	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	移住・定住を促進するため、その受け皿として高い意欲を有するモデル地区において、移住体験プログラムの実施、「お試し体験住宅」を整備し、移住希望者の受入体制を整える。					
	事業内容	・お試し体験住宅の整備 ・移住体験プログラム ・移住・定住サイトの更新					
10		ふるさと未来づくり協働推進事業	20,932	20,945	△ 13	市民協働課	68
	目的・概要	地域と行政が連携・協力関係のもとに支え合い、各地区が住民参加のもと、公民館を拠点に特色を活かした地域の課題解決に取り組む「地域協働型のまちづくり」を推進する。					
	事業内容	「地区まちづくり協議会」に対し、ふるさと未来づくり協働推進事業交付金を交付する。 交付先：地区まちづくり協議会（全12地区） 補助率：人口割、均等割、まちづくり特別交付額					
11	新規	北陸新幹線開業市民参加型啓発事業	500	0	500	北陸新幹線・総合 交通推進課	68
		目的・概要	北陸新幹線の開業に向けた地域（市民）らが主体となった機運の醸成活動の費用負担の軽減を図る。				
		事業内容	北陸新幹線の開業の啓発にかかる経費を支援 実施主体：市内に活動拠点がある5人以上で構成している団体 補助率：啓発の期間が3ヶ年以上期待できる持続性の高い事業 10/10（上限30万円） 上記以外の事業 1/2（上限10万円）				
12		嶺南広域行政組合負担金	8,395	8,196	199	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	嶺南広域行政組合（構成市町：嶺南6市町）の管理運営に対する負担金					
	事業内容	組合議会費、事務局人件費等の負担（組合で共同処理する事務） ・嶺南地域の鉄道整備促進基金、振興促進基金の設置および管理に関する事務 ・嶺南地域の公共交通機関の利用促進に関する事務 ・嶺南地域の有害鳥獣処理施設の管理に関する事務 ・嶺南地域の活性化推進に関する事務 ・広域行政に必要な調査研究および資料の収集に関する事務					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
13		若狭広域行政事務組合負担金	7,645	7,857	△ 212	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	若狭広域行政事務組合（構成市町：小浜市、高浜町、おおい町、若狭町）の管理運営に対する負担金					
	事業内容	組合議会費、事務局人件費等の負担 （組合で共同処理する事務） ・可燃ごみ処理施設の設置、管理および運営に関する事務 ・要介護等認定、障害支援区分認定にかかる審査および判定に関する事務 ・広域的課題の調査研究に関する事務					
14	新規	“学生が考える”まちづくり コンテスト事業	59	0	59	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	学生が行う地域探究活動等を対象としたコンテストを開催し、優秀な提案内容を表彰する。					
	事業内容	市内学生発案のまちづくりアイデアコンテストの開催 報償費 59千円					
15		市民協働推進事業	1,824	2,102	△ 278	市民協働課	68
	目的・概要	協働の基本指針に基づき、意識啓発、人材育成、環境づくり、仕組みづくりなどを行い、市民・団体等の市政への積極的な参画意識を醸成し、地域力を結集した協働のまちづくりを進める。					
	事業内容	・市民等が創り出す地域の個性的・魅力的な人づくり、まちづくり活動事業に対する助成 ・ボランティア、市民活動団体の活動に対し、消耗品等の現物支給 ・災害ボランティア推進					
16		ふるさと納税事業	165,857	180,712	△ 14,855	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	ふるさと納税制度の推進を通じ、本市の全国的知名度向上と地場産業の活性化を図る。					
	事業内容	・専門ノウハウを持つ業者にふるさと納税業務およびふるさと納税返礼にかかる業務を委託するとともに、 出向宣伝を行い特産品のPR等を実施 ・返礼品の魅力を向上させるため、特産品の開発または改良に必要な費用について、その一部を支援 補助率：1/3（上限50万円）					
17		日本遺産推進事業	1,293	1,293	0	文化課	68
	目的・概要	日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国と鯖街道」、「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の市内外への周知を行うことで、知名度向上とブランド化を図る。					
	事業内容	日本遺産連盟、小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会および北前船日本遺産推進協議会による全国・国際発信 等					
18	新規	鯖街道ミュージアム運営事業	1,856	0	1,856	文化課	68
	目的・概要	令和2年3月8日にオープン予定の、日本遺産ガイダンスセンター「鯖街道ミュージアム」の維持管理経費					
	事業内容	鯖街道ミュージアムの維持管理業務委託					
19	新規	小浜市市制施行70周年記念事業	300	0	300	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	令和3年度に開催を予定している小浜市市制施行70周年記念事業の実施に向けた準備を行う。					
	事業内容	・準備委員会 委員謝礼 ・会議経費					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
20		国際交流事業	151	139	12	商工観光課	68
	目的・概要	市民が主体となった国際交流活動を推進し、交流基盤を整える。					
	事業内容	国際交流団体への負担金、交流活動経費 等					
21		姉妹友好都市交流事業	2,597	2,419	178	商工観光課	68
	目的・概要	姉妹都市、友好都市等と、経済、文化、教育等を通じた交流を行うことにより、互いの親善を深め、また市民の多文化共生意識を醸成する。					
	事業内容	姉妹都市交流：奈良市（お水送り等相互交流）、川越市（お城まつり等相互交流） 友好都市交流：西安市（ショートステイ受入れ、派遣等） 物産展交流：姉妹・友好都市における物産展参加 記念事業準備：奈良市との姉妹都市締結50年を記念する事業の準備					
22		男女共同参画社会推進事業	3,175	708	2,467	市民協働課	68
	目的・概要	男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、ひとりひとりが持てる個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現を図る。					
	事業内容	・男女共同参画基本法の基本理念および市の条例に基づき男女共同参画社会づくりのための施策を行う 事務経費 ・第3次男女共同参画プラン策定経費					
23		集落活性化支援事業	6,374	6,520	△ 146	市民協働課	68
	目的・概要	小規模・高齢化集落の機能維持や地域全体の活性化のため、まちづくり協議会を主体とした共同活動に対する支援および担い手育成のための研修会等の実施					
	事業内容	・担い手育成のための先進地事例研修 等 ・備品等整備 補助上限150万円					
24		行財政改革推進事業	264	0	264	財政課	68
	目的・概要	持続可能な行財政運営等を確保し、職員の意識改革に取り組むため、今後の行財政改革の主要方針となる第6次行財政改革大綱を策定する。					
	事業内容	第6次行財政改革大綱策定にかかる経費 ・報償費 ・需用費					
25		拉致被害者等支援事務経費	234	204	30	総務課	68
	目的・概要	未解決の拉致被害者および特定失踪者として公表されている山下春夫さんら行方不明者の調査を支援する。					
	事業内容	「北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会」への活動補助、特定失踪者の真相究明を求める署名活動、国をはじめとする関係機関への要請、集会等の啓発活動を実施する。					
26		公式ホームページ等維持管理事業	1,742	1,727	15	市民協働課	68
	目的・概要	情報通信機器を活用し、市民が必要とする情報を迅速に提供するとともに、市民からの声を的確に行政に反映する。また、職員の情報管理・保護に関する教育や意識改革を図る。					
	事業内容	・公式ホームページの管理・運営 ・市職員の情報セキュリティ研修 ・施設予約サービスと電子申請サービスの提供					
27		社会保障・税番号制度に伴うシステム維持管理事業	9,559	8,955	604	市民協働課	70
	目的・概要	社会保障・税番号制度を活用し、行政事務の効率化および住民サービスの向上を図るため、関連システムの維持管理を行う。					
	事業内容	・統合宛名システム保守 ・中間サーバー・プラットフォーム利用負担金					
28		公共交通機関利用促進事業	3,049	3,038	11	北陸新幹線・総合交通推進課	70
	目的・概要	小浜線など公共交通機関を取り込んだ事業を実施し、広く利用促進をPRする。					
	事業内容	・小学生乗車マナー訓練事業 ・高校生等の通学定期券購入助成事業 ・小浜線回数乗車券購入助成事業 等					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規 等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
29		地域生活路線バス運行対策事業	105,937	103,419	2,518	北陸新幹線・総合 交通推進課	70
		目的・概要	市民生活に必要な公共交通機関として、地域の実情に応じたバス交通等の運行確保と利便の増進を図る。				
		事業内容	・あいあいバス（コミュニティバス）運行補助 通勤通学路線5路線（月～土曜日） コミュニティ路線6路線（隔日） ・あいあいバス更新にかかる支援 ・名田庄線（定期運行路線バス）運行補助 ・あいあいタクシー（デマンド型乗合タクシー）運行補助 通勤通学路線で日曜日限定				
30	新規	市街地交通対策事業	1,512	0	1,512	北陸新幹線・総合 交通推進課	70
		目的・概要	地域が抱える交通課題や市民ニーズを把握し、将来の地域全体の交通網を見据えるにあたっての検討資料を収集するため、市内循環バスを試運行する。				
		事業内容	・市内循環バス試運行にかかる委託料 ・市内循環バス試運行案内チラシ、アンケート調査 等				
31		防災維持管理経費	13,339	18,986	△ 5,647	生活安全課	70
		目的・概要	防災・減災のための情報発信等の設備に関する維持管理経費				
		事業内容	・防災行政無線の維持管理経費 ・衛星携帯電話、ビジネストランシーパー通信費 ・防災メール経費 ・水防対策支援サービス経費				
32		小浜市自主防災組織等活動支援事業	600	600	0	生活安全課	70
		目的・概要	「自助」「共助」の観点から、自主防災組織等の自発的な防災活動を促進し、地域防災力の向上を図る。				
		事業内容	自主防災組織および地区の自主防災活動に要する経費に対する補助				
33		原子力災害対策施設維持管理経費	9,092	1,349	7,743	生活安全課	70
		目的・概要	原子力災害対策施設における設備の維持管理経費				
		事業内容	・陽圧浄化ユニットの定期点検 ・非常用自家発電設備の保守点検 ・備蓄物資の整備等				
34	新規	小浜市防災士の会補助金	30	0	30	生活安全課	70
		目的・概要	小浜市防災士の会が実施する防災活動費の一部を補助する。				
		事業内容	小浜市防災士の会の防災活動に要する経費に対する補助				
35		協定大学連携事業	400	400	0	人口増 未来創造課	70
		目的・概要	本市と包括的連携協定を締結している大学が、協定内容に基づき本市の課題解決に向けて実施する宿泊を伴うカリキュラム等に必要な経費に対し補助を行い、課題解決に向けて活動を促進させ、活力ある地域社会の形成と振興に寄与する。				
		事業内容	・協定に基づくカリキュラムの実施に対する支援 宿泊を伴うカリキュラムの実施に対し、一人一泊あたり5千円の宿泊費を補助 ・協定を締結している大学が実施する学生合宿に対する支援 学生が行う合宿の実施に対し、一人一泊あたり2千円の宿泊費を補助 学生が行う合宿に使用する公共施設使用料を30千円を上限に支援				
36		税務総務事務経費	8,201	8,307	△ 106	税務課	70
		目的・概要	市税を確保するための事務経費				
		事業内容	市税確保のため、口座振替キャンペーン、ペイジー口座振替受付サービスおよびコンビニ収納サービスの実施、納税貯蓄組合事務費補助金の交付 他				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
37		固定資産評価業務委託料	12,907	28,236	△ 15,329	税務課	72
		目的・概要	固定資産税の課税のために、適正な固定資産税の評価額を算出する。				
		事業内容	・地番図分合筆修正業務及び税地図情報システム更新業務 ・令和3年度の評価替に伴う路線価付設業務 ・家屋評価システム評価替対応業務				
38		さわやか窓口サービス民間委託経費	17,160	17,004	156	市民福祉課	72
		目的・概要	市民サービスの更なる向上と、事務の効率化を図るため、市民窓口業務の一部を民間事業者へ委託する。				
		事業内容	窓口業務民間委託料 委託期間 平成30年9月1日～令和5年8月31日				
39	職員 71人	庁舎1階窓口業務の延長	0	0	0	総務課	－
		目的・概要	利用者の利便性等の向上を図る。				
		事業内容	毎週金曜日、庁舎1階の各課窓口を1時間15分延長する。				
40	職員 71人	冬季特別強化徴収実施事業	0	0	0	税務課	－
		目的・概要	市税の滞納抑制と税収確保を図る。				
		事業内容	市職員2人一組体制で、12月から3月にかけて初期滞納者を中心に電話や臨戸による徴収を実施する。				
41	職員 71人	職員募集PR	0	0	0	総務課	－
		目的・概要	職員募集のPR強化を図る。				
		事業内容	現役市職員をモデルにPR動画やチラシを制作し、市公式FacebookやYouTube等で情報を発信する。				
42	職員 71人	出前講座事業	0	0	0	市民協働課	－
		目的・概要	市民のニーズに基づき広く市政に関する情報を提供することにより、情報公開を推進し説明責任を果たすとともに、対話を通じて市民サービスの向上を図り協働のまちづくりを推進する。				
		事業内容	市民、団体等が希望するテーマについて、職員が地域へ出向き市の事業や制度を分かりやすく説明する。				
43	職員 71人	職員地域貢献ボランティア推進事業	0	0	0	市民協働課	－
		目的・概要	職員の社会貢献活動を企画提案し、職員の賛同を得て、自らの自発的な参加により社会貢献活動を実践する取り組みを通じて、職員の地域活動やボランティア活動への参加をより一層促す。				
		事業内容	・公共施設の環境美化活動 ・道路や施設の除雪作業 ・観光PRの一環としての情報発信 ・地域貢献アピール活動				
44	職員 71人	地区まちづくり協議会参画事業	0	0	0	市民協働課	－
		目的・概要	ふるさと未来づくり協働推進事業の円滑な実施に向けた体制整備を進める。				
		事業内容	職員が自ら一住民として協議会に参画、参加し、地域の活性化を推進する。				
45	職員 71人	市民サービスコーナー開設事業	0	0	0	市民福祉課	－
		目的・概要	各種証明書発行について、利用者の利便性向上を図る。				
		事業内容	土曜日、日曜日の閉庁時に住民票や印鑑証明等の発行を行う。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規 等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
民 生 費							
1	新規	戦後75周年 小浜市遺族会次世代継承事業補助金	400	0	400	市民福祉課	76
		目的・概要	戦後75周年の節目に、次世代の若い世代へ戦争体験を語り継ぐ知識・恒久的平和を願う意識を継承するための次世代育成特別事業への支援を行う。				
		事業内容	戦争体験を語り継ぐための展示会、講演会、記録冊子の作成に対する支援 実施主体：小浜市遺族会				
2		国保特別会計繰出金（保険基盤安定等）	218,031	220,194	△ 2,163	市民福祉課	76
		目的・概要	低所得者や高齢者を多く抱えている国民健康保険の財政基盤を安定させるため、一般会計から国民健康保険事業特別会計へ繰出しを行う。				
		事業内容	・基盤安定制度に係るもの（保険税軽減分・保険者支援分） ・出産育児一時金分 ・国保財政安定化支援分 ・職員給与分 ・事務費分				
3	一部 新規	生活困窮者自立相談支援事業	13,834	5,796	8,038	市民福祉課	76
		目的・概要	生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前段階の自立支援策の強化を図る。				
		事業内容	（必須事業）自立相談支援事業、被保護者就労支援事業、住居確保給付金の支給（国庫3/4） （任意事業）一時生活支援事業、就労準備支援事業（国庫2/3） 学習支援事業、家計改善支援事業（国庫1/2）				
4		障害福祉事務諸経費	8,716	4,984	3,732	高齢・障がい者 元氣支援課	76
		目的・概要	障がい者福祉にかかる諸経費				
		事業内容	・サービス管理システム経費 ・小浜市障がい者計画策定経費 等				
5		障害者総合支援法関連事業（14事業）	722,181	723,130	△ 949	高齢・障がい者 元氣支援課	76, 78, 80
		目的・概要	障がい者が地域で安心して暮らせるように、関係機関と連携して障がい福祉サービスを提供し、福祉の増進を図る。				
		事業内容	障害者自立支援給付事業および地域生活支援事業の実施				
6		障害児通所等支援事業	64,036	34,261	29,775	高齢・障がい者 元氣支援課	76
		目的・概要	児童福祉法に基づき、発達の気になりな子や障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行うことにより、その育成を助長し、福祉の充実を図る。				
		事業内容	・児童発達支援 ・保育所等訪問支援 ・障害児相談支援 ・放課後等デイサービス				
7		障害支援区分認定等事務費	2,769	2,830	△ 61	高齢・障がい者 元氣支援課	76
		目的・概要	障害者支援区分の認定にかかる調査事務経費および認定審査会の市町負担金				
		事業内容	・若狭地区障害者介護給付費等支給審査会の運営経費にかかる若狭広域行政事務組合への負担金 ・訪問調査、主治医意見書記載等調査にかかる事務経費				
8		地域自殺対策事業	1,614	2,158	△ 544	高齢・障がい者 元氣支援課	78
		目的・概要	住民一人ひとりが自殺予防のために行動（「気づき」「つながり」「見守り」）できるようにするための人材育成や支援体制の強化を図る。				
		事業内容	・こころの相談所設置、臨床心理士による相談日の開設 ・ゲートキーパー養成研修会				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
9	新規	成年後見制度利用促進事業	218	0	218	高齢・障がい者 元氣支援課	78
		目的・概要	成年後見制度を必要とする人が制度を利用できるよう、中核機関の整備、成年後見制度利用促進計画を策定する。				
		事業内容	成年後見制度利用促進計画に向けた実態調査				
10		後期高齢者療養給付費負担金	304,630	326,438	△ 21,808	市民福祉課	78
		目的・概要	後期高齢者医療制度の健全な運営を図るため、医療費の小浜市分を負担する。				
		事業内容	負担率 小浜市後期高齢者医療費の1/12 納付先 福井県後期高齢者医療広域連合				
11		後期高齢者医療特別会計繰出金（基盤安定）	83,092	90,369	△ 7,277	市民福祉課	78
		目的・概要	低所得者や保険料軽減対象である被用者保険被扶養者を多く抱えていることから、後期高齢者医療の保険財政基盤を安定させるため、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出しを行う。				
		事業内容	・低所得者保険料軽減分（均等割） ・被用者保険被扶養者保険料軽減分（均等割）				
12		介護保険事業特別会計繰出金	531,947	521,917	10,030	高齢・障がい者 元氣支援課	78
		目的・概要	介護保険事業特別会計の健全な運営を図るため、一般会計から介護保険事業特別会計へ繰出しを行う。				
		事業内容	・保険給付費市負担分 ・職員給与費分 ・地域支援事業市負担分 ・事務費分 ・低所得者保険料軽減分				
13		交通安全対策事業	4,727	4,903	△ 176	生活安全課	80
		目的・概要	交通ルール、マナー等の啓発活動を通じて、交通事故防止に寄与する。				
		事業内容	・高齢者の交通安全対策 ・交通安全教室の開催 ・交通安全団体との連携				
14		消費生活推進事業	2,871	2,661	210	生活安全課	80
		目的・概要	消費生活相談や啓発活動等を通じて、消費者被害の未然防止・拡大防止を図る。				
		事業内容	・消費生活相談 ・街頭啓発や講演、展示等の啓発活動と消費者教育の実施				
15		生活安全まちづくり活動推進事業	2,221	2,263	△ 42	生活安全課	80
		目的・概要	防犯隊を中心とした地域防犯活動を通じて、防犯意識の普及や犯罪予防に寄与する。				
		事業内容	・防犯パトロール活動の支援 ・リーダー育成研修会の開催 ・広報啓発活動				
16		高齢者運転免許自主返納支援事業	1,210	910	300	生活安全課	80
		目的・概要	高齢者の運転免許証の自主返納を促し、高齢運転者による交通事故の抑止を図る。				
		事業内容	市内在住65歳以上の運転免許証自主返納者に対し、コミュニティバスの回数券またはタクシーチケットを交付する。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
17		小浜市総合福祉センター運営事業	16,041	15,749	292	高齢・障がい者 元氣支援課	80
	目的・概要	福祉基盤の充実のため、小浜市総合福祉センターを円滑かつ安全に運営する。					
	事業内容	指定管理委託料を含む管理運営経費					
18		OBAMAでしあわせ応援事業	375	415	△ 40	子ども未来課	80
	目的・概要	結婚を望む若者の新たな出会いの場をつくるとともに、しあわせ請負隊を育成する。					
	事業内容	OBAMAで愛（出会い）応援事業実行委員会への委託による出会いのためのイベント開催やしあわせ請負隊を育成する。					
19	新規	養育支援訪問事業	4,507	0	4,507	子ども未来課	80
	目的・概要	庁内に家庭相談員を配置し、相談業務を通して要保護児童や要支援児童の早期発見、早期対応およびその家庭への適切な支援を行う。					
	事業内容	要保護児童とその家庭に対して、面接相談指導、調査、訪問指導を行う。					
20		地域子育て支援事業	12,525	15,787	△ 3,262	子ども未来課	80
	目的・概要	小浜市子育て支援センター等が、地域の子育ての拠点となり、子育て親子の集う場や相談に応じる場を設け、利用者同士が交流し支えあい、アドバイザーが良き理解者になりながら子育て機能の向上を図る。					
	事業内容	小浜市子育て支援センターを拠点とし、担当職員を配置して、育児不安などについての相談・指導、育児講座を実施する。また、「つどいの広場」を設置する。 (直営：子育て支援センター、浜っ子こども園 委託：NPO法人わくわくくらぶ)					
21		一時預かり事業	9,644	6,455	3,189	子ども未来課	80
	目的・概要	やむを得ない理由により家庭で育児を行うことが困難な場合に、保育園等の既存の施設では補うことのできない一時保育のサービスを提供することにより、子育て家庭への支援を図る。また夜間保育サービスを行い、安心して働ける環境を整える。					
	事業内容	【一時保育委託先】NPO法人わくわくくらぶ(遠敷・白鬚)、三びきのこぶた保育園(遠敷) 【夜間保育委託先】NPO法人わくわくくらぶ(白鬚)					
22		病後児保育事業	4,269	4,340	△ 71	子ども未来課	80
	目的・概要	小学校3年生以下の児童が病氣回復期にあり、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。					
	事業内容	委託先 杉田玄白記念公立小浜病院 施設名 小浜市病後児保育所「とまと」 医療法人三愛会 施設名 パンビーナサポート					
23		病児保育事業	5,105	4,997	108	子ども未来課	80
	目的・概要	小学校3年生以下の児童が病氣回復期に至っていないことから、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。					
	事業内容	委託先 医療法人三愛会 施設名 パンビーナサポート					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
24		子ども医療費助成事業	83,739	77,718	6,021	子ども未来課	80
		目的・概要	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に医療費助成を実施し、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。また、平成30年度から現物給付化（窓口無料化）を実施している。				
		事業内容	0歳から中学校修了までのすべての子どもに対する医療費助成 自己負担金 未就学児：負担0 就学児（中学3年まで）：1医療機関あたり 外来 500円／月 入院 500円／日（上限4,000円／月）				
25	新規	おばま家庭育児応援手当支給事業	14,038	0	14,038	子ども未来課	80
		目的・概要	第2子以降の0～2歳児について、保育園等を利用せず自宅で育児をする家庭に対し、手当を支給する。				
		事業内容	市内に住所を有する第2子以降の児童を、保育園等に預けず在宅で育児をしている年収360万円未満相当世帯で、育児休業給付金未受給家庭に対し、子ども1人当たり1万円/月を支給（R2.9月～）				
26		児童手当支給事業	417,952	426,842	△ 8,890	子ども未来課	80
		目的・概要	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給し、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。				
		事業内容	3歳未満および第3子以降の小学生までは、月額15,000円、3歳以上小学生以下の第1子、第2子および中学生は月額10,000円 特例給付（所得制限超過者）は、月額5,000円				
27		母子家庭等医療費助成事業	19,256	15,005	4,251	子ども未来課	82
		目的・概要	母子家庭等に対し医療費の助成を行うことにより、生活の安定と保護の充実を図り、福祉の増進に寄与する。				
		事業内容	20歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の母・父・養育者・児童および75歳未満の1人暮らしの寡婦にかかる医療費の助成				
28		児童扶養手当	108,000	105,103	2,897	子ども未来課	82
		目的・概要	父または母と生計をともにしていない児童の母または父、父母に代わってその児童を養育している者等に児童扶養手当を支給することにより、児童の健やかな成長および児童の福祉の増進を図る。				
		事業内容	対象者 … 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童（※一部特例あり）を養育するひとり親の父または母、父母にかわってその児童を養育する方、父母が重度の障がい状態にある児童の父または母				
29		ひとり親家庭児童の学習支援事業	1,044	1,310	△ 266	子ども未来課	82
		目的・概要	ひとり親家庭となり家庭環境が変化した児童をサポートし、義務教育の段階から学習意欲の低下を防ぐため、学習ボランティアによる学習支援を行い、子どもの健全育成と自立を図る。				
		事業内容	委託先：小浜市母子寡婦福祉連合会 対象者：ひとり親家庭の児童				
30	拡充	子どものための教育・保育給付事業	243,877	213,307	30,570	子ども未来課	82
		目的・概要	保護者の就労や疾病などの理由で、家庭において十分に保育を受けることができない児童に対し、家庭の保護者に代わって保育を行う。				
		事業内容	・保育士（会計年度任用職員）の人件費 ・各園の消耗品費、給食に係る材料費・委託料 ・検査費用、各種保険料 ・園児送迎バス委託、広域入所委託料 等 ・保育園、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもの利用料を無償化。0歳～2歳の子どもの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化（R1.10月～）、年収360万円未満相当世帯の第2子無償化（R2.9月～）				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
31	拡充	私立保育園保育委託事業	581,403	575,986	5,417	子ども未来課	82
		目的・概要	乳幼児を保護者に代わって保育する事業を私立保育園へ委託する。				
		事業内容	・聖ルカ乳児保育園 ・チューリップ保育園 ・今富そらのとり保育園 ・やまなみ保育園 ・はましんわくわくステーション（地域型保育給付施設） ・バンビーナ（地域型保育給付施設） ・保育園、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもの利用料を無償化。0歳～2歳の子どもの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化（R1.10～）、年収360万円未満相当世帯の第2子無償化（R2.9月～）				
32	新規	私立認定こども園等教育・保育給付事業	65,608	0	65,608	子ども未来課	82
		目的・概要	令和2年9月以降幼保連携型認定こども園として開園予定の聖ルカ幼稚園にかかる施設型給付費等				
		事業内容	・聖ルカ幼稚園 ・施設型給付費 ・預かり保育利用料 ・副食材料費軽減				
33		子育てのための施設等利用給付事業	2,016	0	2,016	子ども未来課	82
		目的・概要	「幼児教育・保育無償化」に伴い、対象児童の認可外保育施設利用料を無償化し、子育て世帯の経済的負担軽減を図る。				
		事業内容	認可外保育施設を利用する保育の必要性の認定を受けている住民税非課税世帯の0～2歳児について、月額42,000円までの利用料を無償化する。				
34		放課後児童健全育成事業	67,610	64,088	3,522	子ども未来課	82
		目的・概要	昼間、保護者のいない家庭の小学校児童等の育成・指導のため、遊びを主とする健全育成活動を行う地域組織として、児童クラブを設置し、児童の健全育成を図る。				
		事業内容	【委託（NPO法人わくわくらぶ）】 ・小浜児童クラブ ・雲浜児童クラブ ・小浜美郷児童クラブ 【直営】・西津児童クラブ ・内外海児童クラブ ・今富児童クラブ ・口名田児童クラブ ・加斗児童クラブ				
35		保育体制強化事業	2,400	4,320	△ 1,920	子ども未来課	82
		目的・概要	私立保育園等の保育士の業務負担の軽減・離職防止のため、保育にかかる周辺業務（給食配膳・清掃等）を行う者の配置費用を補助する。				
		事業内容	清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意、片付けといった保育に係る周辺業務を行う者の配置を支援 補助単価：1か所当たり月額10万円 対象園：今富そらのとり保育園、チューリップ保育園				
36		保育補助者雇上強化事業	6,774	13,290	△ 6,516	子ども未来課	82
		目的・概要	私立保育園等の保育士の業務負担の軽減・離職防止のため、保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な経費を補助する。				
		事業内容	保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用を補助 補助単価：年額225.8万円（定員121人以上の施設は年額451.6万円） 対象園：聖ルカ乳児保育園、やまなみ保育園				
37		要医療行為保育支援事業	856	840	16	子ども未来課	82
		目的・概要	医療の介助が必要な園児が保育を受けることができる環境を整える。				
		事業内容	医療的ケアが必要な児童に対して医療行為を行うため、業務の委託を行う。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
38		母と子の家施設運営管理経費		5,580	5,836	△ 256	高齢・障がい者 元気支援課	82
	目的・概要	在宅で生活する発達気がかりな子や心身障がい児が乳幼児期の早期から母と子の家児童発達支援センター「CokoUta」に通園し療育を受けることにより、発達を促すとともに、保護者相互の親睦を図る。						
	事業内容	母と子の家児童発達支援センター「CokoUta」の運営に係る指定管理委託料						
39		生活保護扶助費		286,550	271,441	15,109	市民福祉課	84
	目的・概要	憲法25条の規定に基づき、生活に困窮する市民の最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行う。						
	事業内容	(保護の種類) 生活扶助 教育扶助 住宅扶助 医療扶助 介護扶助 生業扶助など (保護費負担割合) 国3/4 市1/4						
40	職員 7人	すくすく広場事業		0	0	0	子ども未来課	－
	目的・概要	子育て中の親子の出会いの場、交流の場を提供する。						
	事業内容	毎月第2火曜日の午前中に公立保育園を開放する。						
41	職員 7人	なかよしタイム事業		0	0	0	子ども未来課	－
	目的・概要	子どもの成長・発達に応じた親子の関わり方を学ぶ場を提供する。						
	事業内容	子育て支援センターで、親子で遊ぶ体験を実施する。						
42	職員 7人	保育コンシェルジュ事業		0	0	0	子ども未来課	－
	目的・概要	保育を希望する保護者の方の相談に応じ、個別のニーズや状況に最も合った保育サービスの情報提供や相談・助言を行う。						
	事業内容	子ども未来課に窓口を設置し、利用者を支援するとともに、関係機関との連絡調整を行う。						
43	職員 7人	子育てワイワイ広場事業		0	0	0	子ども未来課	－
	目的・概要	乳幼児をもつ親のコミュニケーションの場を提供する。						
	事業内容	健康管理センターの一室を開放し、子どもと遊んでももらったり、親同士のコミュニケーション・情報交換の場を提供する。						
44	職員 7人	地域見守り活動事業		0	0	0	高齢・障がい者 元気支援課	－
	目的・概要	高齢者や障がい者など支援の必要な住民の見守り活動の充実・強化を図る。						
	事業内容	金融機関や新聞販売店をはじめとする25事業所と「小浜市地域見守り活動」に関する協定書を締結し、見守り活動を行う。						
衛 生 費								
1		公立小浜病院組合分賦金・負担金		779,331	585,199	194,132	高齢・障がい者 元気支援課	84
	目的・概要	杉田玄白記念公立小浜病院の運営費等の一部について、関係市町が算出基準に基づき負担する。						
	事業内容	公立小浜病院組合分賦金 310,896千円 リハビリ施設整備事業費負担金 2,227千円 高度医療施設整備事業負担金 157,988千円 若狭高等看護学院運営費負担金 23,744千円 医師住宅整備事業負担金 3,054千円 救命救急センター等運営負担金 281,422千円						

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
2		新・健康管理センター整備事業	54,401	7,141	47,260	高齢・障がい者 元気支援課	84
	目的・概要	乳幼児から青壮年期、高齢期まで一貫した健康づくりや介護予防事業の実施、妊娠期から子育て期の各ステージで切れ目ない支援を行うため、「保健センター」、「子育て支援センター」、「健康増進・介護予防」の3つの機能を有した新・健康管理センターを整備する。					
	事業内容	新・健康管理センター整備に伴う実施設計委託料 供用開始目標年度：令和5年4月～					
3		わがまち健康づくり推進事業	4,099	3,706	393	子ども未来課	84
	目的・概要	健康増進法に基づき、栄養・運動・休養等の健康的な生活習慣を啓発し、実践に取り組みやすい環境を整えるとともに、生活習慣病の発症と重症化を予防するための集団的・個別的な保健指導をし、市民の健康の保持および増進を図る。					
	事業内容	①健康的な生活を推進するための普及啓発 ②健康学習と実践の場の設定・健康相談の場の設定 ③健診結果等、状態に応じた集団的・個別的保健指導の実施					
4		不妊治療費助成事業	4,002	4,002	0	子ども未来課	84
	目的・概要	不妊治療に要した個人負担費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。					
	事業内容	保険適用外の不妊治療に個人が負担した費用の一部を助成する。 補助額：10/10（人工授精） 1/2（特定不妊治療）（どちらも上限30万円）					
5	一部新規	母子保健事業	33,713	31,567	2,146	子ども未来課	84
	目的・概要	安心して子育てができ、子どもが心身ともに健やかに育つための保健指導、健診、訪問等を行う。					
	事業内容	妊産婦・新生児期保健事業（母子健康手帳交付、プレパパ・プレママ講座、訪問指導） 乳幼児期保健事業（健診、各種教室） 委託健診事業（妊産婦・乳児健診） 養育医療の給付 【新規】産後ケア					
6		予防接種事業	74,057	63,043	11,014	子ども未来課	84
	目的・概要	感染のおそれがある疾病の発生およびまん延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上および増進に寄与する。					
	事業内容	【個別接種】①二種混合 ②麻しん・風しん混合（MR） ③BCG ④日本脳炎 ⑤高齢者のインフルエンザ ⑥不活化ポリオ ⑦四種混合 ⑧小児の肺炎球菌感染症 ⑨ヒブ ⑩子宮頸がん（勧奨中止） ⑪水とう ⑫高齢者の肺炎球菌感染症 ⑬B型肝炎 ⑭風しん（第5期）					
7		救急医療対策事業	9,875	10,623	△ 748	子ども未来課	84
	目的・概要	休日および夜間における地域住民の救急医療を確保する。					
	事業内容	①在宅当番医制 日曜祝日における患者の医療受入体制（一次救急）を確保 委託先 小浜医師会 ②休日救急医療の確保 救急患者を24時間体制（二次救急）で受入 委託先 杉田玄白記念公立小浜病院					
8		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	2,085	2,085	0	上下水道課	84
	目的・概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な環境づくりの推進を図るため、汚水の集合処理区域外の合併処理浄化槽の設置に対し、費用の一部を補助する。					
	事業内容	合併処理浄化槽の設置に対し助成する。 補助額 人槽区分に応じて定額					
9		自動車騒音常時監視事業	2,409	2,266	143	環境衛生課	84
	目的・概要	騒音規制法および振動規制法に基づき、交通量の多い路線周辺住宅への影響を監視する。					
	事業内容	国道27号線および国道162号線沿等の住宅地への騒音・振動を測定し、面的評価を行う。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
10		水・環境保全対策事業	3,612	3,892	△ 280	環境衛生課	84
		目的・概要	市民の快適で住みよい環境づくりのため、水質汚濁等の公害を防止し、良好な環境の維持に努める。				
		事業内容	水質測定等の環境保全対策 小学生を対象にした地下水環境学習および地下水継続観測の実施				
11	新規	簡易水道整備事業	14,284	0	14,284	上下水道課	86
		目的・概要	簡易水道事業の起債償還にかかる一般会計から簡易水道事業への負担金				
		事業内容	(公債費) 14,284千円				
12		廃棄物処理広域化推進事業	15,077	20,965	△ 5,888	環境衛生課	86
		目的・概要	嶺南西部4市町(小浜市、おおい町、高浜町、若狭町)による一般廃棄物処理等の広域化を図る。				
		事業内容	若狭広域行政事務組合への負担金 【事業費分】広域ごみ焼却施設、中継施設等にかかる事業費 【人件費等分】廃棄物業務に係る人件費および事務費				
13		ごみ減量推進事業	1,468	1,515	△ 47	環境衛生課	86
		目的・概要	ごみ分別の徹底と資源リサイクルの推進を図る。				
		事業内容	市民の協力を得て、ごみの資源化および再生利用を推進するため、資源回収奨励補助を行う。				
14		リサイクルプラザ運営管理委託事業	150,201	148,877	1,324	環境衛生課	86
		目的・概要	長期包括的運営管理委託により、運転管理のみならず、施設の補修更新や保守点検、ユーティリティ管理を含めて、5年間の性能発注を行い経費の削減と財政負担の平準化を図る。				
		事業内容	リサイクルプラザ運営に係る管理委託料				
15		クリーンセンター運転管理委託事業	89,878	72,030	17,848	環境衛生課	88
		目的・概要	可燃ごみの安全かつ衛生的な焼却処理を行う。				
		事業内容	クリーンセンター運転に係る業務委託料				
16	職員 747人	不法投棄防止パトロール事業	0	0	0	環境衛生課	—
		目的・概要	不法投棄現場の発見と看板設置等の対応をすることで、不法投棄を未然に防止する。				
		事業内容	毎月1回市内各所のパトロールを行う。				
17	職員 747人	深夜花火防止事業	0	0	0	環境衛生課	—
		目的・概要	深夜花火規制条例に基づき、禁止区域である人魚の浜を中心に、深夜花火規制の啓発に努める。				
		事業内容	夏前に花火を取扱う量販店等で深夜花火禁止チラシの配布を実施する。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
労働費							
1		雇用推進対策事業	588	1,234	△ 646	商工観光課	88
	目的・概要	県や関係機関と連携し地域雇用の確保、安定を図る。					
	事業内容	・ミニジョブカフェ小浜を設置し、若者の就職や仕事に対する悩みに対応する。 ・合同企業説明会の開催 ・企業紹介冊子の発刊					
2		ものづくり就職奨励金	3,040	2,160	880	商工観光課	88
	目的・概要	若者の定住促進および製造業の事業所の雇用の安定を図る。					
	事業内容	市内の製造業の事業所へ1年間継続して就業した者へ奨励金を交付する。					
3		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (ふるさとしごと体験)	776	800	△ 24	商工観光課	88
	目的・概要	地元での就職と就労観の醸成を図るため、小浜商工会議所のキャリア教育推進協議会が実施する事業に補助する。					
	事業内容	・小学生高学年と主に中学2年生を対象にしたふるさとしごと塾の実施 ・高校生等を対象に、企業見学ツアーを実施 ・小学生等を対象に複数企業が一同に集まり職業体験の場を提供する。					
4		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (スキルアップ)	150	180	△ 30	商工観光課	88
	目的・概要	若者のUIJターンを促進し雇用の確保や早期退職の防止を図るため、インターンシップを受け入れた事業者に対し支援する。					
	事業内容	宿泊を伴うインターンシップを受け入れた市内の事業所に対し補助金を交付 対象者：小浜市内に事業所をおく企業 補助率：1/2（上限3,000円/泊 50千円/企業）					
5	新規	小浜市雇用対策協議会設置事業	600	0	600	商工観光課	88
	目的・概要	市、地元高校、商工会議所、ハローワーク等の地域関係者で構成する小浜市雇用対策協議会を設置し、相互に情報共有を行うとともに、各種雇用施策を検討・実施する。					
	事業内容	・地元高校生の進路希望調査の実施 ・市内企業の新卒に関する求人情報の整理 ・学生の就職希望意向に合わせた就職情報の紹介 ・地元学生と地元企業との交流機会の創出 ・市内企業との意見交換会「小浜市雇用創造会議」の開催 等					
6	職員 7人	若狭地域の就職情報配信	0	0	0	商工観光課	－
	目的・概要	若者の就職活動スタイルに応じた支援措置を講じるため、SNSにて若狭地域の就職関連情報を発信し、Uターン就職の促進を図る。					
	事業内容	Facebook・Twitter・LINEにて、若狭地域の企業紹介や説明会等の情報をタイムリーに発信する。					
農林水産業費							
1		農地の集積・集約化に関する事業（４事業）	10,982	10,533	449	農林水産課	90
	目的・概要	地域の徹底した話し合いに基づき、担い手への農地の集積・集約化を推進し、地域の農地利用の最適化を図る。					
	事業内容	地域の農地利用の最適化に取り組む農業委員・農地利用最適化推進委員の活動、農地中間管理事業の実施等に 必要な経費					
2		鳥獣害の防止に関する事業（５事業）	43,104	42,011	1,093	農林水産課	92
	目的・概要	野生鳥獣による農林産物への被害を未然に防止することにより、農家の生産意欲の向上を図る。					
	事業内容	焼却施設での焼却費用、鳥獣害対策実施隊の委嘱、駆除委託、捕獲報償費、金網柵設置 等					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
3		次世代農業者経営チャレンジ支援事業	1,500	1,500	0	農林水産課	92
	目的・概要	次世代を担う農業者に対し、就農直後の経営確立に必要な資金を交付する。					
	事業内容	原則として独立・自営就農する認定新規就農者に年間最大150万円を最長5年間交付する。					
4		中山間地域等直接支払事業	12,110	11,809	301	農林水産課	92
	目的・概要	条件の不利な中山間地域における営農・農地保全等の集落の共同活動を支援し、耕作放棄地の防止や集落の活性化を図る。					
	事業内容	中山間地域の急傾斜農地において、集落協定に基づき、5年間以上継続して農業生産活動を行う集団に対して助成する。					
5		小浜市スマート農業実証プロジェクト	348	0	348	農林水産課	92
	目的・概要	農林水産省の事業である「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」の採択を受けた「小浜市若狭の恵スマート農業実証コンソーシアム」が、最先端のスマート農業の現場実証を行い、地域農業経営者がめざすべき経営モデルの確立をめざす。					
	事業内容	実証課題名：中山間地域におけるデータをフル活用した未来型大規模水田作モデルの実証 実証グループ名：小浜市若狭の恵スマート農業実証コンソーシアム 実証期間：令和元年度～2年度 小浜市予算：旅費、消耗品費					
6	新規	道の駅若狭おばま 農産物活用による地域循環プロジェクト	139,610	0	139,610	農林水産課	92
		目的・概要	道の駅若狭おばまを観光と農業振興の好循環を創出する拠点施設に拡充するため、四季菜館を改修し農産物を中心としたレストランを整備するとともに、農産物の販売強化のための計画等を策定する。				
		事業内容	四季菜館改修工事、駐車場造成工事 等 補助率：国1/2 県3/10 等				
7		経営体育成基盤整備事業	1,675	0	1,675	農林水産課	92
	目的・概要	地域農業の持続的な発展を確保するため、圃場の大区画化や汎用化等の土地改良事業の実施に向けた計画策定を行う。					
	事業内容	堅海地区 農業農村整備事業実施計画 県営事業負担金：25%					
8		農業集落排水事業特別会計繰出金	177,028	181,108	△ 4,080	上下水道課	92
	目的・概要	農業集落排水事業の維持管理費・起債償還にかかる一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金					
	事業内容	(維持管理費) 6,100千円 (公債費) 170,928千円					
9		多面的機能支払交付金事業	104,392	97,833	6,559	農林水産課	92
	目的・概要	農業・農村の有する多面的機能（国土保全、水源涵養、良好な景観形成等）の維持・発揮を図るための地域の共同活動や、農業用施設の長寿命化の促進に係る取り組みを行う組織を支援する。					
	事業内容	地域資源（農地、水路、農道等）の保全活動、質的向上を図る共同活動および施設の長寿命化のための活動を支援 取組組織：若狭おばま農地環境保全広域協定					
10		農地中間管理機構関連農地整備事業	10,710	0	10,710	農林水産課	92
	目的・概要	地域農業の持続的な発展を確保するため、中心となる経営体に農地中間管理機構を通じて農地を集積・集約化した地域において、圃場の大区画化や汎用化等を行う土地改良事業を実施する。					
	事業内容	飯盛地区 圃場整備 A=46.9ha（整地工、道路工、用水路工、排水路工等） 県営事業負担金：4.2%					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千 円)

No.	新規 等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
11	新規	森林環境譲与税基金積立金	23,003	0	23,003	農林水産課	92
		目的・概要	森林整備およびその促進のため森林環境譲与税を基金に積み立てる。				
		事業内容	森林環境譲与税積立金 ・令和2年度森林環境譲与税譲与見込 23,000千円 ・運用利子 3千円				
12		森林境界明確化推進事業	4,500	4,500	0	農林水産課	94
		目的・概要	森林所有者の境界が不明瞭となっていることが林業の施業実施にあたり大きな課題となっていることから、森林所有者立会いの下で行う境界測量や確認作業への支援を行い、森林境界の明確化を進め、林業生産活動の効率化を図る。				
		事業内容	森林境界の明確化にかかる活動の支援 実施主体：れいなん森林組合 補助率：45,000円/ha				
13	新規	小規模間伐推進事業	7,337	0	7,337	農林水産課	94
		目的・概要	森林施業の集約化や効率化が難しく、手入れが進まない小規模な人工林における利用間伐と保育間伐を支援することで、健全な森林を育成する。				
		事業内容	5ha以下の小規模な人工林における間伐を促進するための支援 実施主体：れいなん森林組合 補助率：90%または100%				
14	新規	木質バイオマス利用機器設置補助金	500	0	500	農林水産課	94
		目的・概要	山林資源を活用するための機器設置を促進し、木質バイオマス利用による林業振興を図る。				
		事業内容	個人住宅、店舗、事務所等への木質バイオマスストーブ等の設置を支援 対象者：市内の事務所、個人住宅、店舗兼住宅 補助対象経費：木質バイオマスストーブ等の購入・設置にかかる経費 補助率：1/3以内（上限10万円）				
15	新規	木育推進事業	1,319	0	1,319	農林水産課	94
		目的・概要	森林整備の必要性や地元産木材の利用普及を進めるため、森林学習や木材に触れる機会を作り、市民の森林・林業・木材利用への理解と関心の向上を図る。				
		事業内容	・木づかい推進パンフレットの作成 ・地元産材を活用した出生祝い（積み木）の購入 ・地元産材を活用した木工キットの購入 ・学校授業やワークショップでの講師の招へい				
16		間伐材等安定供給促進事業補助金	2,362	0	2,362	農林水産課	94
		目的・概要	嶺南6市町が連携して、施業の生産性を向上させる高性能林業機械の導入を支援し、間伐等の推進による健全な森林の育成を図る。				
		事業内容	高性能林業機械（フォワーダ・プロセッサ）の導入を支援 実施主体：れいなん森林組合 事業費：43,658千円 補助率：国1/2 嶺南6市町1/4				
17		未利用間伐材搬出促進事業	3,315	3,400	△ 85	農林水産課	94
		目的・概要	間伐の際に発生する木材のうち、細木や曲木など利用価値の低い木材（C材）の搬出を促進し、資源の有効活用と森林の健全性の確保を図る。				
		事業内容	販売価格が低く収益性の低い間伐材（C材）搬出に対する支援 実施主体：れいなん森林組合 補助額：市1,700円/㎡				
18		県単林道改良事業	10,000	10,000	0	農林水産課	94
		目的・概要	林道機能の向上やその周辺の環境整備を実施することで、森林の利用増進、農山村の良好な生活環境の保全・創出を図る。				
		事業内容	・若狭幹線 舗装工 L=600m ・池河内線 舗装工 L=150m				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
19	新規	林道維持管理地域支援事業補助金	1,200	0	1,200	農林水産課	94
		目的・概要	地域の森林資源の利活用等を推進するため、地域住民が実施する林道維持作業に対し支援を行う。				
		事業内容	地域住民による林道の維持管理にかかる経費を支援 実施主体：区、林業施業者、山林所有者 補助率：原材料支給、修繕（上限10万円） 機械重機リース（上限5万円）				
20		鯖街道整備推進事業	19,000	11,080	7,920	農林水産課	94
		目的・概要	鯖街道関連拠点「針畑峠」へのアクセスルートである林道上根来線の未舗装区間を整備し、林道利用者の安全性・利便性を向上させ、林業の振興、森林多面的機能の保全を図るとともに、観光誘客を促進する。				
		事業内容	上根来線 舗装工 L=996.5m				
21		漁業集落環境整備事業特別会計繰出金	29,940	31,821	△ 1,881	上下水道課	94
		目的・概要	漁業集落環境整備事業の維持管理費・起債償還にかかる一般会計から漁業集落環境整備事業特別会計への繰出金				
		事業内容	(維持管理費) 22,578千円 (公債費) 7,362千円				
22		小規模漁場保全事業	6,908	6,710	198	農林水産課	96
		目的・概要	ヤナギムシカレイ等が生息する漁場に堆積・硬化した底土を耕うんすることにより、生育環境を改善し、水揚量の増大を図る。				
		事業内容	若狭湾海底耕うん A=600ha				
23		水産多面的機能発揮対策事業	1,846	1,846	0	農林水産課	96
		目的・概要	環境・生態系の維持・回復など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域活動を支援する。				
		事業内容	藻場の保全、内水面の生態系の維持・保全、漂流漂着物の処理活動を支援 実施主体：福井県水産多面的機能発揮対策地域協議会 補助率：国7/10 県3/20 市3/20				
24		小浜漁師塾研修支援事業	188	813	△ 625	農林水産課	96
		目的・概要	ふくい水産カレッジと連携して、水産業への新規就業希望者に対して操業に必要な知識および技術の習得を支援し、本市の漁業・漁村の将来を担う人材づくりを支援する。				
		事業内容	福井県新規漁業就業者支援協議会への負担金 対象者：養殖コース 1名 負担割合：県1/2 市1/4 漁協1/4				
25		ICTの活用による鯖の完全養殖技術確立プロジェクト	3,013	2,501	512	農林水産課	96
		目的・概要	福井県、福井県立大学、KDDI、クラウド漁業等と連携し、ICTを活用した本格的な人工種苗の飼育試験等を行い、「小浜よっぱらいサバ」の品質向上や完全養殖技術の確立に取り組む。				
		事業内容	飼育試験用人工種苗餌代、IoT環境維持経費 等				
26		民間活力による「鯖、復活」養殖拡大プロジェクト	6,024	6,926	△ 902	農林水産課	96
		目的・概要	民間の活力を最大限に活かした養殖体制の下、鯖街道の起点・小浜の看板としての「小浜よっぱらいサバ」の養殖事業の持続的な発展に取り組む。				
		事業内容	民間事業体の養殖管理費への支援 実施主体：田島「鯖、復活」プロジェクト協業体 補助額：上限4,500千円 小浜よっぱらいサバPR ・販促パンフレット作成 ・シーフードショー出展 等				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ	
27	新規	かき養殖新技術導入プロジェクト			423	0	423	農林水産課	96
		目的・概要	近年、生産量が減少している牡蠣の養殖を活性化するため、福井県、小浜市、小浜市漁協が連携して新たな養殖技術を取り入れることで、これまでよりも安定的かつ効率的な生産体制を確立するとともに「小浜のかき」のブランド化を図り、販路拡大に取り組む。						
		事業内容	・飲食店等へのサンプルの提供　・PRパンフレットの作成　・試食会の開催　等						
28	新規	京都とつなぐ地域経済循環プロジェクト			2,048	0	2,048	農林水産課	96
		目的・概要	鯖街道で繋がる京都との連携を継続し、小浜よつばらいサバの販路拡大をフックにした小浜の魅力の発信と小浜への誘客増を目指すとともに、京都の料理人と連携し、産地側が改善すべき点や調理の方法等を検討する場を設け、小浜の食材の品質向上や食のブラッシュアップを図る。						
		事業内容	・京都レストランスペシャルへの参加（サマー・ウィンター） ・京都の料理人と連携し、小浜の食材の品質向上等を図る場を設置						
29		水産基盤ストックマネジメント事業			18,230	50,000	△ 31,770	農林水産課	96
		目的・概要	平成24年度に策定した内外海漁港・田島漁港機能保全計画に基づき、既存施設の長寿命化対策工事を実施						
		事業内容	釣姫棧橋設計業務						
30	職員 7人	農林水産業の総合学習			0	0	0	農林水産課	－
		目的・概要	総合学習を通じ、子どもたちに小浜市の農林水産業に興味を持ってもらい、地域に対する誇りを育むとともに、長期的な将来の担い手確保につなげる。						
		事業内容	市内の小中学校を対象に、農林水産業について体験を通じた総合学習を実施						
31	職員 7人	地域農業のあり方話し合い促進事業			0	0	0	農林水産課	－
		目的・概要	将来の地域農業に対する住民の意向を調査・確認し、問題意識を共有することにより、地域ぐるみで農地を守る体制づくりに取り組む。						
		事業内容	将来の地域農業に関するアンケート実施や集落での話し合いの促進						
32	職員 7人	特産品開発おてがる相談窓口業務			0	0	0	農林水産課	－
		目的・概要	商品開発のセオリーやポイントを相談できる窓口を設けることで、特産品を開発する事業者等の問題解決の一助とする。						
		事業内容	六次化商品の開発を行う一次産業者や、新たな特産品の開発、販路開拓を狙う事業者に対して、簡単なポイントやコツ、活用できる政策などを手軽に相談できる窓口を開設する。						
商　工　費									
1		若狭ものづくりプロジェクト （後継者育成事業）補助金			2,520	2,520	0	商工観光課	96
		目的・概要	伝統的工芸品製造に従事する意思を有する者を対象に、技能研修による後継者育成を行う。						
		事業内容	技能研修による後継者育成に取り組む産地組合を支援 実施主体：若狭漆器協同組合 補助率：県1/2　市1/2						
2	一部 新規	企業誘致対策事業			36,693	35,669	1,024	商工観光課	96
		目的・概要	企業誘致の促進や誘致企業の安定操業を図る。						
		事業内容	・企業訪問のための旅費等　・企業用地の管理にかかる経費（新規） ・サテライトオフィス誘致のための経費（旅費、委託料、パンフレット製作）						

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千 円)

No.	新規等	事業名	令和2年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額R2-R1	担当課	予算書ページ
3		小浜市商店街等振興対策事業補助金	4,255	4,605	△ 350	商工観光課	96
	目的・概要	活力ある商店街づくりの推進および賑わいの創出を図る。					
	事業内容	小浜商店街連盟および傘下の各商店街が実施する活性化事業等への補助 実施主体：小浜商工会議所					
4		チャレンジ支援・雇用創出促進事業	800	800	0	商工観光課	96
	目的・概要	創業を促進することにより、空き店舗や空き家の有効活用が図れるとともに、まちなかの魅力向上や商工業の活性化につなげる。					
	事業内容	創業時に必要な経費の一部を支援する。特に若者や女性、空き店舗の活用、新規雇用者に加え、U・Iターン者も補助額を優遇する。 補助率：1/2（上限100千円～400千円）					
5		「買いたくなるお土産」デザイン塾開催事業	1,500	1,000	500	商工観光課	96
	目的・概要	市内の企業等が製造・販売するお土産物等の商品が、短い時間で観光客等の消費者の目に留まり、特徴を理解され、手にとってもらえるよう、パッケージデザインの新開発を集中的に支援することで、小浜のお土産品の魅力アップと販売促進を目指す。					
	事業内容	お土産品に関するパッケージデザインの試作品製作にかかる経費を支援 補助率：2/3（上限250千円）					
6		特定エリア空き店舗対策事業	2,000	2,000	0	商工観光課	98
	目的・概要	北陸新幹線敦賀開業を控え、公共交通機関を使用する観光客の増加が見込まれる中、JR小浜駅付近の賑わいの創出および空き店舗の利活用を図る。					
	事業内容	JR小浜駅から海の駅およびまちの駅から三丁町に至るまでの導線上にある空き店舗等を活用して、飲食店やお土産物店を創業する者に対して、店舗改装費を支援 補助率：1/2（上限1,000千円（土産物店は500千円））					
7	新規	インフォメーションセンター運営事業	572	0	572	商工観光課	98
		目的・概要	「小浜市インフォメーションセンター」の運営経費。市民および観光客に対する観光案内、特産品および工芸品等のPR、レンタサイクルの貸出し等を行う。				
		事業内容	インフォメーションセンター運営にかかる維持経費				
8		まちの駅運営事業	15,674	16,228	△ 554	商工観光課	98
	目的・概要	「小浜市まちの駅」の運営管理経費。まち歩き観光をはじめとする観光客の回遊性を創出するとともに、市民が憩い・集う場の提供、地域情報の発信、催事等の開催による市民と来訪者との交流の促進、地域特産品等の販売による地域産業の振興および文化財建造物の保存・活用による市民生活の文化的向上を図る。					
	事業内容	まちの駅運営に係る指定管理料等の維持管理経費					
9		一般社団法人若狭おばま観光協会事業補助金	14,688	0	14,688	商工観光課	98
	目的・概要	小浜市・観光局・観光協会の三位一体となった観光振興の持続的な推進体制を構築するため、一般社団法人若狭おばま観光協会に対して運営費を補助する。					
	事業内容	一般社団法人若狭おばま観光協会の運営費補助					
10	一部新規	観光推進事業	8,934	11,993	△ 3,059	商工観光課	98
		目的・概要	観光振興を図るための公益事業を推進するとともに、観光誘客に資する地域行事の後方支援などを通じ、観光交流人口を拡大し地域経済の活性化を図る。				
		事業内容	・観光パンフの作成 ・伝統行事の安全対策経費 ・観光もてなし推進員の設置（新規） ・観光案内看板リニューアル				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
11		若狭おばま活性化イベント推進事業	20,000	20,000	0	商工観光課	98
	目的・概要	観光交流人口の拡大を図るため、小浜の観光資源を活かしたイベントを実施する。					
	事業内容	「若狭おばま活性化イベント」開催にかかる支援 実施主体：「若狭おばま活性化イベント」実行委員会 実施内容：OBAMA食のまつり、若狭マリニピア花火大会、御食国若狭おばまYOSAKOI祭、まちの駅活用、旨いもんすごろくin小浜 等					
12		観光おもてなしプラン充実事業	7,062	7,230	△ 168	商工観光課	98
	目的・概要	観光ニーズに合わせるには多様な取り組みが必要であるため、まち全体でキャンペーンや体験プログラムを整備し、観光客の満足度を高めるとともに、滞在時間の延長、リピーターの獲得を促進し、持続的な観光活性を図る。					
	事業内容	・各種キャンペーン、体験プログラムを深化させた「てんこもり小浜フェスタ」の実施 ・食めぐりキャンペーンの実施 ・若狭の語り部、海の駅コンシェルジュによるガイド、おもてなし教育や研修の実施					
13		おばまプレミアム体験事業	1,650	1,760	△ 110	商工観光課	98
	目的・概要	着地型体験観光ツアーのコンテンツ提供者の収益向上につなげるべく、ツアーの定番化を図るため、費用対効果の高いチャンネルを特定し情報発信を続ける。					
	事業内容	・各体験メニューに適した集客チャンネルの検討および広告広報の実施 ・各体験観光ツアーの催行、アンケート取得および分析					
14		海外顧客開拓プロモーション事業	2,530	2,310	220	商工観光課	98
	目的・概要	これまでの団体観光客重視からFIT（個人旅行者）へシフトし、小浜への興味・関心がある旅行者等とコラボして、旅行商品の造成や外国人向け体験プログラムを実施することで、訪日外国人観光客に対する小浜の認知度向上を図る。					
	事業内容	・これまでの営業活動において手応えのあった旅行者の絞り込み ・該当事業所のニーズに合った企画検討 ・旅行商品造成 等					
15		学生グループ誘客促進事業	2,151	2,152	△ 1	商工観光課	98
	目的・概要	将来の観光リピーターになりうる若年層の誘致を促進するため、高校・大学等の市内合宿に対して補助する。					
	事業内容	県外に所在する高校・大学生で構成された団体が延べ20人泊以上する場合に、1人泊当たり1,000円を補助する。また、交流活動を実施した生徒・学生1人あたり250円を補助する。					
16	一部新規	We l c o m e ! おばま観光活性化プロジェクト	11,601	4,319	7,282	商工観光課	98
		目的・概要	小浜が観光の目的地となることをめざし、観光局および観光協会との協働により、本市における観光マーケティングを実施する。併せて、小浜市および近隣市町との連携による情報誌の制作を通じ、広域観光の幅を広げることににより、インバウンド受け入れ促進を図る。				
		事業内容	・各種プロモーションにかかる経費 ・（新規）若狭おばま観光客動態等調査分析業務 ・インバウンド向けパンフレット製作 ・（新規）まち歩き促進事業 ・観光タクシーの運行 ・レトロバス運行				
17	新規	御食国 食の学校	10,865	0	10,865	食のまちづくり課	98
		目的・概要	「につぼんA級（永久）グルメのまち連合」等、広域な自治体との連携により全国から若者を呼び込み、「御食国 食の学校」において、地域おこし協力隊として、料理人や農業者等に育成し、定住人口・交流人口の増加につなげていく。				
		事業内容	・小浜市食の人材育成センター（仮）による地域おこし協力隊の募集および食関連産業の担い手の育成 ・市民へのA級（永久）グルメ啓発 ・につぼんA級（永久）グルメのまち連合など広域な自治体との連携による情報発信や人材募集、育成				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千 円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
18	一部 新規	生涯食育推進事業		1,460	1,354	106	食のまち づくり課	98
		目的・概要	あらゆる世代を対象とした「生涯食育」を通じ、「食による人づくり」や健康増進を進め、活力あるまちづくりを推進する。					
		事業内容	・キッズ・キッチン ・食育ツーリズムPR ・小浜市元気食育推進計画改定に向けたアンケート調査の実施（新規） ・キッズ・キッチン拡大編をリニューアルし、少人数制、3回1クルールの新パターンを追加					
19		海の駅にぎわい創出事業		1,000	1,000	0	食のまち づくり課	98
		目的・概要	海の駅エリアの魅力を発信し、交流人口を拡大することで、御食国若狭おばま食文化館への誘客や川崎地区の活性化を図り、地域資源を広くPRするとともに、海の駅の賑わいを創出する。					
		事業内容	海の駅エリア（川崎地区）のにぎわい創出事業を開催するための経費を支援 実施主体：川崎地区にぎわい創出事業実行委員会 実施内容：川崎地区の施設見学や食文化館での調理体験、七輪焼き広場の活用 等					
20		食文化館管理運営事業		98,675	94,402	4,273	食のまち づくり課	98
		目的・概要	食のまちづくりの拠点施設として、食文化館の機能を充実させ、ミュージアムを活かした情報発信と観光交流人口の拡大に努める。					
		事業内容	御食国若狭おばま食文化館の管理運営費					
21	職員 7人	景況調査		0	0	0	商工観光課	－
		目的・概要	市内中小企業の動向を把握し、本市の施策に反映する。					
		事業内容	売上高や採算等の現況および向こう3ヵ月の見通しを調査（年4回）する。					
22	職員 7人	中小企業支援情報配信事業		0	0	0	商工観光課	－
		目的・概要	新商品開発や販路開拓、経営や技術面の相談など各種機関が行う施策やセミナー等の情報をタイムリーに発信することで事業者を支援し、もって市内産業振興の一助とする。					
		事業内容	中小企業を支援するための情報をfacebookで発信する。					
23	職員 7人	無料データベースへの観光情報提供		0	0	0	商工観光課	－
		目的・概要	様々なチャンネルを活用し本市のイベントや観光地の情報提供を行う。					
		事業内容	無料データベースへ季節のイベントや観光地の情報提供を行う。					
土 木 費								
1		道路維持管理経費		57,373	67,239	△ 9,866	都市整備課	100
		目的・概要	市道の維持管理を行い、通行車両等の安全の確保を図る。					
		事業内容	道路の維持管理経費					
2		道路整備事業（辺地）		10,000	10,000	0	都市整備課	100
		目的・概要	地域住民の生活基盤の安定を図るため、狭小な生活道路を整備する。					
		事業内容	総事業費：50,000千円 計画年度：平成29年度～令和3年度 本年度事業内容：宇久線道路詳細設計・道路改良工事					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
3		道路整備事業（単独）	13,928	13,722	206	都市整備課	100
	目的・概要	市道の整備を行い、生活基盤の安定を図る。					
	事業内容	道路改良・偏位調査、道路改良に伴う事務経費					
4		道路整備事業（避難円滑化）	115,000	105,000	10,000	都市整備課	100
	目的・概要	幅員が狭く、急カーブ・急勾配が連続する路線の通行車両等の安全確保および災害時における避難円滑化を図る。					
	事業内容	総事業費：330,000千円 計画年度：平成30年度～令和2年度 本年度事業内容：加尾西小川線カーブミラー設置、宇久線待避所設置					
5		社会資本整備（安全安心）	322,000	153,500	168,500	都市整備課	100
	目的・概要	社会資本の安全安心の確保を図るため、道路等を補修・整備する。					
	事業内容	道路改良等工事（和久里線他、太良線） トンネル照明設置工事（遠敷トンネル） 道路詳細設計（加尾西小川線他3路線、輪中堤内） 用地測量（森川線、岸の橋線、太良線、輪中堤内） 用地補償（和久里線他、太良線、輪中堤内）等					
6		地方創生推進交付金（道整備）	20,000	49,000	△ 29,000	都市整備課	100
	目的・概要	地域再生計画（「御食国若狭と鯖街道」交流ネットワーク推進計画）に基づき道路整備を行う。					
	事業内容	道路改良工事（丸山奈胡線、明神線）					
7		社会資本整備（橋梁長寿命化）	92,000	96,500	△ 4,500	都市整備課	102
	目的・概要	修繕計画に基づき橋梁・トンネル・大型カルバートの修繕を行うとともに、橋梁の点検を行う。					
	事業内容	修繕設計（西津漁港線2号橋、国分5号カルバート、多田トンネル他） 修繕工事（山手橋、寺下橋、和多田橋、多田トンネル、谷田部西トンネル、国分5号カルバート） 道路橋梁点検（橋梁2橋）					
8		除雪対策費	27,429	26,430	999	都市整備課	102
	目的・概要	市道の除雪を行い、交通・輸送等を確保し災害発生の未然防止と市民生活の安定を図る。					
	事業内容	除雪業務委託料等 出動基準10cm以上（除雪延長262.9km 路線607路線）					
9		交通安全施設整備事業	8,047	8,526	△ 479	都市整備課	102
	目的・概要	市道での交通事故防止と円滑な交通の確保を図る。					
	事業内容	カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理および整備					
10		河川維持事業（単独）	11,200	10,800	400	都市整備課	102
	目的・概要	普通河川の維持管理を行い河川災害の未然防止を図る。					
	事業内容	河川維持工事等					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千 円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
11		都市再生整備計画事業 (小浜まちなか地区)		79,500	15,000	64,500	都市整備課	102
	目的・概要	観光面で点在する豊富な地域資源を、面として効果が発揮されるよう整備する。						
	事業内容	総事業費 : 345,000千円 計画年度 : 平成31年度～令和5年度 本年度事業内容 : 市道中央線他道路改良工事（舗装高質化）、建物修景補助 他						
12		社会資本整備（街路：小浜縦貫線）		205,877	156,750	49,127	都市整備課	104
	目的・概要	小浜縦貫線（白鬚～広峰）の整備を図る。						
	事業内容	総事業費 : 2,140,000千円 計画年度 : 平成25年度～令和3年度 本年度事業内容 : 道路改良工事、積算委託 等						
13	新規	下水道整備事業		682,813	0	682,813	上下水道課	104
	目的・概要	一般会計から下水道事業会計への負担金						
	事業内容	・雨水処理に要する経費、高資本費対策経費、下水道事業債の償還に要する経費 等						
14		公園維持管理事業		24,220	24,413	△ 193	都市整備課	104
	目的・概要	市が管理する都市公園等の維持管理を行う。						
	事業内容	公園維持管理業務・公園改修工事 等						
15		社会資本整備（住宅ストック）		9,284	24,000	△ 14,716	都市整備課	104
	目的・概要	既存市営住宅の改修により、市営住宅の住環境整備と長寿命化を図る。						
	事業内容	市営住宅外壁改修工事						
16		小浜市空家等対策事業		4,278	4,309	△ 31	都市整備課	106
	目的・概要	小浜市空家等対策計画に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施する。						
	事業内容	空家等対策協議会、緊急安全措置に係る経費						
17		小浜市空家等除却支援事業		2,000	2,000	0	都市整備課	106
	目的・概要	老朽空家等の撤去を促進するため、除却（解体・処分・撤去）に要する費用の一部を、国・県の事業を活用し補助する。						
	事業内容	老朽空家等の除却費用の支援 補助率：1/3（上限500千円）						
消 防 費								
1		若狭消防組合負担金		580,570	608,179	△ 27,609	生活安全課	106
	目的・概要	地域の消防防災力の維持、強化に寄与する。						
	事業内容	若狭消防組合への共通分担金および単独分担金						

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規 等	事 業 名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
教 育 費							
1		閉校 4 校管理諸経費	10,557	9,778	779	教育総務課	106
	目的・概要	閉校 4 小学校の維持管理費					
	事業内容	閉校 4 小学校（松永、国富、遠敷、宮川小学校）の維持管理費					
2		スクールソーシャルワーカー配置事業	1,305	1,305	0	教育総務課	108
	目的・概要	問題を抱えた児童・生徒を取り巻く家庭、友人、地域、学校等の環境へ働きかけたり、学校、関係機関と連携して問題解決を図る。					
	事業内容	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒・家庭の支援を行ったり、家庭・学校と関係機関をつないだり、問題解決のためのアドバイスや指導を行う。					
3		いじめ等問題行動対策総合サポート事業	2,502	2,590	△ 88	教育総務課	108
	目的・概要	市内小中学校におけるいじめや暴力等の問題行動に対して、問題行動対策委員会、教育委員会、小中学校の連携により改善・対策を図る。					
	事業内容	①弁護士・学識経験者等で構成する問題行動対策委員会を開催する。 ②中学校に学習支援員を配置し、個別の学習支援や生活指導の充実を図る。 ③教育委員会ホームページ内でいじめ等相談窓口を運営し、相談機関の充実を図る。					
4		御食国若狭おばま食の教育推進事業	1,085	1,119	△ 34	教育総務課	108
	目的・概要	食文化の学習や、食に関する体験学習を通じてふるさとを愛し、誇りを持つ児童・生徒の育成に努める。					
	事業内容	①各学校における特色ある食の教育の推進 ②校区内型地場産学校給食の充実 ③月1回以上の食事づくりの充実と家庭への啓発 ④食事のマナーを身に付ける（正しい箸使い） ⑤小学生の料理教室（ジュニアキッチン）の実施 ⑥中学生の地場産食材を用いた家庭科教育の充実 ⑦食育推進アドバイザーによる食育推進校との連携 ⑧食の講演会の実施（隔年実施）					
5		地場産学校給食推進事業	1,005	1,021	△ 16	教育総務課	108
	目的・概要	小浜の特産食材等を使用した学校給食を提供し、これらを生かした食に関する授業を行い、児童生徒に地域の食文化への理解を深める。					
	事業内容	小浜市内の特産食材など地場産食材を使用した学校給食を児童生徒に提供すると共に、それらを教材とした食に関する授業を実施する。					
6		ふるさと小浜M I R A I 事業	1,945	2,425	△ 480	教育総務課	108
	目的・概要	子どもたちが、ふるさと小浜の魅力を学び郷土愛を育むことにより、地域への愛着を深め将来における子どもたちの定住意識の醸成を図る。					
	事業内容	研究指定校：小浜第二中学校 ①地域の自然環境や産業、人について調べる学習や体験活動を行い、魅力ある地域の素材を発見・発掘する。 ②ふるさとの素材を活かした地域振興策を企画提案し、地元企業や各種団体の協力を得ながら、地域振興策の実現化を図る。					
7		学校生活支援員設置事業	24,737	21,965	2,772	教育総務課	108
	目的・概要	介助を必要とする児童・生徒に対する、学校生活や学級活動の支援					
	事業内容	「学校生活支援員」（小学校17名・中学校2名）を配置し、学級担任等との連携のもと、生活や学習上の困難を有する児童・生徒に対し生活上の介助や学習指導上の支援を行う。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規 等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
8		学校運営支援員設置事業	2,618	2,030	588	教育総務課	108
		目的・概要	教員の負担軽減を図るために学校運営支援員を配置し、教員が児童生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
		事業内容	学校運営支援員を配置し、学習プリントの印刷や実験の準備等学級担任補助業務を行うことにより教員の負担軽減を図る。				
9		基礎学力充実対策事業	10,856	9,623	1,233	教育総務課	108
		目的・概要	確実な基礎学力の定着と自ら学び自ら考える力の育成に取り組み、確かな学力形成の研究を推進する。				
		事業内容	①授業力アップ研究指定校を中心に、評価基準に基づいた基礎学力の調査・分析 ②児童生徒が自ら学ぼうとする授業の実現を目指した研究、および「授業づくり」に係る研修会の開催 ③外国語活動支援員の派遣 ④日本語指導支援員の配置				
10		小浜市スクールカウンセラー配置事業	465	465	0	教育総務課	108
		目的・概要	いじめや不登校などの児童・生徒の問題行動の解決を図る。				
		事業内容	専門的な知識と経験を持つ「スクールカウンセラー」を配置し、児童・生徒および保護者を対象にカウンセリングにあたる。				
11		部活動指導員設置事業	1,626	1,699	△ 73	教育総務課	108
		目的・概要	教員の負担軽減を図るために部活動指導員を配置し、教員が生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
		事業内容	部活動指導員を中学校に配置することにより、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことで、中学校の部活動の充実および教職員の負担軽減を図る。				
12		小中学校施設トイレ改修（洋式化）事業	21,632	0	21,632	教育総務課	108
		目的・概要	小中学校施設のトイレ改修（洋式化）を実施し、児童・生徒および地域の利用者の利便性を高める。				
		事業内容	小中学校施設の校舎トイレ改修（洋式化）を実施する。				
13	新規	小学校体育館照明改修（LED化）事業	25,627	0	25,627	教育総務課	108
		目的・概要	各小学校体育館の照明器具（水銀灯）製造中止に伴い、改修（LED化）を行う。				
		事業内容	体育館の照明器具（水銀灯）の改修（LED化）工事				
14	新規	小中学校施設長寿命化計画策定事業	3,542	0	3,542	教育総務課	108
		目的・概要	「インフラ長寿命化計画」に基づき、各小中学校ごとの長寿命化計画を策定する。				
		事業内容	各小中学校における長寿命化計画を策定する。				
15		小中学校通学費助成事業	6,114	6,427	△ 313	教育総務課	110
		目的・概要	義務教育の円滑な運営のため、遠距離通学の児童・生徒に対して通学費の一部を助成することにより、保護者負担の軽減を図る。				
		事業内容	通学距離4*以上（美郷小は2*以上）の小学校児童は全額補助、中学校生徒のあいあいバス利用者は年間の保護者負担の上限を12,000円とし、JR利用者は運賃の80%を補助する。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一 般 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規 等	事 業 名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
16		小中学校スクールバス運行事業	76,896	70,737	6,159	教育総務課	110
		目的・概要	公共交通機関の運行していない地域にスクールバスを運行させる。				
		事業内容	スクールバスの運行協会へ運行を委託する。				
17		小中学校教育用コンピュータ整備事業	54,340	49,423	4,917	教育総務課	110
		目的・概要	小中学校におけるコンピュータによる情報教育の推進を図る。				
		事業内容	コンピュータ整備および保守点検等、情報教育環境を充実させる。				
18		小中学校 I C T 教育環境整備事業	12,963	1,575	11,388	教育総務課	110
		目的・概要	新学習指導要領に位置付けられている情報活用能力の育成に対応するため、普通教室等にICT機器を整備し、授業の質と学習効果の向上を図る。				
		事業内容	ICT教育環境の整備（教師指導用タブレット・教室用大型提示装置等）を行う。				
19		小学校理科教育等設備整備事業	1,300	1,340	△ 40	教育総務課	110
		目的・概要	小学校において児童・生徒の理科系離れが顕著な中、理科等の設備を充実し、教育振興を図る。				
		事業内容	教材用理科備品を購入する。 小学校分				
20	新規	私立幼稚園教育給付事業	32,340	0	32,340	教育総務課	112
		目的・概要	聖ルカ幼稚園が、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付制度に移行した幼稚園となることで、保育料等幼児教育に係る保護者負担の軽減を図る。令和2年9月以降は幼保連携型認定こども園に以降することにより、幼児教育の更なる振興と子育て世代のニーズに対応した保育の充実を図る。				
		事業内容	私立幼稚園の施設型給付費および幼児教育・保育無償化に係る経費				
21		幼児教育推進事業	1,091	1,011	80	教育総務課	112
		目的・概要	乳幼児の健やかな育成をめざし、心身の発達段階に即した保育・教育のあり方を研究・実践し、幼児教育の向上を図る。				
		事業内容	①教育課程の検討および教育研究会の開催 ②幼稚園および保育園職員の研修 ③幼・保・小連携に関わる諸事業				
22		子ども教室事業	702	697	5	生涯学習 スポーツ課	112
		目的・概要	休日等を利用し、体験学習活動などを通じて子どもたちの健全な育成を図る。				
		事業内容	各地区の公民館等において、主に小学生を対象に体験学習活動や地域の人々との交流活動などを実施する。				
23		公民館耐震化事業	45,060	41,336	3,724	生涯学習 スポーツ課	112
		目的・概要	公民館を耐震化し利用者の安全を図る。				
		事業内容	遠敷公民館の耐震補強工事 国富公民館の耐震補強計画策定および耐震補強工事実施設計				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
24		学級講座事業	712	712	0	生涯学習 スポーツ課	112
	目的・概要	多くの市民に生涯学習の機会を提供し、地域課題の解決および地域の活性化を図る。					
	事業内容	年齢を問わず誰でも気軽に生涯学習が行えるよう各地域で講座を開催する。					
25		文化振興事業	2,700	3,591	△ 891	文化課	114
	目的・概要	市民の文化活動を支援し、地域に根差した特色ある芸術文化を創造することにより、心豊かな市民社会を形成する。					
	事業内容	文化協会の活動推進、文芸おばまの事業補助を行う。					
26		「旭座落語会」と「小浜の食」のコラボ事業	2,097	2,127	△ 30	文化課	114
	目的・概要	小浜に関するセミナーと芝居小屋での落語体験を合わせたモニターツアーを実施し、県外の方に小浜の魅力を知っていただき交流人口増加につなげる。					
	事業内容	旭座上方落語会の開催し、その内の1回に大阪からのモニターツアーを実施する。					
27		「ちりとてちん」ホームグラウンド事業	2,010	1,980	30	文化課	114
	目的・概要	「ちりとてちん」の落語の町として、市民が落語文化に親しむ機会を提供するとともに、全国から参加する落語の全国大会と関連行事を開催し、落語ファンによる交流人口増加につなげる。					
	事業内容	第13回全国女性落語大会を開催する。地域での落語会開催を支援する。					
28		文化遺産活用推進事業	4,895	3,924	971	文化課	114
	目的・概要	文化遺産の恒久的な保存と保護の充実およびその活用を図り、文化意識の質的向上に努める。					
	事業内容	指定文化財の管理者に対して文化財保護の意識高揚を図る。文化遺産に係る普及啓発を行う市民団体を支援する。					
29	拡充	杉田玄白賞実施事業	1,960	1,649	311	文化課	114
	目的・概要	日本最初の本格的な医学書を刊行した小浜藩医・杉田玄白の功績をたたえる。					
	事業内容	杉田玄白にちなんだ賞を設置し、「食と医療」「食と健康増進」「食育と地域活動」等分野の取組み・研究・活動に対して表彰する。受賞者による高校生等を対象とした講演会等を実施する。					
30	新規	おばまだからできること。 文化財保存活用地域計画実践事業	865	0	865	文化課	114
	目的・概要	小浜市文化財保存活用地域計画の周知と、市民の皆様に親しみを持っていただくことを目的に、年度を通してシンポジウムや講演会を実施する。					
	事業内容	旭座などの文化財建造物にてシンポジウムや講演会を実施。パネラーとして参加いただける住民参加型のイベントとして、市民プレイヤーの養成に努める。					
31		小浜西組景観形成促進事業	1,500	1,316	184	文化課	114
	目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景を実施することにより、面的整備の促進を図る。					
	事業内容	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景に対して、一定の助成率、限度額で助成金を交付する。					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
32		重伝建地区保存修理事業補助金	20,303	21,000	△ 697	文化課	114
	目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区内の建造物等の修理・修景を実施することにより、恒久的な保存を図る。					
	事業内容	重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物や伝統的建造物以外の建築物等の修理・修景等の建築行為に対して、一定の補助率、限度額で補助金を交付する。					
33		遠敷地区伝統的民家群保存活用事業	3,200	4,500	△ 1,300	文化課	114
	目的・概要	伝統的民家群保存活用推進地区内（検見坂、池田、市場、島、中村、下根来、中ノ畑、上根来）の伝統的民家等の外観にかかる修理・改修を行い、地区内の地域づくり活動を補助することにより、恒久的な保存と活用を図る。					
	事業内容	伝統的民家群保存活用推進地区内（検見坂、池田、市場、島、中村、下根来、中ノ畑、上根来）において、伝統的民家等の外観にかかる修理・改修経費の一部を補助する。また、地区内の地域づくり活動に対し補助金を交付する。					
34		史跡後瀬山城跡整備計画策定事業	4,938	200	4,738	文化課	114
	目的・概要	史跡後瀬山城跡保存活用計画を踏まえ、史跡後瀬山城跡整備基本計画策定委員会を開催し、整備基本計画を策定、整備基本計画書を刊行する。					
	事業内容	史跡後瀬山城跡整備基本計画策定委員会を開催、整備基本計画を策定し、整備基本計画書を刊行する。					
35		酒井家文庫等保存活用事業	447	872	△ 425	文化課	114
	目的・概要	「酒井家文庫等保存活用協議会」を開催し、整理・解読を進め、保管場所の整備、改善を実施するとともに、今後の公開活用について協議する。					
	事業内容	協議会の開催、酒井家文庫および寄贈古文書類の整理および確認、デジタル化					
36	一部新規	図書館運営管理費	59,021	30,296	28,725	生涯学習 スポーツ課	114
		目的・概要	図書館の適正な運営管理を行い、市民の教育・文化の発展を図る。利便性向上のため、図書館内の空調機器入替工事等を行う。				
		事業内容	・新刊図書案内に基づく、市民ニーズに沿った図書の購入 ・老朽化した空調機器の入替工事				
37		ブックスタート事業	190	192	△ 2	生涯学習 スポーツ課	114
	目的・概要	絵本を通して親から子へ「ことばかけ」の行為を行うことにより、親子の絆とコミュニケーションを深める。					
	事業内容	6カ月健診の参加者に読み聞かせを行い、絵本やおすすめ絵本リスト等の入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。					
38		まちづくりスポーツ振興事業	10,316	9,397	919	生涯学習 スポーツ課	116
	目的・概要	幼児から高齢者までの市民が主体的・継続的にスポーツ活動に親しむことができるよう各種スポーツ教室・大会を開催し、またスポーツ団体の活動を支援育成する。					
	事業内容	市民スポーツ大会・スポーツ教室・若狭マラソン等の開催、スポーツ団体等の支援					
39	新規	東京オリンピック聖火リレー関連事業	3,000	0	3,000	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	東京2020オリンピック開催に伴う聖火リレー実施				
		事業内容	東京オリンピック聖火リレーの福井県開催に要する経費の小浜市負担金				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
40	新規	全国高校総体準備事業		1,000	0	1,000	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	令和3年度開催予定の全国高校総体の準備に取り掛かる。					
		事業内容	小浜市開催種目・ウェイトリフティング競技実施のため、種目別委員会を設置し競技大会に係る準備を進める。					
41	新規	小浜市地域スポーツ向上事業		3,600	0	3,600	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	福井国体で高まったスポーツへの関心と、大会にて収められた功績を今後も継続させるため、関係団体を支援する。					
		事業内容	競技力向上と組織強化を図り地域スポーツが活性化することを目的とし、小浜市スポーツ協会および加盟団体の環境整備・選手育成を補助する。					
42		市営体育施設管理事業		52,309	56,379	△ 4,070	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	市営体育施設の効率的な運営および維持管理を行い、市民へ安定したスポーツ環境を提供する。					
		事業内容	市営体育施設に係る指定管理料、維持管理経費、総合運動場獣害金網設置工事					
43	職員 7人	日本遺産の情報発信		0	0	0	文化課	－
		目的・概要	日本遺産の市内外への周知を行うことで、知名度向上とブランド化を図る。					
		事業内容	FacebookなどのSNSによる日本遺産のイベント観光情報を発信する。					
44	職員 7人	生涯学習講座事業		0	0	0	生涯学習 スポーツ課	－
		目的・概要	市民の学習環境の充実を図るため、講座を開催する。					
		事業内容	福井ライフ・アカデミー共催講座等を活用し、市民ニーズにあった講座を開催する。					
45	職員 7人	読み聞かせ事業		0	0	0	生涯学習 スポーツ課	－
		目的・概要	児童の読書活動へのきっかけづくりや児童書への興味の喚起を図る。					
		事業内容	図書館職員とおばま児童文学会「風夢」が、それぞれ月1回図書館で幼児を対象としたお話し会を実施する。					
公 債 費								
1		市債償還元金・利子		1,728,604	1,681,223	47,381	財政課	118
		目的・概要	公共施設等の整備、災害復旧等のために借り入れた長期債の元金償還・利子支払いを行う。					
		事業内容	長期債の元金償還：1,624,510千円（前年度 1,557,223千円 ＋67,287千円） 長期債の利子支払：104,094千円（前年度 124,000千円 △19,906千円） 令和元年度末市債残高（見込み）：16,800百万円（うち、臨時財政対策債除く残高）：10,466百万円） 第5次行財政改革大綱の目標数値：市債残高120億円（臨時財政対策債除く）					

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 特 別 会 計 】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
国民健康保険事業特別会計								
1		国民健康保険事業納付金（3事業）		755,605	824,301	△ 68,696	市民福祉課	143,145
	目的・概要	保険給付費等交付金、後期高齢者支援金、介護納付金等に要する費用に充てるため、加入者から保険税を徴収し、福井県国民健康保険の財政運営主体である福井県へ納付する。						
	事業内容	対象者 職場の健康保険、後期高齢者医療保険に加入している人や生活保護を受けている人を除くすべての人 納付金 保険税（所得割、資産割、均等割、平等割） 保険税徴収方法 特別徴収（年金天引き） 普通徴収（納付書等）						
2		特定健康診査等事業		35,191	30,989	4,202	子ども未来課	145
	目的・概要	生活習慣病を予防するため、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施し、被保険者の健康を保持するとともに、医療費の抑制を目指す。						
	事業内容	特定健診、特定保健指導を実施し、生活習慣の改善・健診データの改善を支援する。 特定健診未受診者の診療情報を医療機関から取得し、特定健診受診者とする。						
3		国保ヘルスアップ事業		6,000	0	6,000	子ども未来課	145
	目的・概要	特定健診未受診者・特定保健指導未利用者の理由に応じた対策を行い、健康意識の向上と特定健診等の実施率の向上を図る。						
	事業内容	特定健診の未受診者に対して、対象の状況を区分した目的別勧奨通知を送ることによる受診率向上対策を実施する。						
後期高齢者医療特別会計								
1		後期高齢者医療広域連合納付金		358,947	351,202	7,745	市民福祉課	165
	目的・概要	後期高齢者医療制度の安定した運営を図るため、加入者から保険料を徴収し、本制度の運営主体である福井県後期高齢者医療広域連合へ納付する。						
	事業内容	対象者 75歳以上および65～74歳で一定の障がいのある人 納付金 保険料（均等割＋所得割） 保険料徴収方法 特別徴収（年金天引き） 普通徴収（納付書等）						
介護保険事業特別会計								
1		介護保険事業計画策定事業		2,725	0	2,725	高齢・障がい者 元氣支援課	185
	目的・概要	小浜市介護保険事業計画、第8期小浜市高齢者福祉計画を策定する。						
	事業内容	小浜市介護保険事業計画等策定委員会を設置し、計画案を作成する。						
2		介護認定審査会費		10,576	10,054	522	高齢・障がい者 元氣支援課	185
	目的・概要	嶺南西部4市町（小浜市、おおい町、高浜町、若狭町）で構成する介護認定審査会において、要介護度の審査判定を行う。						
	事業内容	若狭広域行政事務組合が運営する介護認定審査会の負担金						
3		居宅介護サービス給付費		1,228,309	1,236,606	△ 8,297	高齢・障がい者 元氣支援課	187
	目的・概要	要介護者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要介護と認定された方が居宅において介護サービスを受給したときに介護保険事業で負担する。						
	事業内容	対象者 要介護1～要介護5 対象サービス 訪問介護 訪問入浴介護 通所介護 通所リハビリテーション 等						
4		施設介護サービス給付費		1,065,560	1,060,740	4,820	高齢・障がい者 元氣支援課	187
	目的・概要	要介護者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要介護と認定された方が施設において介護サービスを受給したときに介護保険事業で負担する。						
	事業内容	対象者 要介護1～要介護5 ※介護老人福祉施設は、要介護3～要介護5 対象施設 介護老人保健施設 介護老人福祉施設 介護療養型医療施設						

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 特 別 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名		令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ		
5		介護予防サービス給付費			35,942	22,907	13,035	高齢・障がい者 元氣支援課	189	
	目的・概要	要支援者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要支援と認定された方が介護予防サービスを受給したときに介護保険事業で負担する。								
	事業内容	対象者 要支援1～要支援2 対象サービス 訪問入浴介護 通所リハビリテーション 等								
6		訪問型サービス（第1号訪問事業） 通所型サービス（第1号通所事業）			39,563	37,317	2,246	高齢・障がい者 元氣支援課	197	
	目的・概要	介護予防・日常生活支援総合事業において、小浜市の実情に応じた多様なサービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援を実現し、要介護状態への進行を予防する。								
	事業内容	【訪問型】要支援者等に対し、掃除、洗濯等の日常生活上の支援サービスを提供する。 【通所型】要支援者等に対し、機能訓練等日常生活上の支援サービスを提供する。								
7		地域介護予防活動支援事業			11,089	10,827	262	高齢・障がい者 元氣支援課	197	
	目的・概要	地域において、高齢者が集い、健康相談や体操、相互の交流を通じて心身機能の低下を予防し、要介護状態への移行を防ぐ。また、介護予防に向けた取り組みを行う体制を構築する。								
	事業内容	・ふれあいサロンの実施 ・地域活動支援者の育成、支援 ・生きがい健康活動づくり ・介護予防サポーターの支援 ・介護ボランティアポイント事業 ・集いの場づくり支援モデル事業 ・フレイルサポーターの育成								
農業集落排水事業特別会計										
1	新規	中名田農業集落排水施設建設事業			4,000	0	4,000	上下水道課	218	
		目的・概要	道路拡幅に伴い支障となるマンホールポンプ制御盤の移設を行う。							
		事業内容	深谷7号マンホールポンプ制御盤の移設							
漁業集落環境整備事業特別会計										
1		機能保全計画策定事業			19,600	15,710	3,890	上下水道課	234	
	目的・概要	施設の劣化状況や機能低下を把握するための機能診断調査に係る経費。調査後、施設の機能保全のための対策として、機能保全計画を策定し、既存施設の有効活用や、適切な時期に更新を行い施設の長寿命化を図っていく。								
	事業内容	機能診断調査・機能保全計画策定（宇久、矢代、田島、仏谷）								

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 企 業 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ	
水道事業会計								
1		第3期拡張工事および改良工事	88,584	83,734	4,850	上下水道課	水-8	
	目的・概要	上水区域および簡水区域の配水管拡張工事・老朽施設更新工事、雨水渠整備等による配水管布設替工事他						
	事業内容	拡張事業（福谷配水管布設工事、小浜縦貫線配水管布設工事 他） 改良事業（一番町仮設配水管布設工事、多田配水管布設替工事、田鳥簡水送水ポンプ更新工事 他）						
下水道事業会計								
1	新規	管渠建設改良工事	132,500	0	132,500	上下水道課	下-31	
		目的・概要	公共下水道未普及地域の整備促進を図るとともに、内水被害の増大に対する浸水被害の軽減および解消を目的とした雨水排除施設の整備を行う。					
		事業内容	污水管渠関係事業（小浜縦貫線污水管渠工事、大手橋下水道管仮配管等工事 他） 雨水管渠関係事業（千種排水区雨水渠整備工事、青井川雨水渠整備工事 他）					
2	新規	下水道ストックマネジメント関係業務	115,000	0	115,000	上下水道課	下-31	
		目的・概要	下水道施設（小浜浄化センター、北部・東部中継ポンプ場等）について、施設の劣化が進行していることから下水道ストックマネジメント計画を基に、計画的に施設の改修・改築等を行う。					
		事業内容	小浜浄化センター （受変電設備の更新、（汚泥）重力濃縮槽耐震診断、沈砂池管理棟耐震補強工事）					

【 特 別 会 計 ・ 企 業 会 計 】

(単位 : 千円)

No.	新規 等	事 業 名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
農業集落排水・漁業集落排水・水道事業会計・下水道事業会計							
1		上下水道料金徴収等業務委託	38,096	37,553	543	上下水道課	—
		目的・概要	上下水道業務の一部を民間に委託することで、民間活力を活用し、効率的な事業運営と総体的な経費の縮減、市民サービスの向上を図る。				
		事業内容	窓口業務や収納業務等の民間委託料。（費用は上下水道5事業で按分）				

**引上げ分の地方消費税収に伴う地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費**

消費税法および地方税法等の改正による消費税率の引上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、すべて年金、医療、介護、少子化施策その他社会保障施策に要する経費に充てることとされています。令和２年度当初予算における上記経費および充当状況は下記のとおりです。

（歳入）

・地方消費税交付金（社会保障財源化分）

2.8 億円

（歳出）

・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

53.0 億円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

事業区分		主な事業	経費	財 源 内 訳				
				特定財源			一般財源	
				国県 支出金	市債	その他	地方消費税 交付金 (社会保障 財源化分)	その他
社会福祉	障害者福祉事業	・ 重度障害者（児）医療無料化対策事業 ・ 介護給付事業 ・ 訓練等給付事業	989,436	689,494	0	40	27,451	272,451
	高齢者福祉事業	・ 老人保護措置事業 ・ 要介護老人住環境整備事業	72,316	2,483	0	12,839	5,217	51,777
	児童福祉事業	・ 児童手当支給事業 ・ 私立保育園保育委託事業 ・ 子どものための教育・保育給付事業 ・ 子ども医療費助成事業	1,636,901	925,999	0	132,851	52,911	525,140
	母子福祉事業	・ 児童扶養手当 ・ 母子家庭等医療費助成事業	131,148	48,249	0	1	7,588	75,310
	生活保護扶助事業	・ 生活保護扶助費	286,550	219,896	0	2	6,101	60,551
	その他事業	・ 小浜市総合福祉センター運営事業 ・ 生活困窮者自立相談支援事業	42,981	9,697	0	1,617	2,899	28,768
	小 計		3,159,332	1,895,818	0	147,350	102,166	1,013,998
社会保険	介護保険事業	・ 介護保険事業特別会計繰出金	531,947	15,307	0	0	47,290	469,350
	国民健康保険事業	・ 国民健康保険事業特別会計繰出金	218,031	109,427	0	0	9,941	98,663
	後期高齢者医療事業	・ 後期高齢者療養給付費負担金	405,884	62,319	0	0	31,448	312,117
	小 計		1,155,862	187,053	0	0	88,678	880,131
保健衛生	病院事業	・ 公立小浜病院組合分賦金 ・ 高度医療施設整備事業負担金 ・ 救命救急センター等運営負担金	779,331	0	0	0	71,335	707,996
	疾病予防対策事業	・ 予防接種事業 ・ けんしん事業 ・ 母子保健事業	195,879	8,105	0	6,952	16,551	164,271
	医療提供体制確保事業	・ 救急医療対策事業	9,875	0	0	0	904	8,971
	その他事業	・ 不妊治療費助成事業	4,002	0	0	0	366	3,636
	小 計		989,087	8,105	0	6,952	89,156	884,874
合計			5,304,281	2,090,976	0	154,302	280,000	2,779,003

**歳出予算の主なもの
(小浜市総合計画・施策別)**

◆ 歳出予算の主なもの <施策別>

【第5次 小浜市総合計画】

「夢・無限大」感動おばま ― 自然と文化が織りなす 地域力結集プラン ―

<序章> 地域力を結集した協働のまちづくりを進めるために

○地域の宝(地域資源)に誇りを持ち、守り、育て、まちづくりに活かすことが、本市の魅力を高めることとなる。

そのためには、市民一人ひとりがまちづくりの主役であることを意識し、市民・団体・事業者・行政の協働が必要である。

そこで、地域力を結集させ、めざす将来像に向けて、協働のまちづくりに取り組んでいくことを基本方針とする。

第1節 協働のまちづくり

第1項 地域力

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		移住就職支援事業	1,000	1,000	0	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	東京圏への過度な一極集中の是正および本市の担い手不足対策として、東京圏から本市へ移住し、かつ、県のマッチングサイトに掲載されている中小企業等に就業したU I Jターン者に対し移住支援金を支給する。					
	事業内容	東京圏からの移住者に対する移住支援金の支給 補助額：1世帯上限100万円、単身上限60万円 財源：国1/2 県1/4 市1/4					
2		ふるさと未来づくり協働推進事業	20,932	20,945	△ 13	市民協働課	68
	目的・概要	地域と行政が連携・協力関係のもとに支え合い、各地区が住民参加のもと、公民館を拠点に特色を活かした地域の課題解決に取り組む「地域協働型のまちづくり」を推進する。					
	事業内容	「地区まちづくり協議会」に対し、ふるさと未来づくり協働推進事業交付金を交付する。 交付先：地区まちづくり協議会（全12地区） 補助率：人口割、均等割、まちづくり特別交付額					
3		市民協働推進事業	1,824	2,102	△ 278	市民協働課	68
	目的・概要	協働の基本指針に基づき、意識啓発、人材育成、環境づくり、仕組みづくりなどを行い、市民・団体等の市政への積極的な参画意識を醸成し、地域力を結集した協働のまちづくりを進める。					
	事業内容	・市民等が創り出す地域の個性的・魅力的な人づくり、まちづくり活動事業に対する助成 ・ボランティア、市民活動団体の活動に対し、消耗品等の現物支給 ・災害ボランティア推進					
4		集落活性化支援事業	6,374	6,520	△ 146	市民協働課	68
	目的・概要	小規模・高齢化集落の機能維持や地域全体の活性化のため、まちづくり協議会を主体とした共同活動に対する支援および担い手育成のための研修会等の実施					
	事業内容	・担い手育成のための先進地事例研修 等 ・備品等整備 補助上限150万円					
5		「おばまで暮らそ!!」事業	987	959	28	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	移住・定住を促進するため、その受け皿として高い意欲を有するモデル地区において、移住体験プログラムの実施、「お試し体験住宅」を整備し、移住希望者の受入体制を整える。					
	事業内容	・お試し体験住宅の整備 ・移住体験プログラム ・移住・定住サイトの更新					
6	職員 747人	職員地域貢献ボランティア推進事業	0	0	0	市民協働課	—
	目的・概要	職員の社会貢献活動を企画提案し、職員の賛同を得て、自らの自発的な参加により社会貢献活動を実践する取り組みを通じて、職員の地域活動やボランティア活動への参加をより一層促す。					
	事業内容	・公共施設の環境美化活動 ・道路や施設の除雪作業 ・観光PRの一環としての情報発信 ・地域貢献アピール活動					

第2項 協働

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		ふるさと未来づくり協働推進事業（再掲）	20,932	20,945	△ 13	市民協働課	68
	目的・概要	地域と行政が連携・協力関係のもとに支え合い、各地区が住民参加のもと、公民館を拠点に特色を活かした地域の課題解決に取り組む「地域協働型のまちづくり」を推進する。					
	事業内容	「地区まちづくり協議会」に対し、ふるさと未来づくり協働推進事業交付金を交付する。 交付先：地区まちづくり協議会（全12地区） 補助率：人口割、均等割、まちづくり特別交付額					
2		集落活性化支援事業（再掲）	6,374	6,520	△ 146	市民協働課	68
	目的・概要	小規模・高齢化集落の機能維持や地域全体の活性化のため、まちづくり協議会を主体とした共同活動に対する支援および担い手育成のための研修会等の実施					
	事業内容	・担い手育成のための先進地事例研修 等 ・備品等整備 補助上限150万円					
3		嶺南広域行政組合負担金	8,395	8,196	199	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	嶺南広域行政組合（構成市町：嶺南6市町）の管理運営に対する負担金					
	事業内容	組合議会費、事務局人件費等の負担（組合で共同処理する事務） ・嶺南地域の鉄道整備促進基金、振興促進基金の設置および管理に関する事務 ・嶺南地域の公共交通機関の利用促進に関する事務 ・嶺南地域の有害鳥獣処理施設の管理に関する事務 ・嶺南地域の活性化推進に関する事務 ・広域行政に必要な調査研究および資料の収集に関する事務					
4		若狭広域行政事務組合負担金	7,645	7,857	△ 212	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	若狭広域行政事務組合（構成市町：小浜市、高浜町、おおい町、若狭町）の管理運営に対する負担金					
	事業内容	組合議会費、事務局人件費等の負担（組合で共同処理する事務） ・可燃ごみ処理施設の設置、管理および運営に関する事務 ・要介護等認定、障害支援区分認定にかかる審査および判定に関する事務 ・広域的課題の調査研究に関する事務					
5		障害支援区分認定等事務費	2,769	2,830	△ 61	高齢・障がい者 元氣支援課	76
	目的・概要	障害者支援区分の認定にかかる調査事務経費および認定審査会の市町負担金					
	事業内容	・若狭地区障害者介護給付費等支給審査会の運営経費にかかる若狭広域行政事務組合への負担金 ・訪問調査、主治医意見書記載等調査にかかる事務経費					
6		廃棄物処理広域化推進事業	15,077	20,965	△ 5,888	環境衛生課	86
	目的・概要	嶺南西部4市町（小浜市、おおい町、高浜町、若狭町）による一般廃棄物処理等の広域化を図る。					
	事業内容	若狭広域行政事務組合への負担金 【事業費分】広域ごみ焼却施設、中継施設等にかかる事業費 【人件費等分】廃棄物業務に係る人件費および事務費					
7		介護認定審査会費	10,576	10,054	522	高齢・障がい者 元氣支援課	185
	目的・概要	嶺南西部4市町（小浜市、おおい町、高浜町、若狭町）で構成する介護認定審査会において、要介護度の審査判定を行う。					
	事業内容	若狭広域行政事務組合が運営する介護認定審査会の負担金					

第2節 行政経営の推進

第1項 行財政改革

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		人件費（全会計）	2,236,687	2,255,889	△ 19,202	総務課ほか	－
	目的・概要	全職員（特別職、再任用含む。）の給料、職員手当（選挙、統計に係るものを除く。）、共済費等人件費					
	事業内容	【職員数】令和2年度当初 299人					
2		小浜市庁舎省エネ改修事業	48,529	0	48,529	財政課	66
	目的・概要	市庁舎機械設備の経年劣化による性能低下が著しいことから、省エネ機能を有した設備に更新する。					
	事業内容	庁舎照明のLED化 ・設計委託 ・照明設備更新工事					
3		行財政改革推進事業	264	0	264	財政課	68
	目的・概要	持続可能な行財政運営等を確保し、職員の意識改革に取り組むため、今後の行財政改革の主要方針となる第6次行財政改革大綱を策定する。					
	事業内容	第6次行財政改革大綱策定にかかる経費 ・報償費 ・需用費					
4		さわやか窓口サービス民間委託経費	17,160	17,004	156	市民福祉課	72
	目的・概要	市民サービスの更なる向上と、事務の効率化を図るため、市民窓口業務の一部を民間事業者に委託する。					
	事業内容	窓口業務民間委託料 委託期間 平成30年9月1日～令和5年8月31日					
5		ふるさと納税事業	165,857	180,712	△ 14,855	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	ふるさと納税制度の推進を通じ、本市の全国的知名度向上と地場産業の活性化を図る。					
	事業内容	・専門ノウハウを持つ業者にふるさと納税業務およびふるさと納税返礼にかかる業務を委託するとともに、 出向宣伝を行い特産品のPR等を実施 ・返礼品の魅力を向上させるため、特産品の開発または改良に必要な費用について、その一部を支援 補助率：1/3（上限50万円）					
6		税務総務事務経費	8,201	8,307	△ 106	税務課	70
	目的・概要	市税を確保するための事務経費					
	事業内容	市税確保のため、口座振替キャンペーン、ペイジー口座振替受付サービスおよびコンビニ収納サービスの実施、納税貯蓄組合事務費補助金の交付 他					
7	職員 747人	冬季特別強化徴収実施事業	0	0	0	税務課	－
		目的・概要	市税の滞納抑制と税収確保を図る。				
		事業内容	市職員2人一組体制で、12月から3月にかけて初期滞納者を中心に電話や臨戸による徴収を実施する。				
8	職員 747人	市民サービスコーナー開設事業	0	0	0	市民福祉課	－
		目的・概要	各種証明書発行について、利用者の利便性向上を図る。				
		事業内容	土曜日、日曜日の閉庁時に住民票や印鑑証明等の発行を行う。				
9	職員 747人	庁舎1階窓口業務の延長	0	0	0	総務課	－
		目的・概要	利用者の利便性等の向上を図る。				
		事業内容	毎週金曜日、庁舎1階の各課窓口を1時間15分延長する。				

<第1章> 夢と誇りあふれる人を育むまちをめざして

○まちづくりを進める上で、人づくりは最も重要な取組みである。

地域力の源となる人づくりにおいては、地域資源を尊重し郷土に誇りを持つ市民を育むことが大切である。

そこで、市民一人ひとりが郷土を知り、郷土を活かしながら、夢に向かっていきいきと学び、自己を高める機会や環境を充実させていくことを基本方針とする。

第1節 学校教育の充実

第1項 幼児教育

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	新規	私立幼稚園教育給付事業	32,340	0	32,340	教育総務課	112
		目的・概要	聖ルカ幼稚園が、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付制度に移行した幼稚園となることで、保育料等幼児教育に係る保護者負担の軽減を図る。令和2年9月以降は幼保連携型認定こども園に以降することにより、幼児教育の更なる振興と子育て世代のニーズに対応した保育の充実を図る。				
		事業内容	私立幼稚園の施設型給付費および幼児教育・保育無償化に係る経費				
2		幼児教育推進事業	1,091	1,011	80	教育総務課	112
		目的・概要	乳幼児の健やかな育成をめざし、心身の発達段階に即した保育・教育のあり方を研究・実践し、幼児教育の向上を図る。				
		事業内容	①教育課程の検討および教育研究会の開催 ②幼稚園および保育園職員の研修 ③幼・保・小連携に関わる諸事業				

第2項 学校教育

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		御食国若狭おばま食の教育推進事業	1,085	1,119	△ 34	教育総務課	108
		目的・概要	食文化の学習や、食に関する体験学習を通じてふるさとを愛し、誇りを持つ児童・生徒の育成に努める。				
		事業内容	①各学校における特色ある食の教育の推進 ②校区内型地場産学校給食の充実 ③月1回以上の食事づくりの充実と家庭への啓発 ④食事のマナーを身に付ける(正しい箸使い) ⑤小学生の料理教室(ジュニアキッチン)の実施 ⑥中学生の地場産食材を用いた家庭科教育の充実 ⑦食育推進アドバイザーによる食育推進校との連携 ⑧食の講演会の実施(隔年実施)				
2		地場産学校給食推進事業	1,005	1,021	△ 16	教育総務課	108
		目的・概要	小浜の特産食材等を使用した学校給食を提供し、これらを生かした食に関する授業を行い、児童生徒に地域の食文化への理解を深める。				
		事業内容	小浜市内の特産食材など地場産食材を使用した学校給食を児童生徒に提供すると共に、それらを教材とした食に関する授業を実施する。				
3		ふるさと小浜MIRAI事業	1,945	2,425	△ 480	教育総務課	108
		目的・概要	子どもたちが、ふるさと小浜の魅力を学び郷土愛を育むことにより、地域への愛着を深め将来における子どもたちの定住意識の醸成を図る。				
		事業内容	研究指定校：小浜第二中学校 ①地域の自然環境や産業、人について調べる学習や体験活動を行い、魅力ある地域の素材を発見・発掘する。 ②ふるさとの素材を活かした地域振興策を企画提案し、地元企業や各種団体の協力を得ながら、地域振興策の実現化を図る。				
4		学校運営支援員設置事業	2,618	2,030	588	教育総務課	108
		目的・概要	教員の負担軽減を図るために学校運営支援員を配置し、教員が児童生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
		事業内容	学校運営支援員を配置し、学習プリントの印刷や実験の準備等学級担任補助業務を行うことにより教員の負担軽減を図る。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
5		基礎学力充実対策事業	10,856	9,623	1,233	教育総務課	108
		目的・概要	確実な基礎学力の定着と自ら学び自ら考える力の育成に取り組み、確かな学力形成の研究を推進する。				
		事業内容	①授業力アップ研究指定校を中心に、評価基準に基づいた基礎学力の調査・分析 ②児童生徒が自ら学ぼうとする授業の実現を目指した研究、および「授業づくり」に係る研修会の開催 ③外国語活動支援員の派遣 ④日本語指導支援員の配置				
6		部活動指導員設置事業	1,626	1,699	△ 73	教育総務課	108
		目的・概要	教員の負担軽減を図るために部活動指導員を配置し、教員が生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
		事業内容	部活動指導員を中学校に配置することにより、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことで、中学校の部活動の充実および教職員の負担軽減を図る。				
7		小中学校施設トイレ改修（洋式化）事業	21,632	0	21,632	教育総務課	108
		目的・概要	小中学校施設のトイレ改修（洋式化）を実施し、児童・生徒および地域の利用者の利便性を高める。				
		事業内容	小中学校施設の校舎トイレ改修（洋式化）を実施する。				
8	新規	小学校体育館照明改修（LED化）事業	25,627	0	25,627	教育総務課	108
		目的・概要	各小学校体育館の照明器具（水銀灯）製造中止に伴い、改修（LED化）を行う。				
		事業内容	体育館の照明器具（水銀灯）の改修（LED化）工事				
9	新規	小中学校施設長寿命化計画策定事業	3,542	0	3,542	教育総務課	108
		目的・概要	「インフラ長寿命化計画」に基づき、各小中学校ごとの長寿命化計画を策定する。				
		事業内容	各小中学校における長寿命化計画を策定する。				
10		小中学校教育用コンピュータ整備事業	54,340	49,423	4,917	教育総務課	110
		目的・概要	小中学校におけるコンピュータによる情報教育の推進を図る。				
		事業内容	コンピュータ整備および保守点検等、情報教育環境を充実させる。				
11		小中学校 I C T 教育環境整備事業	12,963	1,575	11,388	教育総務課	110
		目的・概要	新学習指導要領に位置付けられている情報活用能力の育成に対応するため、普通教室等にICT機器を整備し、授業の質と学習効果の向上を図る。				
		事業内容	ICT教育環境の整備（教師指導用タブレット・教室用大型提示装置等）を行う。				
12		スクールソーシャルワーカー配置事業	1,305	1,305	0	教育総務課	108
		目的・概要	問題を抱えた児童・生徒を取り巻く家庭、友人、地域、学校等の環境へ働きかけたり、学校、関係機関と連携して問題解決を図る。				
		事業内容	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒・家庭の支援を行ったり、家庭・学校と関係機関をつないだり、問題解決のためのアドバイスや指導を行う。				
13		いじめ等問題行動対策総合サポート事業	2,502	2,590	△ 88	教育総務課	108
		目的・概要	市内小中学校におけるいじめや暴力等の問題行動に対して、問題行動対策委員会、教育委員会、小中学校の連携により改善・対策を図る。				
		事業内容	①弁護士・学識経験者等で構成する問題行動対策委員会を開催する。 ②中学校に学習支援員を配置し、個別の学習支援や生活指導の充実を図る。 ③教育委員会ホームページ内でいじめ等相談窓口を運営し、相談機関の充実を図る。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
14		学校生活支援員設置事業	24,737	21,965	2,772	教育総務課	108
	目的・概要	介助を必要とする児童・生徒に対する、学校生活や学級活動の支援					
	事業内容	「学校生活支援員」（小学校17名・中学校2名）を配置し、学級担任等との連携のもと、生活や学習上の困難を有する児童・生徒に対し生活上の介助や学習指導上の支援を行う。					
15		小浜市スクールカウンセラー配置事業	465	465	0	教育総務課	108
	目的・概要	いじめや不登校などの児童・生徒の問題行動の解決を図る。					
	事業内容	専門的な知識と経験を持つ「スクールカウンセラー」を配置し、児童・生徒および保護者を対象にカウンセリングにあたる。					
16		小中学校通学費助成事業	6,114	6,427	△ 313	教育総務課	110
	目的・概要	義務教育の円滑な運営のため、遠距離通学の児童・生徒に対して通学費の一部を助成することにより、保護者負担の軽減を図る。					
	事業内容	通学距離4*以上（美郷小は2*以上）の小学校児童は全額補助、中学校生徒のあいあいバス利用者は年間の保護者負担の上限を12,000円とし、JR利用者は運賃の80%を補助する。					
17		小中学校スクールバス運行事業	76,896	70,737	6,159	教育総務課	110
	目的・概要	公共交通機関の運行していない地域にスクールバスを運行させる。					
	事業内容	スクールバスの運行協会へ運行を委託する。					
18		協定大学連携事業	400	400	0	人口増 未来創造課	70
	目的・概要	本市と包括的連携協定を締結している大学が、協定内容に基づき本市の課題解決に向けて実施する宿泊を伴うカリキュラム等に必要な経費に対し補助を行い、課題解決に向けて活動を促進させ、活力ある地域社会の形成と振興に寄与する。					
	事業内容	・協定に基づくカリキュラムの実施に対する支援 宿泊を伴うカリキュラムの実施に対し、一人一泊あたり5千円の宿泊費を補助 ・協定を締結している大学が実施する学生合宿に対する支援 学生が行う合宿の実施に対し、一人一泊当たり2千円の宿泊費を補助 - 学生が行う合宿に使用する公共施設使用料を30千円を上限に支援					

第2節 社会教育の充実

第1項 社会教育

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		子ども教室事業	702	697	5	生涯学習 スポーツ課	112
	目的・概要	休日等を利用し、体験学習活動などを通じて子どもたちの健全な育成を図る。					
	事業内容	各地区の公民館等において、主に小学生を対象に体験学習活動や地域の人々との交流活動などを実施する。					
2		学級講座事業	712	712	0	生涯学習 スポーツ課	112
	目的・概要	多くの市民に生涯学習の機会を提供し、地域課題の解決および地域の活性化を図る。					
	事業内容	年齢を問わず誰でも気軽に生涯学習が行えるよう各地域で講座を開催する。					
3	職員 717・7	生涯学習講座事業	0	0	0	生涯学習 スポーツ課	—
		目的・概要	市民の学習環境の充実を図るため、講座を開催する。				
		事業内容	福井ライフ・アカデミー共催講座等を活用し、市民ニーズにあった講座を開催する。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
4		公民館耐震化事業	45,060	41,336	3,724	生涯学習 スポーツ課	112
		目的・概要	公民館を耐震化し利用者の安全を図る。				
		事業内容	遠敷公民館の耐震補強工事 国富公民館の耐震補強計画策定および耐震補強工事実施設計				
5	新規	“学生が考える”まちづくり コンテスト事業	59	0	59	人口増 未来創造課	68
		目的・概要	学生が行う地域探究活動等を対象としたコンテストを開催し、優秀な提案内容を表彰する。				
		事業内容	市内学生発案のまちづくりアイデアコンテストの開催 報償費 59千円				

第2項 人権

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		拉致被害者等支援事務経費	234	204	30	総務課	68
		目的・概要	未解決の拉致被害者および特定失踪者として公表されている山下春夫さんら行方不明者の調査を支援する。				
		事業内容	「北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会」への活動補助、特定失踪者の真相究明を求める署名活動、国をはじめとする関係機関への要請、集会等の啓発活動を実施する。				

第3項 競技スポーツ

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		まちづくりスポーツ振興事業	10,316	9,397	919	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	幼児から高齢者までの市民が主体的・継続的にスポーツ活動に親しむことができるよう各種スポーツ教室・大会を開催し、またスポーツ団体の活動を支援育成する。				
		事業内容	市民スポーツ大会・スポーツ教室・若狭マラソン等の開催、スポーツ団体等の支援				
2	新規	東京オリンピック聖火リレー関連事業	3,000	0	3,000	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	東京2020オリンピック開催に伴う聖火リレー実施				
		事業内容	東京オリンピック聖火リレーの福井県開催に要する経費の小浜市負担金				
3	新規	全国高校総体準備事業	1,000	0	1,000	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	令和3年度開催予定の全国高校総体の準備に取り掛かる。				
		事業内容	小浜市開催種目・ウェイトリフティング競技実施のため、種目別委員会を設置し競技大会に係る準備を進める。				
4	新規	小浜市地域スポーツ向上事業	3,600	0	3,600	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	福井国体で高まったスポーツへの関心と、大会にて収められた功績を今後も継続させるため、関係団体を支援する。				
		事業内容	競技力向上と組織強化を図り地域スポーツが活性化することを目的とし、小浜市スポーツ協会および加盟団体の環境整備・選手育成を補助する。				
5		市営体育施設管理事業	52,309	56,379	△ 4,070	生涯学習 スポーツ課	116
		目的・概要	市営体育施設の効率的な運営および維持管理を行い、市民へ安定したスポーツ環境を提供する。				
		事業内容	市営体育施設に係る指定管理料、維持管理経費、総合運動場獣害金網設置工事				

第3節 男女共同参画社会の実現

第1項 男女共同参画

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		男女共同参画社会推進事業	3,175	708	2,467	市民協働課	68
	目的・概要	男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、ひとりひとりが持てる個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現を図る。					
	事業内容	・男女共同参画基本法の基本理念および市の条例に基づき男女共同参画社会づくりのための施策を行う 事務経費 ・第3次男女共同参画プラン策定経費					

第4節 生涯食育の推進

第1項 生涯食育

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	一部新規	生涯食育推進事業	1,460	1,354	106	食のまちづくり課	98
		目的・概要	あらゆる世代を対象とした「生涯食育」を通じ、「食による人づくり」や健康増進を進め、活力あるまちづくりを推進する。				
		事業内容	・キッズ・キッチン ・食育ツーリズムPR ・小浜市元気食育推進計画改定に向けたアンケート調査の実施(新規) ・キッズ・キッチン拡大編をリニューアルし、少人数制、3回1クールの新パターンを追加				
2		地場産学校給食推進事業（再掲）	1,005	1,021	△ 16	教育総務課	108
		目的・概要	小浜の特産食材等を使用した学校給食を提供し、これらを生かした食に関する授業を行い、児童生徒に地域の食文化への理解を深める。				
		事業内容	小浜市内の特産食材など地場産食材を使用した学校給食を児童生徒に提供すると共に、それらを教材とした食に関する授業を実施する。				

第5節 伝統と文化の継承と創造

第1項 市民文化

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		文化振興事業	2,700	3,591	△ 891	文化課	114
		目的・概要	市民の文化活動を支援し、地域に根差した特色ある芸術文化を創造することにより、心豊かな市民社会を形成する。				
		事業内容	文化協会の活動推進、文芸おばまの事業補助を行う。				
2		「旭座落語会」と「小浜の食」のコラボ事業	2,097	2,127	△ 30	文化課	114
		目的・概要	小浜に関するセミナーと芝居小屋での落語体験を合わせたモニターツアーを実施し、県外の方に小浜の魅力を知っていただき交流人口増加につなげる。				
		事業内容	旭座上方落語会の開催し、その内の1回に大阪からのモニターツアーを実施する。				
3		「ちりとてちん」ホームグラウンド事業	2,010	1,980	30	文化課	114
		目的・概要	「ちりとてちん」の落語の町として、市民が落語文化に親しむ機会を提供するとともに、全国から参加する落語の全国大会と関連行事を開催し、落語ファンによる交流人口増加につなげる。				
		事業内容	第13回全国女性落語大会を開催する。地域での落語会開催を支援する。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
4	一部 新規	図書館運営管理費	59,021	30,296	28,725	生涯学習 スポーツ課	114
		目的・概要	図書館の適正な運営管理を行い、市民の教育・文化の発展を図る。利便性向上のため、図書館内の空調機器入替工事等を行う。				
		事業内容	・新刊図書案内に基づく、市民ニーズに沿った図書の購入 ・老朽化した空調機器の入替工事				
5		ブックスタート事業	190	192	△ 2	生涯学習 スポーツ課	114
		目的・概要	絵本を通して親から子へ「ことばかけ」の行為を行うことにより、親子の絆とコミュニケーションを深める。				
		事業内容	6カ月健診の参加者に読み聞かせを行い、絵本やおすすめ絵本リスト等の入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。				
6	職員 7人	読み聞かせ事業	0	0	0	生涯学習 スポーツ課	—
		目的・概要	児童の読書活動へのきっかけづくりや児童書への興味の喚起を図る。				
		事業内容	図書館職員とおばま児童文学会「風夢」が、それぞれ月1回図書館で幼児を対象としたお話し会を実施する。				

第2項 文化財

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		史跡後瀬山城跡整備計画策定事業	4,938	200	4,738	文化課	114
		目的・概要	史跡後瀬山城跡保存活用計画を踏まえ、史跡後瀬山城跡整備基本計画策定委員会を開催し、整備基本計画を策定、整備基本計画書を刊行する。				
		事業内容	史跡後瀬山城跡整備基本計画策定委員会を開催、整備基本計画を策定し、整備基本計画書を刊行する。				
2		酒井家文庫等保存活用事業	447	872	△ 425	文化課	114
		目的・概要	「酒井家文庫等保存活用協議会」を開催し、整理・解読を進め、保管場所の整備、改善を実施するとともに、今後の公開活用について協議する。				
		事業内容	協議会の開催、酒井家文庫および寄贈古文書類の整理および確認、デジタル化				
3		日本遺産推進事業	1,293	1,293	0	文化課	68
		目的・概要	日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国と鯖街道」、「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の市内外への周知を行うことで、知名度向上とブランド化を図る。				
		事業内容	日本遺産連盟、小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会および北前船日本遺産推進協議会による全国・国際発信 等				
4	新規	鯖街道ミュージアム運営事業	1,856	0	1,856	文化課	68
		目的・概要	令和2年3月8日にオープン予定の、日本遺産ガイドランスセンター「鯖街道ミュージアム」の維持管理経費				
		事業内容	鯖街道ミュージアムの維持管理業務委託				
5	拡充	杉田玄白賞実施事業	1,960	1,649	311	文化課	114
		目的・概要	日本最初の本格的な医学書を刊行した小浜藩医・杉田玄白の功績をたたえる。				
		事業内容	杉田玄白にちなんだ賞を設置し、「食と医療」「食と健康増進」「食育と地域活動」等分野の取組み・研究・活動に対して表彰する。受賞者による高校生等を対象とした講演会等を実施する。				
6	新規	おばまだからできること。 文化財保存活用地域計画実践事業	865	0	865	文化課	114
		目的・概要	小浜市文化財保存活用地域計画の周知と、市民の皆様が親しみを持っていただくことを目的に、年度を通してシンポジウムや講演会を実施する。				
		事業内容	旭座などの文化財建造物にてシンポジウムや講演会を実施。パネラーとして参加いただける住民参加型のイベントとして、市民プレイヤーの養成に努める。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
7		小浜西組景観形成促進事業	1,500	1,316	184	文化課	114
		目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景を実施することにより、面的整備の促進を図る。				
		事業内容	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景に対して、一定の助成率、限度額で助成金を交付する。				
8		重伝建地区保存修理事業補助金	20,303	21,000	△ 697	文化課	114
		目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区内の建造物等の修理・修景を実施することにより、恒久的な保存を図る。				
		事業内容	重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物や伝統的建造物以外の建築物等の修理・修景等の建築行為に対して、一定の補助率、限度額で補助金を交付する。				
9		遠敷地区伝統的民家群保存活用事業	3,200	4,500	△ 1,300	文化課	114
		目的・概要	伝統的民家群保存活用推進地区内（検見坂、池田、市場、島、中村、下根来、中ノ畑、上根来）の伝統的民家等の外観にかかる修理・改修を行い、地区内の地域づくり活動を補助することにより、恒久的な保存と活用を図る。				
		事業内容	伝統的民家群保存活用推進地区内（検見坂、池田、市場、島、中村、下根来、中ノ畑、上根来）において、伝統的民家等の外観にかかる修理・改修経費の一部を補助する。また、地区内の地域づくり活動に対し補助金を交付する。				
10	職員 7人	日本遺産の情報発信	0	0	0	文化課	－
		目的・概要	日本遺産の市内外への周知を行うことで、知名度向上とブランド化を図る。				
		事業内容	FacebookなどのSNSによる日本遺産のイベント観光情報を発信する。				

＜第2章＞ 夢と生きがいに満ちた健康で安心して暮らせる長寿のまちをめざして

○人は、誰もが夢と生きがいを持って、いきいきと人生を送ることを願っている。
 そのためには、心身共に健康で長生きすることが大切である。
 そこで、市民一人ひとりが自らの健康に関心を持って健康づくりに努めるとともに、支えあいながら、安全で安心して暮らせる生活環境を築いていくことを基本方針とする。

第1節 健康づくりの推進

第1項 保健

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		わがまち健康づくり推進事業	4,099	3,706	393	子ども未来課	84
		目的・概要	健康増進法に基づき、栄養・運動・休養等の健康的な生活習慣を啓発し、実践に取り組みやすい環境を整えるとともに、生活習慣病の発症と重症化を予防するための集団的・個別的な保健指導をし、市民の健康の保持および増進を図る。				
		事業内容	①健康的な生活を推進するための普及啓発 ②健康学習と実践の場の設定・健康相談の場の設定 ③健診結果等、状態に応じた集団的・個別的保健指導の実施				
2	一部 新規	母子保健事業	33,713	31,567	2,146	子ども未来課	84
		目的・概要	安心して子育てができ、子どもが心身ともに健やかに育つための保健指導、健診、訪問等を行う。				
		事業内容	妊産婦・新生児期保健事業（母子健康手帳交付、プレパパ・プレママ講座、訪問指導） 乳幼児期保健事業（健診、各種教室） 委託健診事業（妊産婦・乳児健診） 養育医療の給付 【新規】産後ケア				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
3		予防接種事業	74,057	63,043	11,014	子ども未来課	84
	目的・概要	感染のおそれがある疾病の発生およびまん延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上および増進に寄与する。					
	事業内容	【個別接種】①二種混合 ②麻しん・風しん混合（MR） ③BCG ④日本脳炎 ⑤高齢者のインフルエンザ ⑥不活化ポリオ ⑦四種混合 ⑧小児の肺炎球菌感染症 ⑨ヒブ ⑩子宮頸がん（勸奨中止） ⑪水とう ⑫高齢者の肺炎球菌感染症 ⑬B型肝炎 ⑭風しん（第5期）					
4		特定健康診査等事業	35,191	30,989	4,202	子ども未来課	145
	目的・概要	生活習慣病を予防するため、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施し、被保険者の健康を保持するとともに、医療費の抑制を目指す。					
	事業内容	特定健診、特定保健指導を実施し、生活習慣の改善・健診データの改善を支援する。 特定健診未受診者の診療情報を医療機関から取得し、特定健診受診者とする。					
5		国保ヘルスアップ事業	6,000	0	6,000	子ども未来課	145
	目的・概要	特定健診未受診者・特定保健指導未利用者の理由に応じた対策を行い、健康意識の向上と特定健診等の実施率の向上を図る。					
	事業内容	特定健診の未受診者に対して、対象の状況を区分した目的別勧奨通知を送ることによる受診率向上対策を実施する。					
6		新・健康管理センター整備事業	54,401	7,141	47,260	高齢・障がい者 元氣支援課	84
	目的・概要	乳幼児から青壮年期、高齢期まで一貫した健康づくりや介護予防事業の実施、妊娠期から子育て期の各ステージで切れ目ない支援を行うため、「保健センター」、「子育て支援センター」、「健康増進・介護予防」の3つの機能を有した新・健康管理センターを整備する。					
	事業内容	新・健康管理センター整備に伴う実施設計委託料 供用開始目標年度：令和5年4月～					

第2項 医療

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		公立小浜病院組合分賦金・負担金	779,331	585,199	194,132	高齢・障がい者 元氣支援課	84
	目的・概要	杉田玄白記念公立小浜病院の運営費等の一部について、関係市町が算出基準に基づき負担する。					
	事業内容	公立小浜病院組合分賦金 310,896千円 若狭高等看護学院運営費負担金 23,744千円 リハビリ施設整備事業費負担金 2,227千円 医師住宅整備事業負担金 3,054千円 高度医療施設整備事業負担金 157,988千円 救命救急センター等運営負担金 281,422千円					
2		救急医療対策事業	9,875	10,623	△ 748	子ども未来課	84
	目的・概要	休日および夜間における地域住民の救急医療を確保する。					
	事業内容	①在宅当番医制 日曜祝日における患者の医療受入体制（一次救急）を確保 委託先 小浜医師会 ②休日救急医療の確保 救急患者を24時間体制（二次救急）で受入 委託先 杉田玄白記念公立小浜病院					

第3項 スポーツ・レクリエーション

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額R2-R1	担当課	予算書ページ
1		まちづくりスポーツ振興事業（再掲）	10,316	9,397	919	生涯学習スポーツ課	116
		目的・概要	幼児から高齢者までの市民が主体的・継続的にスポーツ活動に親しむことができるよう各種スポーツ教室・大会を開催し、またスポーツ団体の活動を支援育成する。				
		事業内容	市民スポーツ大会・スポーツ教室・若狭マラソン等の開催、スポーツ団体等の支援				
2	新規	東京オリンピック聖火リレー関連事業（再掲）	3,000	0	3,000	生涯学習スポーツ課	116
		目的・概要	東京2020オリンピック開催に伴う聖火リレー実施				
		事業内容	東京オリンピック聖火リレーの福井県開催に要する経費の小浜市負担金				
3	新規	全国高校総体準備事業（再掲）	1,000	0	1,000	生涯学習スポーツ課	116
		目的・概要	令和3年度開催予定の全国高校総体の準備に取り掛かる。				
		事業内容	小浜市開催種目・ウェイトリフティング競技実施のため、種目別委員会を設置し競技大会に係る準備を進める。				
4	新規	小浜市地域スポーツ向上事業（再掲）	3,600	0	3,600	生涯学習スポーツ課	116
		目的・概要	福井国体で高まったスポーツへの関心と、大会にて収められた功績を今後も継続させるため、関係団体を支援する。				
		事業内容	競技力向上と組織強化を図り地域スポーツが活性化することを目的とし、小浜市スポーツ協会および加盟団体の環境整備・選手育成を補助する。				

第2節 社会福祉の推進

第1項 地域福祉

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額R2-R1	担当課	予算書ページ
1	新規	成年後見制度利用促進事業	218	0	218	高齢・障がい者元氣支援課	78
		目的・概要	成年後見制度を必要とする人が制度を利用できるよう、中核機関の整備、成年後見制度利用促進計画を策定する。				
		事業内容	成年後見制度利用促進計画に向けた実態調査				
2		小浜市総合福祉センター運営事業	16,041	15,749	292	高齢・障がい者元氣支援課	80
		目的・概要	福祉基盤の充実のため、小浜市総合福祉センターを円滑かつ安全に運営する。				
		事業内容	指定管理委託料を含む管理運営経費				
3	職員 アイデア	地域見守り活動事業	0	0	0	高齢・障がい者元氣支援課	—
		目的・概要	高齢者や障がい者など支援の必要な住民の見守り活動の充実・強化を図る。				
		事業内容	金融機関や新聞販売店をはじめとする25事業所と「小浜市地域見守り活動」に関する協定書を締結し、見守り活動を行う。				

第2項 少子化対策

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		移住就職支援事業（再掲）	1,000	1,000	0	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	東京圏への過度な一極集中の是正および本市の担い手不足対策として、東京圏から本市へ移住し、かつ、県のマッチングサイトに掲載されている中小企業等に就業したU I J ターン者に対し移住支援金を支給する。					
	事業内容	東京圏からの移住者に対する移住支援金の支給 補助額：1世帯上限100万円、単身上限60万円 財源：国1/2 県1/4 市1/4					
2		一時預かり事業	9,644	6,455	3,189	子ども未来課	80
	目的・概要	やむを得ない理由により家庭で育児を行うことが困難な場合に、保育園等の既存の施設では補うことのできない一時保育のサービスを提供することにより、子育てで家庭への支援を図る。また夜間保育サービスを行い、安心して働ける環境を整える。					
	事業内容	【一時保育委託先】NPO法人わくわくくらぶ(遠敷・白鬚)、三びきのこぶた保育園(遠敷) 【夜間保育委託先】NPO法人わくわくくらぶ(白鬚)					
3		病後児保育事業	4,269	4,340	△ 71	子ども未来課	80
	目的・概要	小学校3年生以下の児童が病氣回復期にあり、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。					
	事業内容	委託先 杉田玄白記念公立小浜病院 施設名 小浜市病後児保育所「とまと」 医療法人三愛会 施設名 パンビーナサポート					
4		病児保育事業	5,105	4,997	108	子ども未来課	80
	目的・概要	小学校3年生以下の児童が病氣回復期に至っていないことから、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。					
	事業内容	委託先 医療法人三愛会 施設名 パンビーナサポート					
5		子ども医療費助成事業	83,739	77,718	6,021	子ども未来課	80
	目的・概要	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に医療費助成を実施し、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。また、平成30年度から現物給付化（窓口無料化）を実施している。					
	事業内容	0歳から中学校修了までのすべての子どもに対する医療費助成 自己負担金 未就学児：負担0 就学児（中学3年まで）：1医療機関あたり 外来 500円／月 入院 500円／日（上限4,000円／月）					
6		児童手当支給事業	417,952	426,842	△ 8,890	子ども未来課	80
	目的・概要	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給し、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。					
	事業内容	3歳未満および第3子以降の小学生までは、月額15,000円、3歳以上小学生以下の第1子、第2子および中学生は月額10,000円 特例給付（所得制限超過者）は、月額5,000円					
7 拡充		子どものための教育・保育給付事業	243,877	213,307	30,570	子ども未来課	82
	目的・概要	保護者の就労や疾病などの理由で、家庭において十分に保育を受けることができない児童に対し、家庭の保護者に代わって保育を行う。					
	事業内容	・保育士（会計年度任用職員）の人件費 ・各園の消耗品費、給食に係る材料費・委託料 ・検査費用、各種保険料 ・園児送迎バス委託、広域入所委託料 等 ・保育園、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもの利用料を無償化。0歳～2歳の子どもの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化（R1.10月～）、年収360万円未満相当世帯の第2子無償化（R2.9月～）					

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
8	拡充	私立保育園保育委託事業	581,403	575,986	5,417	子ども未来課	82
		目的・概要	乳幼児を保護者に代わって保育する事業を私立保育園へ委託する。				
		事業内容	・聖ルカ乳児保育園 ・チューリップ保育園 ・今富そらのとり保育園 ・やまなみ保育園 ・はましんわくわくステーション（地域型保育給付施設） ・バンビーナ（地域型保育給付施設） ・保育園、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもの利用料を無償化。0歳～2歳の子どもの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化（R1.10～）、年収360万円未満相当世帯の第2子無償化（R2.9月～）				
9	新規	私立認定こども園等教育・保育給付事業	65,608	0	65,608	子ども未来課	82
		目的・概要	令和2年9月以降幼保連携型認定こども園として開園予定の聖ルカ幼稚園にかかる施設型給付費等				
		事業内容	聖ルカ幼稚園 ・施設型給付費 ・預かり保育利用料 ・副食材料費軽減				
10		子育てのための施設等利用給付事業	2,016	0	2,016	子ども未来課	82
		目的・概要	「幼児教育・保育無償化」に伴い、対象児童の認可外保育施設利用料を無償化し、子育て世帯の経済的負担軽減を図る。				
		事業内容	認可外保育施設を利用する保育の必要性の認定を受けている住民税非課税世帯の0～2歳児について、月額42,000円までの利用料を無償化する。				
11		放課後児童健全育成事業	67,610	64,088	3,522	子ども未来課	82
		目的・概要	昼間、保護者のいない家庭の小学校児童等の育成・指導のため、遊びを主とする健全育成活動を行う地域組織として、児童クラブを設置し、児童の健全育成を図る。				
		事業内容	【委託（NPO法人わくわくくらぶ）】 ・小浜児童クラブ ・雲浜児童クラブ ・小浜美郷児童クラブ 【直営】・西津児童クラブ ・内外海児童クラブ ・今富児童クラブ ・口名田児童クラブ ・加斗児童クラブ				
12		OBAMAでしあわせ応援事業	375	415	△40	子ども未来課	80
		目的・概要	結婚を望む若者の新たな出会いの場をつくるとともに、しあわせ請負隊を育成する。				
		事業内容	OBAMAで愛（出会い）応援事業実行委員会への委託による出会いのためのイベント開催やしあわせ請負隊を育成する。				
13		不妊治療費助成事業	4,002	4,002	0	子ども未来課	84
		目的・概要	不妊治療に要した個人負担費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。				
		事業内容	保険適用外の不妊治療に個人が負担した費用の一部を助成する。 補助額：10/10（人工授精） 1/2（特定不妊治療）（どちらも上限30万円）				

第3項 高齢者福祉

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		介護保険事業特別会計繰出金	531,947	521,917	10,030	高齢・障がい者 元氣支援課	78
		目的・概要	介護保険事業特別会計の健全な運営を図るため、一般会計から介護保険事業特別会計へ繰出しを行う。				
		事業内容	・保険給付費市負担分 ・職員給与費分 ・地域支援事業市負担分 ・事務費分 ・低所得者保険料軽減分				
2		居宅介護サービス給付費	1,228,309	1,236,606	△8,297	高齢・障がい者 元氣支援課	187
		目的・概要	要介護者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要介護と認定された方が居宅において介護サービスを受給したときに介護保険事業で負担する。				
		事業内容	対象者 要介護1～要介護5 対象サービス 訪問介護 訪問入浴介護 通所介護 通所リハビリテーション 等				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
3		介護予防サービス給付費	35,942	22,907	13,035	高齢・障がい者 元氣支援課	189
	目的・概要	要支援者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要支援と認定された方が介護予防サービスを受給したときに介護保険事業で負担する。					
	事業内容	対象者 要支援1～要支援2 対象サービス 訪問入浴介護 通所リハビリテーション 等					
4		施設介護サービス給付費	1,065,560	1,060,740	4,820	高齢・障がい者 元氣支援課	187
	目的・概要	要介護者の保健医療の向上および福祉の増進のため、要介護と認定された方が施設において介護サービスを受給したときに介護保険事業で負担する。					
	事業内容	対象者 要介護1～要介護5 ※介護老人福祉施設は、要介護3～要介護5 対象施設 介護老人保健施設 介護老人福祉施設 介護療養型医療施設					
5		訪問型サービス（第1号訪問事業） 通所型サービス（第1号通所事業）	39,563	37,317	2,246	高齢・障がい者 元氣支援課	197
	目的・概要	介護予防・日常生活支援総合事業において、小浜市の実情に応じた多様なサービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援を実現し、要介護状態への進行を予防する。					
	事業内容	【訪問型】要支援者等に対し、掃除、洗濯等の日常生活上の支援サービスを提供する。 【通所型】要支援者等に対し、機能訓練等日常生活上の支援サービスを提供する。					
6		地域介護予防活動支援事業	11,089	10,827	262	高齢・障がい者 元氣支援課	197
	目的・概要	地域において、高齢者が集い、健康相談や体操、相互の交流を通じて心身機能の低下を予防し、要介護状態への移行を防ぐ。また、介護予防に向けた取り組みを行う体制を構築する。					
	事業内容	・ふれあいサロンの実施 ・地域活動支援者の育成、支援 ・生きがい健康活動づくり ・介護予防サポーターの支援 ・介護ボランティアポイント事業 ・集いの場づくり支援モデル事業 ・フレイルサポーターの育成					

第4項 障がい者福祉

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		母と子の家施設運営管理経費	5,580	5,836	△ 256	高齢・障がい者 元氣支援課	82
	目的・概要	在宅で生活する発達が気になりな子や心身障がい児が乳幼児期の早期から母と子の家児童発達支援センター「CokoUta」に通園し療育を受けることにより、発達を促すとともに、保護者相互の親睦を図る。					
	事業内容	母と子の家児童発達支援センター「CokoUta」の運営に係る指定管理委託料					
2		障害福祉事務諸経費	8,716	4,984	3,732	高齢・障がい者 元氣支援課	76
	目的・概要	障がい者福祉にかかる諸経費					
	事業内容	・サービス管理システム経費 ・小浜市障がい者計画策定経費 等					
3		障害者総合支援法関連事業（14事業）	722,181	723,130	△ 949	高齢・障がい者 元氣支援課	76, 78, 80
	目的・概要	障がい者が地域で安心して暮らせるように、関係機関と連携して障がい福祉サービスを提供し、福祉の増進を図る。					
	事業内容	障害者自立支援給付事業および地域生活支援事業の実施					
4		障害児通所等支援事業	64,036	34,261	29,775	高齢・障がい者 元氣支援課	76
	目的・概要	児童福祉法に基づき、発達の気になりな子や障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行うことにより、その育成を助長し、福祉の充実を図る。					
	事業内容	・児童発達支援 ・保育所等訪問支援 ・障害児相談支援 ・放課後等デイサービス					

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
5		障害支援区分認定等事務費（再掲）	2,769	2,830	△ 61	高齢・障がい者 元氣支援課	76
		目的・概要	障害者支援区分の認定にかかる調査事務経費および認定審査会の市町負担金				
		事業内容	・若狭地区障害者介護給付費等支給審査会の運営経費にかかる若狭広域行政事務組合への負担金 ・訪問調査、主治医意見書記載等調査にかかる事務経費				
6		地域自殺対策事業	1,614	2,158	△ 544	高齢・障がい者 元氣支援課	78
		目的・概要	住民一人ひとりが自殺予防のために行動（「気づき」「つながり」「見守り」）できるようにするための人材育成や支援体制の強化を図る。				
		事業内容	・こころの相談所設置、臨床心理士による相談日の開設 ・ゲートキーパー養成研修会				

第5項 児童福祉

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	新規	養育支援訪問事業	4,507	0	4,507	子ども未来課	80
		目的・概要	庁内に家庭相談員を配置し、相談業務を通して要保護児童や要支援児童の早期発見、早期対応およびその家庭への適切な支援を行う。				
		事業内容	要保護児童とその家庭に対して、面接相談指導、調査、訪問指導を行う。				
2		地域子育て支援事業	12,525	15,787	△ 3,262	子ども未来課	80
		目的・概要	小浜市子育て支援センター等が、地域の子育ての拠点となり、子育て親子の集う場や相談に応じる場を設け、利用者同士が交流し支えあい、アドバイザーが良き理解者になりながら子育て機能の向上を図る。				
		事業内容	小浜市子育て支援センターを拠点とし、担当職員を配置して、育児不安などについての相談・指導、育児講座を実施する。また、「つどいの広場」を設置する。 （直営：子育て支援センター、浜っ子こども園 委託：NPO法人わくわくくらぶ）				
3		病後児保育事業（再掲）	4,269	4,340	△ 71	子ども未来課	80
		目的・概要	小学校3年生以下の児童が病気回復期にあり、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。				
		事業内容	委託先 杉田玄白記念公立小浜病院 施設名 小浜市病後児保育所「とまと」 医療法人三愛会 施設名 パンビーナサポート				
4		病児保育事業（再掲）	5,105	4,997	108	子ども未来課	80
		目的・概要	小学校3年生以下の児童が病気回復期に至っていないことから、保育所等での集団生活が困難で、保護者の就労や疾病によって家庭での保育も困難な場合に、一時預かりサービスを提供し、仕事と子育ての両立を支援する。				
		事業内容	委託先 医療法人三愛会 施設名 パンビーナサポート				
5	新規	おばま家庭育児応援手当支給事業	14,038	0	14,038	子ども未来課	80
		目的・概要	第2子以降の0～2歳児について、保育園等を利用せず自宅で育児をする家庭に対し、手当を支給する。				
		事業内容	市内に住所を有する第2子以降の児童を、保育園等に預けず在宅で育児をしている年収360万円未満相当世帯で、育児休業給付金未受給家庭に対し、子ども1人当たり1万円/月を支給（R2.9月～）				
6	拡充	子どものための教育・保育給付事業（再掲）	243,877	213,307	30,570	子ども未来課	82
		目的・概要	保護者の就労や疾病などの理由で、家庭において十分に保育を受けることができない児童に対し、家庭の保護者に代わって保育を行う。				
		事業内容	・保育士（会計年度任用職員）の人件費 ・各園の消耗品費、給食に係る材料費・委託料 ・検査費用、各種保険料 ・園児送迎バス委託、広域入所委託料 等 ・保育園、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもの利用料を無償化。0歳～2歳の子どもの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化（R1.10月～）、年収360万円未満相当世帯の第2子無償化（R2.9月～）				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
7	拡充	私立保育園保育委託事業（再掲）	581,403	575,986	5,417	子ども未来課	82
		目的・概要	乳幼児を保護者に代わって保育する事業を私立保育園へ委託する。				
		事業内容	・聖ルカ乳児保育園 ・チューリップ保育園 ・今富そらのとり保育園 ・やまなみ保育園 ・はましんわくわくステーション（地域型保育給付施設） ・バンビーナ（地域型保育給付施設） ・保育園、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもの利用料を無償化。0歳～2歳の子どもの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化（R1.10～）、年収360万円未満相当世帯の第2子無償化（R2.9月～）				
8	新規	私立認定こども園等教育・保育給付事業（再掲）	65,608	0	65,608	子ども未来課	82
		目的・概要	令和2年9月以降幼保連携型認定こども園として開園予定の聖ルカ幼稚園にかかる施設型給付費等				
		事業内容	聖ルカ幼稚園 ・施設型給付費 ・預かり保育利用料 ・副食材料費軽減				
9		子育てのための施設等利用給付事業（再掲）	2,016	0	2,016	子ども未来課	82
		目的・概要	「幼児教育・保育無償化」に伴い、対象児童の認可外保育施設利用料を無償化し、子育て世帯の経済的負担軽減を図る。				
		事業内容	認可外保育施設を利用する保育の必要性の認定を受けている住民税非課税世帯の0～2歳児について、月額42,000円までの利用料を無償化する。				
10		保育体制強化事業	2,400	4,320	△ 1,920	子ども未来課	82
		目的・概要	私立保育園等の保育士の業務負担の軽減・離職防止のため、保育にかかる周辺業務（給食配膳・清掃等）を行う者の配置費用を補助する。				
		事業内容	清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意、片付けといった保育に係る周辺業務を行う者の配置を支援 補助単価：1か所当たり月額10万円 対象園：今富そらのとり保育園、チューリップ保育園				
11		保育補助者雇上強化事業	6,774	13,290	△ 6,516	子ども未来課	82
		目的・概要	私立保育園等の保育士の業務負担の軽減・離職防止のため、保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な経費を補助する。				
		事業内容	保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用を補助 補助単価：月額225.8万円（定員121人以上の施設は月額451.6万円） 対象園：聖ルカ乳児保育園、やまなみ保育園				
12		要医療行為保育支援事業	856	840	16	子ども未来課	82
		目的・概要	医療の介助が必要な園児が保育を受けることができる環境を整える。				
		事業内容	医療的ケアが必要な児童に対して医療行為を行うため、業務の委託を行う。				
13	職員 アイデア	すくすく広場事業	0	0	0	子ども未来課	—
		目的・概要	子育て中の親子の出会いの場、交流の場を提供する。				
		事業内容	毎月第2火曜日の午前中に公立保育園を開放する。				
14	職員 アイデア	なかよしタイム事業	0	0	0	子ども未来課	—
		目的・概要	子どもの成長・発達に応じた親子の関わり方を学ぶ場を提供する。				
		事業内容	子育て支援センターで、親子で遊ぶ体験を実施する。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
15	職員 7人	保育コンシェルジュ事業	0	0	0	子ども未来課	－
		目的・概要	保育を希望する保護者の方の相談に応じ、個別のニーズや状況に最も合った保育サービスの情報提供や相談・助言を行う。				
		事業内容	子ども未来課に窓口を設置し、利用者を支援するとともに、関係機関との連絡調整を行う。				
16	職員 7人	子育てWiFi広場事業	0	0	0	子ども未来課	－
		目的・概要	乳幼児をもつ親のコミュニケーションの場を提供する。				
		事業内容	健康管理センターの一室を開放し、子どもと遊んでもらったり、親同士のコミュニケーション・情報交換の場を提供する。				

第6項 ひとり親家庭等への自立支援

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		母子家庭等医療費助成事業	19,256	15,005	4,251	子ども未来課	82
		目的・概要	母子家庭等に対し医療費の助成を行うことにより、生活の安定と保護の充実に図り、福祉の増進に寄与する。				
		事業内容	20歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の母・父・養育者・児童および75歳未満の1人暮らしの寡婦にかかる医療費の助成				
2		児童扶養手当	108,000	105,103	2,897	子ども未来課	82
		目的・概要	父または母と生計をともにしていない児童の母または父、父母に代わってその児童を養育している者等に児童扶養手当を支給することにより、児童の健やかな成長および児童の福祉の増進を図る。				
		事業内容	対象者 … 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童（※一部特例あり）を養育するひとり親の父または母、父母にかわってその児童を養育する方、父母が重度の障がい状態にある児童の父または母				
3		ひとり親家庭児童の学習支援事業	1,044	1,310	△ 266	子ども未来課	82
		目的・概要	ひとり親家庭となり家庭環境が変化した児童をサポートし、義務教育の段階から学習意欲の低下を防ぐため、学習ボランティアによる学習支援を行い、子どもの健全育成と自立を図る。				
		事業内容	委託先：小浜市母子寡婦福祉連合会 対象者：ひとり親家庭の児童				

第7項 社会保障

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		国保特別会計繰出金（保険基盤安定等）	218,031	220,194	△ 2,163	市民福祉課	76
		目的・概要	低所得者や高齢者を多く抱えている国民健康保険の財政基盤を安定させるため、一般会計から国民健康保険事業特別会計へ繰出しを行う。				
		事業内容	・基盤安定制度に係るもの（保険税軽減分・保険者支援分） ・出産育児一時金分 ・国保財政安定化支援分 ・職員給与分 ・事務費分				
2		後期高齢者療養給付費負担金	304,630	326,438	△ 21,808	市民福祉課	78
		目的・概要	後期高齢者医療制度の健全な運営を図るため、医療費の小浜市分を負担する。				
		事業内容	負担率 小浜市後期高齢者医療費の1/12 納付先 福井県後期高齢者医療広域連合				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
3		後期高齢者医療特別会計繰出金（基盤安定）	83,092	90,369	△ 7,277	市民福祉課	78
	目的・概要	低所得者や保険料軽減対象である被用者保険被扶養者を多く抱えていることから、後期高齢者医療の保険財政基盤を安定させるため、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出しを行う。					
	事業内容	・低所得者保険料軽減分（均等割） ・被用者保険被扶養者保険料軽減分（均等割）					
4		国民健康保険事業納付金（3事業）	755,605	824,301	△ 68,696	市民福祉課	143,145
	目的・概要	保険給付費等交付金、後期高齢者支援金、介護納付金等に要する費用に充てるため、加入者から保険税を徴収し、福井県国民健康保険の財政運営主体である福井県へ納付する。					
	事業内容	対象者 職場の健康保険、後期高齢者医療保険に加入している人や生活保護を受けている人を除くすべての人 納付金 保険税（所得割、資産割、均等割、平等割） 保険税徴収方法 特別徴収（年金天引き） 普通徴収（納付書等）					
5		後期高齢者医療広域連合納付金	358,947	351,202	7,745	市民福祉課	165
	目的・概要	後期高齢者医療制度の安定した運営を図るため、加入者から保険料を徴収し、本制度の運営主体である福井県後期高齢者医療広域連合へ納付する。					
	事業内容	対象者 75歳以上および65～74歳で一定の障がいのある人 納付金 保険料（均等割＋所得割） 保険料徴収方法 特別徴収（年金天引き） 普通徴収（納付書等）					
6	一部新規	生活困窮者自立相談支援事業	13,834	5,796	8,038	市民福祉課	76
		目的・概要	生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前段階の自立支援策の強化を図る。				
		事業内容	（必須事業）自立相談支援事業、被保護者就労支援事業、住居確保給付金の支給（国庫3/4） （任意事業）一時生活支援事業、就労準備支援事業（国庫2/3） 学習支援事業、家計改善支援事業（国庫1/2）				
7		生活保護扶助費	286,550	271,441	15,109	市民福祉課	84
	目的・概要	憲法25条の規定に基づき、生活に困窮する市民の最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行う。					
	事業内容	（保護の種類）生活扶助 教育扶助 住宅扶助 医療扶助 介護扶助 生業扶助など （保護費負担割合）国3/4 市1/4					

第3節 安心して暮らせるまちづくり

第1項 防災

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		小浜市自主防災組織等活動支援事業	600	600	0	生活安全課	70
	目的・概要	「自助」「共助」の観点から、自主防災組織等の自発的な防災活動を促進し、地域防災力の向上を図る。					
	事業内容	自主防災組織および地区の自主防災活動に要する経費に対する補助					
2	新規	小浜市防災士の会補助金	30	0	30	生活安全課	70
		目的・概要	小浜市防災士の会が実施する防災活動費の一部を補助する。				
		事業内容	小浜市防災士の会の防災活動に要する経費に対する補助				
3		防災維持管理経費	13,339	18,986	△ 5,647	生活安全課	70
	目的・概要	防災・減災のための情報発信等の設備に関する維持管理経費					
	事業内容	・防災行政無線の維持管理経費 ・衛星携帯電話、ビジネストランシーパー通信費 ・防災メール経費 ・水防対策支援サービス経費					

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
4		原子力災害対策施設維持管理経費	9,092	1,349	7,743	生活安全課	70
	目的・概要	原子力災害対策施設における設備の維持管理経費					
	事業内容	・陽圧浄化ユニットの定期点検 ・非常用自家発電設備の保守点検 ・備蓄物資の整備等					
5		公民館耐震化事業（再掲）	45,060	41,336	3,724	生涯学習 スポーツ課	112
	目的・概要	公民館を耐震化し利用者の安全を図る。					
	事業内容	遠敷公民館の耐震補強工事 国富公民館の耐震補強計画策定および耐震補強工事実施設計					

第2項 交通安全

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		交通安全対策事業	4,727	4,903	△ 176	生活安全課	80
	目的・概要	交通ルール、マナー等の啓発活動を通じて、交通事故防止に寄与する。					
	事業内容	・高齢者の交通安全対策 ・交通安全教室の開催 ・交通安全団体との連携					
2		高齢者運転免許自主返納支援事業	1,210	910	300	生活安全課	80
	目的・概要	高齢者の運転免許証の自主返納を促し、高齢運転者による交通事故の抑止を図る。					
	事業内容	市内在住65歳以上の運転免許証自主返納者に対し、コミュニティバスの回数券またはタクシーチケットを交付する。					

第3項 防犯

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		生活安全まちづくり活動推進事業	2,221	2,263	△ 42	生活安全課	80
	目的・概要	防犯隊を中心とした地域防犯活動を通じて、防犯意識の普及や犯罪予防に寄与する。					
	事業内容	・防犯パトロール活動の支援 ・リーダー育成研修会の開催 ・広報啓発活動					

第4項 消費生活

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		消費生活推進事業	2,871	2,661	210	生活安全課	80
	目的・概要	消費生活相談や啓発活動等を通じて、消費者被害の未然防止・拡大防止を図る。					
	事業内容	・消費生活相談 ・街頭啓発や講演、展示等の啓発活動と消費者教育の実施					

第4節 環境保全の推進

第1項 環境保全

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		自動車騒音常時監視事業	2,409	2,266	143	環境衛生課	84
	目的・概要	騒音規制法および振動規制法に基づき、交通量の多い路線周辺住宅への影響を監視する。					
	事業内容	国道27号線および国道162号線沿等の住宅地への騒音・振動を測定し、面的評価を行う。					
2		水・環境保全対策事業	3,612	3,892	△ 280	環境衛生課	84
	目的・概要	市民の快適で住みよい環境づくりのため、水質汚濁等の公害を防止し、良好な環境の維持に努める。					
	事業内容	水質測定等の環境保全対策 小学生を対象にした地下水環境学習および地下水継続観測の実施					
3	職員 7人	不法投棄防止パトロール事業	0	0	0	環境衛生課	—
	目的・概要	不法投棄現場の発見と看板設置等の対応をすることで、不法投棄を未然に防止する。					
	事業内容	毎月1回市内各所のパトロールを行う。					
4	職員 7人	深夜花火防止事業	0	0	0	環境衛生課	—
	目的・概要	深夜花火規制条例に基づき、禁止区域である人魚の浜を中心に、深夜花火規制の啓発に努める。					
	事業内容	夏前に花火を取扱う量販店等で深夜花火禁止チラシの配布を実施する。					

第2項 環境衛生、循環型社会の構築

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		廃棄物処理広域化推進事業（再掲）	15,077	20,965	△ 5,888	環境衛生課	86
	目的・概要	嶺南西部4市町（小浜市、おおい町、高浜町、若狭町）による一般廃棄物処理等の広域化を図る。					
	事業内容	若狭広域行政事務組合への負担金 【事業費分】広域ごみ焼却施設、中継施設等にかかる事業費 【人件費等分】廃棄物業務に係る人件費および事務費					
2		ごみ減量推進事業	1,468	1,515	△ 47	環境衛生課	86
	目的・概要	ごみ分別の徹底と資源リサイクルの推進を図る。					
	事業内容	市民の協力を得て、ごみの資源化および再生利用を推進するため、資源回収奨励補助を行う。					
3		リサイクルプラザ運営管理委託事業	150,201	148,877	1,324	環境衛生課	86
	目的・概要	長期包括的運営管理委託により、運転管理のみならず、施設の補修更新や保守点検、ユーティリティ管理を含めて、5年間の性能発注を行い経費の削減と財政負担の平準化を図る。					
	事業内容	リサイクルプラザ運営に係る管理委託料					
4		クリーンセンター運転管理委託事業	89,878	72,030	17,848	環境衛生課	88
	目的・概要	可燃ごみの安全かつ衛生的な焼却処理を行う。					
	事業内容	クリーンセンター運転に係る業務委託料					

<第3章> 夢を生みだす魅力ある産業・観光のまちをめざして

○脈々と受け継がれ、大切に守られてきた数多くの地域資源を後世に残していくことはもちろんのこと、まちづくりに活かすことが重要である。

そこで、地域資源を市民・団体・事業者・行政の協働により、夢を生みだす魅力あるブランドへと磨き上げ、産業や観光・交流の振興により、まちのにぎわいを創出していくことを基本方針とする。

第1節 観光・交流活動の振興

第1項 観光

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	新規	インフォメーションセンター運営事業	572	0	572	商工観光課	98
		目的・概要	「小浜市インフォメーションセンター」の運営経費。市民および観光客に対する観光案内、特産品および工芸品等のPR、レンタサイクルの貸出し等を行う。				
		事業内容	インフォメーションセンター運営にかかる維持経費				
2		まちの駅運営事業	15,674	16,228	△ 554	商工観光課	98
		目的・概要	「小浜市まちの駅」の運営管理経費。まち歩き観光をはじめとする観光客の回遊性を創出するとともに、市民が憩い・集う場の提供、地域情報の発信、催事等の開催による市民と来訪者との交流の促進、地域特産品等の販売による地域産業の振興および文化財建造物の保存・活用による市民生活の文化的向上を図る。				
		事業内容	まちの駅運営に係る指定管理料等の維持管理経費				
3		一般社団法人 若狭おばま観光協会事業補助金	14,688	0	14,688	商工観光課	98
		目的・概要	小浜市・観光局・観光協会の三位一体となった観光振興の持続的な推進体制を構築するため、一般社団法人若狭おばま観光協会に対して運営費を補助する。				
		事業内容	一般社団法人若狭おばま観光協会の運営費補助				
4	一部 新規	観光推進事業	8,934	11,993	△ 3,059	商工観光課	98
		目的・概要	観光振興を図るための公益事業を推進するとともに、観光誘客に資する地域行事の後方支援などを通じ、観光交流人口を拡大し地域経済の活性化を図る。				
		事業内容	・観光パンフの作成 ・伝統行事の安全対策経費 ・観光もてなし推進員の設置 (新規) ・観光案内看板リニューアル				
5		若狭おばま活性化イベント推進事業	20,000	20,000	0	商工観光課	98
		目的・概要	観光交流人口の拡大を図るため、小浜の観光資源を活かしたイベントを実施する。				
		事業内容	「若狭おばま活性化イベント」開催にかかる支援 実施主体：「若狭おばま活性化イベント」実行委員会 実施内容：OBAMA食のまつり、若狭マリンピア花火大会、御食国若狭おばまYOSAKOI祭、 まちの駅活用、旨いもんすごろくin小浜 等				
6		観光おもてなしプラン充実事業	7,062	7,230	△ 168	商工観光課	98
		目的・概要	観光ニーズに合わせるには多様な取り組みが必要であるため、まち全体でキャンペーンや体験プログラムを整備し、観光客の満足度を高めるとともに、滞在時間の延長、リピーターの獲得を促進し、持続的な観光活性を図る。				
		事業内容	・各種キャンペーン、体験プログラムを深化させた「てんこもり小浜フェスタ」の実施 ・食めぐりキャンペーンの実施 ・若狭の語り部、海の駅コンシェルジュによるガイド、おもてなし教育や研修の実施				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
7		おばまプレミアム体験事業	1,650	1,760	△ 110	商工観光課	98
		目的・概要	着地型体験観光ツアーのコンテンツ提供者の収益向上につなげるべく、ツアーの定番化を図るため、費用対効果の高いチャンネルを特定し情報発信を続ける。				
		事業内容	・各体験メニューに適した集客チャンネルの検討および広告広報の実施 ・各体験観光ツアーの催行、アンケート取得および分析				
8		海外顧客開拓プロモーション事業	2,530	2,310	220	商工観光課	98
		目的・概要	これまでの団体観光客重視からFIT（個人旅行者）へシフトし、小浜への興味・関心がある旅行者等とコラボして、旅行商品の造成や外国人向け体験プログラムを実施することで、訪日外国人観光客に対する小浜の認知度向上を図る。				
		事業内容	・これまでの営業活動において手応えのあった旅行者の絞り込み ・該当事業所のニーズに合った企画検討 ・旅行商品造成 等				
9		学生グループ誘客促進事業	2,151	2,152	△ 1	商工観光課	98
		目的・概要	将来の観光リピーターになりうる若年層の誘致を促進するため、高校・大学等の市内合宿に対して補助する。				
		事業内容	県外に所在する高校・大学生で構成された団体が延べ20人泊以上する場合に、1人泊当たり1,000円を補助する。また、交流活動を実施した生徒・学生1人あたり250円を補助する。				
10	一部 新規	W e l c o m e ! おばま観光活性化 プロジェクト	11,601	4,319	7,282	商工観光課	98
		目的・概要	小浜が観光の目的地となることをめざし、観光局および観光協会との協働により、本市における観光マーケティングを実施する。併せて、小浜市および近隣市町との連携による情報誌の制作を通じ、広域観光の幅を広げることにより、インバウンド受け入れ促進を図る。				
		事業内容	・各種プロモーションにかかる経費 ・（新規）若狭おばま観光客動態等調査分析業務 ・インバウンド向けパンフレット製作 ・（新規）まち歩き促進事業 ・観光タクシーの運行 ・レトロバス運行				
11		海の駅にぎわい創出事業	1,000	1,000	0	食のまち づくり課	98
		目的・概要	海の駅エリアの魅力を発信し、交流人口を拡大することで、御食国若狭おばま食文化館への誘客や川崎地区の活性化を図り、地域資源を広くPRするとともに、海の駅の賑わいを創出する。				
		事業内容	海の駅エリア（川崎地区）のにぎわい創出事業を開催するための経費を支援 実施主体：川崎地区にぎわい創出事業実行委員会 実施内容：川崎地区の施設見学や食文化館での調理体験、七輪焼き広場の活用 等				
12	職員 7人	無料データベースへの観光情報提供	0	0	0	商工観光課	—
		目的・概要	様々なチャンネルを活用し本市のイベントや観光地の情報提供を行う。				
		事業内容	無料データベースへ季節のイベントや観光地の情報提供を行う。				
13	新規	道の駅若狭おばま 農産物活用による 地域循環プロジェクト	139,610	0	139,610	農林水産課	92
		目的・概要	道の駅若狭おばまを観光と農業振興の好循環を創出する拠点施設に拡充するため、四季菜館を改修し農産物を中心としたレストランを整備するとともに、農産物の販売強化のための計画等を策定する。				
		事業内容	四季菜館改修工事、駐車場造成工事 等 補助率：国1/2 県3/10 等				
14		都市再生整備計画事業 （小浜まちなか地区）	79,500	15,000	64,500	都市整備課	102
		目的・概要	観光面で点在する豊富な地域資源を、面として効果が発揮されるよう整備する。				
		事業内容	総事業費 : 345,000千円 計画年度 : 平成31年度～令和5年度 本年度事業内容 : 市道中央線他道路改良工事（舗装高質化）、建物修景補助 他				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
15	新規	御食国 食の学校	10,865	0	10,865	食のまち づくり課	98
		目的・概要	「にっぽんA級（永久）グルメのまち連合」等、広域な自治体との連携により全国から若者を呼び込み、「御食国 食の学校」において、地域おこし協力隊として、料理人や農業者等に育成し、定住人口・交流人口の増加につなげていく。				
		事業内容	・小浜市食の人材育成センター（仮）による地域おこし協力隊の募集および食関連産業の担い手の育成 ・市民へのA級（永久）グルメ啓発 ・にっぽんA級（永久）グルメのまち連合など広域な自治体との連携による情報発信や人材募集、育成				
16		食文化館管理運営事業	98,675	94,402	4,273	食のまち づくり課	98
		目的・概要	食のまちづくりの拠点施設として、食文化館の機能を充実させ、ミュージアムを活かした情報発信と観光交流人口の拡大に努める。				
		事業内容	御食国若狭おばま食文化館の管理運営費				

第2項 交流活動

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		姉妹友好都市交流事業	2,597	2,419	178	商工観光課	68
		目的・概要	姉妹都市、友好都市等と、経済、文化、教育等を通じた交流を行うことにより、互いの親善を深め、また市民の多文化共生意識を醸成する。				
		事業内容	姉妹都市交流：奈良市（お水送り等相互交流）、川越市（お城まつり等相互交流） 友好都市交流：西安市（ショートステイ受入れ、派遣等） 物産展交流：姉妹・友好都市における物産展参加 記念事業準備：奈良市との姉妹都市締結50年を記念する事業の準備				
2		国際交流事業	151	139	12	商工観光課	68
		目的・概要	市民が主体となった国際交流活動を推進し、交流基盤を整える。				
		事業内容	国際交流団体への負担金、交流活動経費 等				

第2節 産業の振興

第1項 農業

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		農地の集積・集約化に関する事業（4事業）	10,982	10,533	449	農林水産課	90
		目的・概要	地域の徹底した話し合いに基づき、担い手への農地の集積・集約化を推進し、地域の農地利用の最適化を図る。				
		事業内容	地域の農地利用の最適化に取り組む農業委員・農地利用最適化推進委員の活動、農地中間管理事業の実施等に必要経費				
2		次世代農業者経営チャレンジ支援事業	1,500	1,500	0	農林水産課	92
		目的・概要	次世代を担う農業者に対し、就農直後の経営確立に必要な資金を交付する。				
		事業内容	原則として独立・自営就農する認定新規就農者に年間最大150万円を最長5年間交付する。				
3	新規	道の駅若狭おばま 農産物活用による 地域循環プロジェクト（再掲）	139,610	0	139,610	農林水産課	92
		目的・概要	道の駅若狭おばまを観光と農業振興の好循環を創出する拠点施設に拡充するため、四季菜館を改修し農産物を中心としたレストランを整備するとともに、農産物の販売強化のための計画等を策定する。				
		事業内容	四季菜館改修工事、駐車場造成工事 等 補助率：国1/2 県3/10 等				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
4		中山間地域等直接支払事業	12,110	11,809	301	農林水産課	92
		目的・概要	条件の不利な中山間地域における営農・農地保全等の集落の共同活動を支援し、耕作放棄地の防止や集落の活性化を図る。				
		事業内容	中山間地域の急傾斜農地において、集落協定に基づき、5年間以上継続して農業生産活動を行う集団に対して助成する。				
5		小浜市スマート農業実証プロジェクト	348	0	348	農林水産課	92
		目的・概要	農林水産省の事業である「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」の採択を受けた「小浜市若狭の恵スマート農業実証コンソーシアム」が、最先端のスマート農業の現場実証を行い、地域農業経営者がめざすべき経営モデルの確立をめざす。				
		事業内容	実証課題名：中山間地域におけるデータをフル活用した未来型大規模水田作モデルの実証 実証グループ名：小浜市若狭の恵スマート農業実証コンソーシアム 実証期間：令和元年度～2年度 小浜市予算：旅費、消耗品費				
6		経営体育成基盤整備事業	1,675	0	1,675	農林水産課	92
		目的・概要	地域農業の持続的な発展を確保するため、圃場の大区画化や汎用化等の土地改良事業の実施に向けた計画策定を行う。				
		事業内容	堅海地区 農業農村整備事業実施計画 県営事業負担金：25%				
7		多面的機能支払交付金事業	104,392	97,833	6,559	農林水産課	92
		目的・概要	農業・農村の有する多面的機能（国土保全、水源涵養、良好な景観形成等）の維持・発揮を図るための地域の共同活動や、農業用施設の長寿命化の促進に係る取り組みを行う組織を支援する。				
		事業内容	地域資源（農地、水路、農道等）の保全活動、質的向上を図る共同活動および施設の長寿命化のための活動を支援 取組組織：若狭おばま農地環境保全広域協定				
8		農地中間管理機構関連農地整備事業	10,710	0	10,710	農林水産課	92
		目的・概要	地域農業の持続的な発展を確保するため、中心となる経営体に農地中間管理機構を通じて農地を集積・集約化した地域において、圃場の大区画化や汎用化等を行う土地改良事業を実施する。				
		事業内容	飯盛地区 圃場整備 A=46.9ha（整地工、道路工、用水路工、排水路工等） 県営事業負担金：4.2%				
9		鳥獣害の防止に関する事業（5事業）	43,104	42,011	1,093	農林水産課	92
		目的・概要	野生鳥獣による農林産物への被害を未然に防止することにより、農家の生産意欲の向上を図る。				
		事業内容	焼却施設での焼却費用、鳥獣害対策実施隊の委嘱、駆除委託、捕獲報償費、金網柵設置 等				
10	職員 7人・7	農林水産業の総合学習	0	0	0	農林水産課	－
		目的・概要	総合学習を通じ、子どもたちに小浜市の農林水産業に興味を持ってもらい、地域に対する誇りを育むとともに、長期的な将来の担い手確保につなげる。				
		事業内容	市内の小中学校を対象に、農林水産業について体験を通じた総合学習を実施				
11	職員 7人・7	地域農業のあり方話し合い促進事業	0	0	0	農林水産課	－
		目的・概要	将来の地域農業に対する住民の意向を調査・確認し、問題意識を共有することにより、地域ぐるみで農地を守る体制づくりに取り組む。				
		事業内容	将来の地域農業に関するアンケート実施や集落での話し合いの促進				
12	職員 7人・7	特産品開発おてがる相談窓口業務	0	0	0	農林水産課	－
		目的・概要	商品開発のセオリーやポイントを相談できる窓口を設けることで、特産品を開発する事業者等の問題解決の一助とする。				
		事業内容	六次化商品の開発を行う一次産業者や、新たな特産品の開発、販路開拓を狙う事業者に対して、簡単なポイントやコツ、活用できる政策などを手軽に相談できる窓口を開設する。				

第2項 林業

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	新規	森林環境譲与税基金積立金	23,003	0	23,003	農林水産課	92
		目的・概要	森林整備およびその促進のため森林環境譲与税を基金に積み立てる。				
		事業内容	森林環境譲与税積立金 ・令和2年度森林環境譲与税譲与見込 23,000千円 ・運用利子 3千円				
2		森林境界明確化推進事業	4,500	4,500	0	農林水産課	94
		目的・概要	森林所有者の境界が不明瞭となっていることが林業の施業実施にあたり大きな課題となっていることから、森林所有者立会いの下で行う境界測量や確認作業への支援を行い、森林境界の明確化を進め、林業生産活動の効率化を図る。				
		事業内容	森林境界の明確化にかかる活動の支援 実施主体：れいなん森林組合 補助率：45,000円/ha				
3	新規	小規模間伐推進事業	7,337	0	7,337	農林水産課	94
		目的・概要	森林施業の集約化や効率化が難しく、手入れが進まない小規模な人工林における利用間伐と保育間伐を支援することで、健全な森林を育成する。				
		事業内容	5ha以下の小規模な人工林における間伐を促進するための支援 実施主体：れいなん森林組合 補助率：90%または100%				
4		未利用間伐材搬出促進事業	3,315	3,400	△ 85	農林水産課	94
		目的・概要	間伐の際に発生する木材のうち、細木や曲木など利用価値の低い木材（C材）の搬出を促進し、資源の有効活用と森林の健全性の確保を図る。				
		事業内容	販売価格が低く収益性の低い間伐材（C材）搬出に対する支援 実施主体：れいなん森林組合 補助額：市1,700円/m ³				
5		県単林道改良事業	10,000	10,000	0	農林水産課	94
		目的・概要	林道機能の向上やその周辺の環境整備を実施することで、森林の利用増進、農山村の良好な生活環境の保全・創出を図る。				
		事業内容	・若狭幹線 舗装工 L=600m ・池河内線 舗装工 L=150m				
6	新規	林道維持管理地域支援事業補助金	1,200	0	1,200	農林水産課	94
		目的・概要	地域の森林資源の利活用等を推進するため、地域住民が実施する林道維持作業に対し支援を行う。				
		事業内容	地域住民による林道の維持管理にかかる経費を支援 実施主体：区、林業施業者、山林所有者 補助率：原材料支給、修繕（上限10万円） 機械重機リース（上限5万円）				
7		鯖街道整備推進事業	19,000	11,080	7,920	農林水産課	94
		目的・概要	鯖街道関連拠点「針畑峠」へのアクセスルートである林道上根来線の未舗装区間を整備し、林道利用者の安全性・利便性を向上させ、林業の振興、森林多面的機能の保全を図るとともに、観光誘客を促進する。				
		事業内容	上根来線 舗装工 L=996.5m				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
8	新規	木質バイオマス利用機器設置補助金	500	0	500	農林水産課	94
		目的・概要	山林資源を活用するための機器設置を促進し、木質バイオマス利用による林業振興を図る。				
		事業内容	個人住宅、店舗、事務所等への木質バイオマスストーブ等の設置を支援 対象者：市内の事務所、個人住宅、店舗兼住宅 補助対象経費：木質バイオマスストーブ等の購入・設置にかかる経費 補助率：1/3以内（上限10万円）				
9	新規	木育推進事業	1,319	0	1,319	農林水産課	94
		目的・概要	森林整備の必要性や地元産木材の利用普及を進めるため、森林学習や木材に触れる機会を作り、市民の森林・林業・木材利用への理解と関心の向上を図る。				
		事業内容	・木づかい推進パンフレットの作成 ・地元産材を活用した出生祝い（積み木）の購入 ・地元産材を活用した木工キットの購入 ・学校授業やワークショップでの講師の招へい				
10		間伐材等安定供給促進事業補助金	2,362	0	2,362	農林水産課	94
		目的・概要	嶺南6市町が連携して、施業の生産性を向上させる高性能林業機械の導入を支援し、間伐等の推進による健全な森林の育成を図る。				
		事業内容	高性能林業機械（フォワーダ・プロセッサ）の導入を支援 実施主体：れいなん森林組合 事業費：43,658千円 補助率：国1/2 嶺南6市町1/4				

第3項 水産業

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		小規模漁場保全事業	6,908	6,710	198	農林水産課	96
		目的・概要	ヤナギムシカレイ等が生息する漁場に堆積・硬化した底土を耕うんすることにより、生育環境を改善し、水揚量の増大を図る。				
		事業内容	若狭湾海底耕うん A=600ha				
2		ICTの活用による鯖の完全養殖技術確立プロジェクト	3,013	2,501	512	農林水産課	96
		目的・概要	福井県、福井県立大学、KDDI、クラウド漁業等と連携し、ICTを活用した本格的な人工種苗の飼育試験等を行い、「小浜よっぱらいサバ」の品質向上や完全養殖技術の確立に取り組む。				
		事業内容	飼育試験用人工種苗餌代、IoT環境維持経費 等				
3		民間活力による「鯖、復活」養殖拡大プロジェクト	6,024	6,926	△ 902	農林水産課	96
		目的・概要	民間の活力を最大限に活かした養殖体制の下、鯖街道の起点・小浜の看板としての「小浜よっぱらいサバ」の養殖事業の持続的な発展に取り組む。				
		事業内容	民間事業者の養殖管理費への支援 実施主体：田島「鯖、復活」プロジェクト協業体 補助額：上限4,500千円 小浜よっぱらいサバPR ・販促パンフレット作成 ・シーフードショー出展 等				
4	新規	かき養殖新技術導入プロジェクト	423	0	423	農林水産課	96
		目的・概要	近年、生産量が減少している牡蠣の養殖を活性化するため、福井県、小浜市、小浜市漁協が連携して新たな養殖技術を取り入れることで、これまでよりも安定的かつ効率的な生産体制を確立するとともに「小浜のかき」のブランド化を図り、販路拡大に取り組む。				
		事業内容	・飲食店等へのサンプルの提供 ・PRパンフレットの作成 ・試食会の開催 等				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
5		水産基盤ストックマネジメント事業	18,230	50,000	△ 31,770	農林水産課	96
		目的・概要	平成24年度に策定した内外海漁港・田烏漁港機能保全計画に基づき、既存施設の長寿命化対策工事を実施				
		事業内容	釣姫棧橋設計業務				
6	新規	京都とつなぐ地域経済循環プロジェクト	2,048	0	2,048	農林水産課	96
		目的・概要	鯖街道で繋がる京都との連携を継続し、小浜よつばらいサバの販路拡大をフックにした小浜の魅力の発信と小浜への誘客増を目指すとともに、京都の料理人と連携し、産地側が改善すべき点や調理の方法等を検討する場を設け、小浜の食材の品質向上や食のブラッシュアップを図る。				
		事業内容	・京都レストランスペシャルへの参加（サマー・ウィンター） ・京都の料理人と連携し、小浜の食材の品質向上等を図る場を設置				
7		小浜漁師塾研修支援事業	188	813	△ 625	農林水産課	96
		目的・概要	ふくい水産カレッジと連携して、水産業への新規就業希望者に対して操業に必要な知識および技術の習得を支援し、本市の漁業・漁村の将来を担う人材づくりを支援する。				
		事業内容	福井県新規漁業就業者支援協議会への負担金 対象者：養殖コース 1名 負担割合：県1/2 市1/4 漁協1/4				
8		水産多面的機能発揮対策事業	1,846	1,846	0	農林水産課	96
		目的・概要	環境・生態系の維持・回復など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域活動を支援する。				
		事業内容	藻場の保全、内水面の生態系の維持・保全、漂流漂着物の処理活動を支援 実施主体：福井県水産多面的機能発揮対策地域協議会 補助率：国7/10 県3/20 市3/20				

第4項 商業

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		小浜市商店街等振興対策事業補助金	4,255	4,605	△ 350	商工観光課	96
		目的・概要	活力ある商店街づくりの推進および賑わいの創出を図る。				
		事業内容	小浜商店街連盟および傘下の各商店街が実施する活性化事業等への補助 実施主体：小浜商工会議所				
2		チャレンジ支援・雇用創出促進事業	800	800	0	商工観光課	96
		目的・概要	創業を促進することにより、空き店舗や空き家の有効活用が図れるとともに、まちなかの魅力向上や商工業の活性化につなげる。				
		事業内容	創業時に必要な経費の一部を支援する。特に若者や女性、空き店舗の活用、新規雇用者に加え、U・Iターン者も補助額を優遇する。 補助率：1/2（上限100千円～400千円）				
3		特定エリア空き店舗対策事業	2,000	2,000	0	商工観光課	98
		目的・概要	北陸新幹線敦賀開業を控え、公共交通機関を使用する観光客の増加が見込まれる中、JR小浜駅付近の賑わいの創出および空き店舗の利活用を図る。				
		事業内容	JR小浜駅から海の駅およびまちの駅から三丁町に至るまでの導線上にある空き店舗等を活用して、飲食店やお土産物店を創業する者に対して、店舗改装費を支援 補助率：1/2（上限1,000千円（土産物店は500千円））				

第5項 工業・企業誘致

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	一部 新規	企業誘致対策事業	36,693	35,669	1,024	商工観光課	96
		目的・概要	企業誘致の促進や誘致企業の安定操業を図る。				
		事業内容	・企業訪問のための旅費等 ・企業用地の管理にかかる経費 (新規) ・サテライトオフィス誘致のための経費(旅費、委託料、パンフレット製作)				
2	新規	かき養殖新技術導入プロジェクト(再掲)	423	0	423	農林水産課	96
		目的・概要	近年、生産量が減少している牡蠣の養殖を活性化するため、福井県、小浜市、小浜市漁協が連携して新たな養殖技術を取り入れることで、これまでよりも安定的かつ効率的な生産体制を確立するとともに「小浜のかき」のブランド化を図り、販路拡大に取り組む。				
		事業内容	・飲食店等へのサンプルの提供 ・PRパンフレットの作成 ・試食会の開催 等				
3		「買いたくなるお土産」デザイン塾開催事業	1,500	1,000	500	商工観光課	96
		目的・概要	市内の企業等が製造・販売するお土産物等の商品が、短い時間で観光客等の消費者の目に留まり、特徴を理解され、手にとってもらえるよう、パッケージデザインの新開発を集中的に支援することで、小浜のお土産品の魅力アップと販売促進を目指す。				
		事業内容	お土産品に関するパッケージデザインの試作品製作にかかる経費を支援 補助率：2/3(上限250千円)				
4		若狭ものづくりプロジェクト (後継者育成事業) 補助金	2,520	2,520	0	商工観光課	96
		目的・概要	伝統的工芸品製造に従事する意思を有する者を対象に、技能研修による後継者育成を行う。				
		事業内容	技能研修による後継者育成に取り組む産地組合を支援 実施主体：若狭漆器協同組合 補助率：県1/2 市1/2				
5		チャレンジ支援・雇用創出促進事業(再掲)	800	800	0	商工観光課	96
		目的・概要	創業を促進することにより、空き店舗や空き家の有効活用が図れるとともに、まちなかの魅力向上や商工業の活性化につなげる。				
		事業内容	創業時に必要な経費の一部を支援する。特に若者や女性、空き店舗の活用、新規雇用者に加え、U・Iターン者も補助額を優遇する。 補助率：1/2(上限100千円～400千円)				
6		特定エリア空き店舗対策事業(再掲)	2,000	2,000	0	商工観光課	98
		目的・概要	北陸新幹線敦賀開業を控え、公共交通機関を使用する観光客の増加が見込まれる中、JR小浜駅付近の賑わいの創出および空き店舗の利活用を図る。				
		事業内容	JR小浜駅から海の駅およびまちの駅から三丁町に至るまでの導線上にある空き店舗等を活用して、飲食店やお土産物店を創業する者に対して、店舗改装費を支援 補助率：1/2(上限1,000千円(土産物店は500千円))				
7		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (ふるさとしごと体験)	776	800	△24	商工観光課	
		目的・概要	地元での就職と就労観の醸成を図るため、小浜商工会議所のキャリア教育推進協議会が実施する事業に補助する。				
		事業内容	・小学生高学年と主に中学2年生を対象にしたふるさとしごと塾の実施 ・高校生等を対象に、企業見学ツアーを実施 ・小学生等を対象に複数企業が一同に集まり職業体験の場を提供する。				
8	職員 7人	景況調査	0	0	0	商工観光課	—
		目的・概要	市内中小企業の動向を把握し、本市の施策に反映する。				
		事業内容	売上高や採算等の現況および向こう3ヵ月の見通しを調査(年4回)する。				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
9	職員 7人	中小企業支援情報配信事業	0	0	0	商工観光課	—
		目的・概要	新商品開発や販路開拓、経営や技術面の相談など各種機関が行う施策やセミナー等の情報をタイムリーに発信することで事業者を支援し、もって市内産業振興の一助とする。				
		事業内容	中小企業を支援するための情報をfacebookで発信する。				

第6項 労働環境

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		雇用推進対策事業	588	1,234	△ 646	商工観光課	88
		目的・概要	県や関係機関と連携し地域雇用の確保、安定を図る。				
		事業内容	・ミニジョブカフェ小浜を設置し、若者の就職や仕事に対する悩みに対応する。 ・合同企業説明会の開催 ・企業紹介冊子の発刊				
2		ものづくり就職奨励金	3,040	2,160	880	商工観光課	88
		目的・概要	若者の定住促進および製造業の事業所の雇用の安定を図る。				
		事業内容	市内の製造業の事業所へ1年間継続して就業した者へ奨励金を交付する。				
3		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (ふるさとしごと体験) (再掲)	776	800	△ 24	商工観光課	88
		目的・概要	地元での就職と就労観の醸成を図るため、小浜商工会議所のキャリア教育推進協議会が実施する事業に補助する。				
		事業内容	・小学生高学年と主に中学2年生を対象にしたふるさとしごと塾の実施 ・高校生等を対象に、企業見学ツアーを実施 ・小学生等を対象に複数企業が一同に集まり職業体験の場を提供する。				
4		OBAMAでワーキングプロジェクト事業 (スキルアップ)	150	180	△ 30	商工観光課	88
		目的・概要	若者のUIJターンを促進し雇用の確保や早期退職の防止を図るため、インターンシップを受け入れた事業者に対し支援する。				
		事業内容	宿泊を伴うインターンシップを受け入れた市内の事業所に対し補助金を交付 対象者：小浜市内に事業所をおく企業 補助率：1/2 (上限3,000円/泊 50千円/企業)				
5	新規	小浜市雇用対策協議会設置事業	600	0	600	商工観光課	88
		目的・概要	市、地元高校、商工会議所、ハローワーク等の地域関係者で構成する小浜市雇用対策協議会を設置し、相互に情報共有を行うとともに、各種雇用施策を検討・実施する。				
		事業内容	・地元高校生の進路希望調査の実施 ・市内企業の新卒に関する求人情報の整理 ・学生の就職希望意向に合わせた就職情報の紹介 ・地元学生と地元企業との交流機会の創出 ・市内企業との意見交換会「小浜市雇用創造会議」の開催 等				
6	職員 7人	若狭地域の就職情報配信	0	0	0	商工観光課	—
		目的・概要	若者の就職活動スタイルに応じた支援措置を講じるため、SNSにて若狭地域の就職関連情報を発信し、Uターン就職の促進を図る。				
		事業内容	Facebook・Twitter・LINEにて、若狭地域の企業紹介や説明会等の情報をタイムリーに発信する。				

＜第4章＞ 夢を実現できる住み心地の良いまちをめざして

○まちの基盤整備は、地域力を内外に発揮するための基礎となる取組みである。

整備にあたっては、自然や景観に配慮するとともに、地域の特徴や魅力を活かし、まちの機能を高めることが必要である。

そこで、住み心地の良いまちづくりを進めるとともに、市民一人ひとりが持つ夢を実現できる生活基盤を整備することを基本方針とする。

第1節 住み心地の良いまちの形成

第1項 秩序あるまちの形成

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		都市再生整備計画事業 (小浜まちなか地区) (再掲)	79,500	15,000	64,500	都市整備課	102
	目的・概要	観光面で点在する豊富な地域資源を、面として効果が発揮されるよう整備する。					
	事業内容	総事業費 : 345,000千円 計画年度 : 平成31年度～令和5年度 本年度事業内容 : 市道中央線他道路改良工事(舗装高質化)、建物修景補助 他					
2		小浜西組景観形成促進事業 (再掲)	1,500	1,316	184	文化課	114
	目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景を実施することにより、面的整備の促進を図る。					
	事業内容	重要伝統的建造物群保存地区の街路に面する家屋等の修理・修景に対して、一定の助成率、限度額で助成金を交付する。					
3		重伝建地区保存修理事業補助金 (再掲)	20,303	21,000	△ 697	文化課	114
	目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区内の建造物等の修理・修景を実施することにより、恒久的な保存を図る。					
	事業内容	重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物や伝統的建造物以外の建築物等の修理・修景等の建築行為に対して、一定の補助率、限度額で補助金を交付する。					
4		公園維持管理事業	24,220	24,413	△ 193	都市整備課	104
	目的・概要	市が管理する都市公園等の維持管理を行う。					
	事業内容	公園維持管理業務・公園改修工事 等					
5		「おばまで暮らそ!!」事業 (再掲)	987	959	28	人口増 未来創造課	68
	目的・概要	移住・定住を促進するため、その受け皿として高い意欲を有するモデル地区において、移住体験プログラムの実施、「お試し体験住宅」を整備し、移住希望者の受入体制を整える。					
	事業内容	・お試し体験住宅の整備 ・移住体験プログラム ・移住・定住サイトの更新					

第2節 生活基盤の充実

第1項 広域交通網

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		北陸新幹線建設促進事業	4,722	1,588	3,134	北陸新幹線・総合 交通推進課	68
	目的・概要	北陸新幹線小浜・京都ルート建設早期実現のための要望活動、啓発活動経費。全線開業を見据えた民間事業者側における新幹線開業のニーズ等の意識を把握する調査委託を行う。					
	事業内容	・北陸新幹線小浜・京都ルート建設早期実現のための啓発活動 ・北陸新幹線調査業務 ・北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会負担金 ・福井県北陸新幹線建設促進同盟会負担金					

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
2	新規	北陸新幹線開業市民参加型啓発事業	500	0	500	北陸新幹線・総合交通推進課	68
		目的・概要	北陸新幹線の開業に向けた地域（市民）らが主体となった機運の醸成活動の費用負担の軽減を図る。				
		事業内容	北陸新幹線の開業の啓発にかかる経費を支援 実施主体：市内に活動拠点がある5人以上で構成している団体 補助率：啓発の期間が3ヶ年以上期待できる持続性の高い事業 10/10（上限30万円） 上記以外の事業 1/2（上限10万円）				
3		公共交通機関利用促進事業	3,049	3,038	11	北陸新幹線・総合交通推進課	70
		目的・概要	小浜線など公共交通機関を取り込んだ事業を実施し、広く利用促進をPRする。				
		事業内容	・小学生乗車マナー訓練事業 ・高校生等の通学定期券購入助成事業 ・小浜線回数乗車券購入助成事業 等				

第2項 道路交通網

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		道路維持管理経費	57,373	67,239	△ 9,866	都市整備課	100
		目的・概要	市道の維持管理を行い、通行車両等の安全の確保を図る。				
		事業内容	道路の維持管理経費				
2		道路整備事業（辺地）	10,000	10,000	0	都市整備課	100
		目的・概要	地域住民の生活基盤の安定を図るため、狭小な生活道路を整備する。				
		事業内容	総事業費 : 50,000千円 計画年度 : 平成29年度～令和3年度 本年度事業内容：宇久線道路詳細設計・道路改良工事				
3		道路整備事業（単独）	13,928	13,722	206	都市整備課	100
		目的・概要	市道の整備を行い、生活基盤の安定を図る。				
		事業内容	道路改良・偏位調査、道路改良に伴う事務経費				
4		道路整備事業（避難円滑化）	115,000	105,000	10,000	都市整備課	100
		目的・概要	幅員が狭く、急カーブ・急勾配が連続する路線の通行車両等の安全確保および災害時における避難円滑化を図る。				
		事業内容	総事業費 : 330,000千円 計画年度 : 平成30年度～令和2年度 本年度事業内容：加尾西小川線カーブミラー設置、宇久線待避所設置				
5		社会資本整備（安全安心）	322,000	153,500	168,500	都市整備課	100
		目的・概要	社会資本の安全安心の確保を図るため、道路等を補修・整備する。				
		事業内容	道路改良等工事（和久里線他、太良線） トンネル照明設置工事（遠敷トンネル） 道路詳細設計（加尾西小川線他3路線、輪中堤内） 用地測量（森川線、岸の橋線、太良線、輪中堤内） 用地補償（和久里線他、太良線、輪中堤内）等				
6		地方創生推進交付金（道整備）	20,000	49,000	△ 29,000	都市整備課	100
		目的・概要	地域再生計画（「御食国若狭と鯖街道」交流ネットワーク推進計画）に基づき道路整備を行う。				
		事業内容	道路改良工事（丸山奈胡線、明神線）				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
7		除雪対策費	27,429	26,430	999	都市整備課	102
		目的・概要	市道の除雪を行い、交通・輸送等を確保し災害発生 of 未然防止と市民生活の安定を図る。				
		事業内容	除雪業務委託料等 出動基準10cm以上（除雪延長262.9km 路線607路線）				
8		交通安全施設整備事業	8,047	8,526	△ 479	都市整備課	102
		目的・概要	市道での交通事故防止と円滑な交通の確保を図る。				
		事業内容	カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理および整備				
9		社会資本整備（街路：小浜縦貫線）	205,877	156,750	49,127	都市整備課	104
		目的・概要	小浜縦貫線（白鬚～広峰）の整備を図る。				
		事業内容	総事業費 : 2,140,000千円 計画年度 : 平成25年度～令和3年度 本年度事業内容 : 道路改良工事、積算委託 等				
10		地域生活路線バス運行対策事業	105,937	103,419	2,518	北陸新幹線・総合 交通推進課	70
		目的・概要	市民生活に必要な公共交通機関として、地域の実情に応じたバス交通等の運行確保と利便の増進を図る。				
		事業内容	・あいあいバス（コミュニティバス）運行補助 通勤通学路線5路線（月～土曜日） コミュニティ路線6路線（隔日） ・あいあいバス更新にかかる支援 ・名田庄線（定期運行路線バス）運行補助 ・あいあいタクシー（デマンド型乗合タクシー）運行補助 通勤通学路線で日曜日限定				
11	新規	市街地交通対策事業	1,512	0	1,512	北陸新幹線・総合 交通推進課	70
		目的・概要	地域が抱える交通課題や市民ニーズを把握し、将来の地域全体の交通網を見据えるにあたっての検討資料を収集するため、市内循環バスを試運行する。				
		事業内容	・市内循環バス試運行にかかる委託料 ・市内循環バス試運行案内チラシ、アンケート調査 等				

第3項 橋梁

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		社会資本整備（橋梁長寿命化）	92,000	96,500	△ 4,500	都市整備課	102
		目的・概要	修繕計画に基づき橋梁・トンネル・大型カルバートの修繕を行うとともに、橋梁の点検を行う。				
		事業内容	修繕設計（西津漁港線2号橋、国分5号カルバート、多田トンネル他） 修繕工事（山手橋、寺下橋、和多田橋、多田トンネル、谷田部西トンネル、国分5号カルバート） 道路橋梁点検（橋梁2橋）				

第4項 上水道

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1	新規	簡易水道整備事業	14,284	0	14,284	上下水道課	86
		目的・概要	簡易水道事業の起債償還にかかる一般会計から簡易水道事業への負担金				
		事業内容	（公債費） 14,284千円				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
2		第3期拡張工事および改良工事	88,584	83,734	4,850	上下水道課	水-8
	目的・概要	上水区域および簡水区域の配水管拡張工事・老朽施設更新工事、雨水渠整備等による配水管布設替工事他					
	事業内容	拡張事業（福谷配水管布設工事、小浜縦貫線配水管布設工事 他） 改良事業（一番町仮設配水管布設工事、多田配水管布設替工事、田鳥簡水送水ポンプ更新工事 他）					

第5項 下水道

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	2,085	2,085	0	上下水道課	84
	目的・概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な環境づくりの推進を図るため、汚水の集合処理区域外の合併処理浄化槽の設置に対し、費用の一部を補助する。					
	事業内容	合併処理浄化槽の設置に対し助成する。 補助額 人槽区分に応じて定額					
2		農業集落排水事業特別会計繰出金	177,028	181,108	△ 4,080	上下水道課	92
	目的・概要	農業集落排水事業の維持管理費・起債償還にかかる一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金					
	事業内容	(維持管理費) 6,100千円 (公債費) 170,928千円					
3		漁業集落環境整備事業特別会計繰出金	29,940	31,821	△ 1,881	上下水道課	94
	目的・概要	漁業集落環境整備事業の維持管理費・起債償還にかかる一般会計から漁業集落環境整備事業特別会計への繰出金					
	事業内容	(維持管理費) 22,578千円 (公債費) 7,362千円					
4	新規	下水道整備事業	682,813	0	682,813	上下水道課	104
		目的・概要	一般会計から下水道事業会計への負担金				
		事業内容	・雨水処理に要する経費、高資本費対策経費、下水道事業債の償還に要する経費 等				
5	新規	中名田農業集落排水施設建設事業	4,000	0	4,000	上下水道課	218
		目的・概要	道路拡幅に伴い支障となるマンホールポンプ制御盤の移設を行う。				
		事業内容	深谷7号マンホールポンプ制御盤の移設				
6		機能保全計画策定事業	19,600	15,710	3,890	上下水道課	234
	目的・概要	施設の劣化状況や機能低下を把握するための機能診断調査に係る経費。調査後、施設の機能保全のための対策として、機能保全計画を策定し、既存施設の有効活用や、適切な時期に更新を行い施設の長寿命化を図っていく。					
	事業内容	機能診断調査・機能保全計画策定（宇久、矢代、田鳥、仏谷）					
7	新規	管渠建設改良工事	132,500	0	132,500	上下水道課	下-31
		目的・概要	公共下水道未普及地域の整備促進を図るとともに、内水被害の増大に対する浸水被害の軽減および解消を目的とした雨水排除施設の整備を行う。				
		事業内容	汚水管渠関係事業（小浜縦貫線汚水管渠工事、大手橋下水道管仮配管等工事 他） 雨水管渠関係事業（千種排水区雨水渠整備工事、青井川雨水渠整備工事 他）				

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
8	新規	下水道ストックマネジメント関係業務	115,000	0	115,000	上下水道課	下-31
		目的・概要	下水道施設（小浜浄化センター、北部・東部中継ポンプ場等）について、施設の劣化が進行していることから下水道ストックマネジメント計画を基に、計画的に施設の改修・改築等を行う。				
		事業内容	小浜浄化センター （受変電設備の更新、（汚泥）重力濃縮槽耐震診断、沈砂池管理棟耐震補強工事）				

第6項 河川

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		河川維持事業（単独）	11,200	10,800	400	都市整備課	102
		目的・概要	普通河川の維持管理を行い河川災害の未然防止を図る。				
		事業内容	河川維持工事等				

第7項 住宅

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		社会資本整備（住宅ストック）	9,284	24,000	△ 14,716	都市整備課	104
		目的・概要	既存市営住宅の改修により、市営住宅の住環境整備と長寿命化を図る。				
		事業内容	市営住宅外壁改修工事				
2		小浜市空家等対策事業	4,278	4,309	△ 31	都市整備課	106
		目的・概要	小浜市空家等対策計画に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施する。				
		事業内容	空家等対策協議会、緊急安全措置に係る経費				
3		小浜市空家等除却支援事業	2,000	2,000	0	都市整備課	106
		目的・概要	老朽空家等の撤去を促進するため、除却（解体・処分・撤去）に要する費用の一部を、国・県の事業を活用し補助する。				
		事業内容	老朽空家等の除却費用の支援 補助率：1/3（上限500千円）				

第8項 情報通信網

（単位：千円）

No.	新規等	事業名	令和2年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R2-R1	担当課	予算書 ページ
1		公式ホームページ等維持管理事業	1,742	1,727	15	市民協働課	68
		目的・概要	情報通信機器を活用し、市民が必要とする情報を迅速に提供するとともに、市民からの声を的確に行政に反映する。また、職員の情報管理・保護に関する教育や意識改革を図る。				
		事業内容	・公式ホームページの管理・運営 ・市職員の情報セキュリティ研修 ・施設予約サービスと電子申請サービスの提供				
2		社会保障・税番号制度に伴うシステム維持管理事業	9,559	8,955	604	市民協働課	70
		目的・概要	社会保障・税番号制度を活用し、行政事務の効率化および住民サービスの向上を図るため、関連システムの維持管理を行う。				
		事業内容	・統合宛名システム保守 ・中間サーバー・プラットフォーム利用負担金				

